

ECLIPSE

DVDナビゲーション内蔵DVD/CD/MD AVシステム

AVN5501D
AVN5501DV
AVN5501DWide

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、

この「取扱説明書」をよくお読みください。

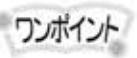
また、お読みになった後も必要なときに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。

FUJITSU TEN

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

 アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと
 ワンポイント	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行してください。

- GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自車位置がずれる場合があります。

※本書の画面と実際の画面は、地図DVD-ROMの作成時期・種類等によって異なることがあります。

目次

はじめに	2
------	---

ナビゲーションの操作	15
------------	----

SECTION 1 はじめに	19
----------------	----

SECTION 2 基本操作	28
----------------	----

SECTION 3 ナビゲーション案内	82
---------------------	----

SECTION 4 地点の登録	131
-----------------	-----

SECTION 5 VICS機能	151
------------------	-----

SECTION 6 インフォメーション機能	171
-----------------------	-----

SECTION 7 オプション機能	197
-------------------	-----

SECTION 8 こんなときは	203
------------------	-----

SECTION 9 ご参考に	213
----------------	-----

オーディオ・テレビの操作	229
--------------	-----

SECTION 1 ご使用上の注意	233
-------------------	-----

SECTION 2 基本操作	239
----------------	-----

SECTION 3 オーディオの使い方	256
---------------------	-----

SECTION 4 テレビの使い方	271
-------------------	-----

SECTION 5 ご参考に	279
----------------	-----

はじめに

安全にお使いいただくために

△警告

- 本機はDC12Vのアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内ののみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

△注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。

⚠ 注意

- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。
 - < A／T 車の場合 >
 - ・ ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。
(コラムA／Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。)
 - ・ チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
 - < M／T 車の場合 >
 - ・ ディスクを取り出す際、1・3・5・(R) ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
 - ・ チルト位置を設定する際、1・3・5・(R) ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

💡 アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色が反転し、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態で放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。

本書の見方

セクションNo.タイトル

セクションNo.とタイトルを表示しています。

項目タイトル

項目ごとにNo.とタイトルがつけられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

○ 3.地図の表示

3Dランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（3Dランドマーク）を表示させることができます。

※ポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート説明画面を除く）



●3Dランドマーク表示

➡表示切り替わる3Dランドマークを表示する
3DランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

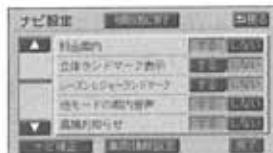
- ① メニュー画面で表示切替にタッチします。
- ② 立体ランドマークにタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



作動表示灯

➡ナビ設定から3Dランドマークを表示する

- ① メニュー画面でナビ設定にタッチします。
- ② 立体ランドマーク表示のする、またはしないにタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ 完了にタッチします。



※ポイント 初期状態にに戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

➡3Dランドマークの内容を表示する

- ① 3Dランドマークにタッチすると、3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- ② 情報にタッチすると、3Dランドマークの内容が表示されます。
●情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」207ページを参照してください。



直線距離表示

クイックリファレンス

➡ナビ設定から3Dマーク

- ① 表示切替
- ② 立体ランドマーク

クイックリファレンス

➡ナビ設定から3Dマーク

- ① ナビ設定

- ② 【立体ランドマーク】
する
しない

- ③ 完了

クイックリファレンス

➡3Dマーク表示

- ① 3Dランドマーク
- ② 情報

操作画面

操作する画面を表示しています。

この章では、基本的な操作について説明しています。

県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。



●県境お知らせ表示

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

クイックリファレンス

スイッチの操作方法が一目でわかるように表示しています。



県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。



- ① メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- ② 県境お知らせの **する**、または **しない** にタッチします。
- ③ **完了** にタッチします。

ポイント **初期設定に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

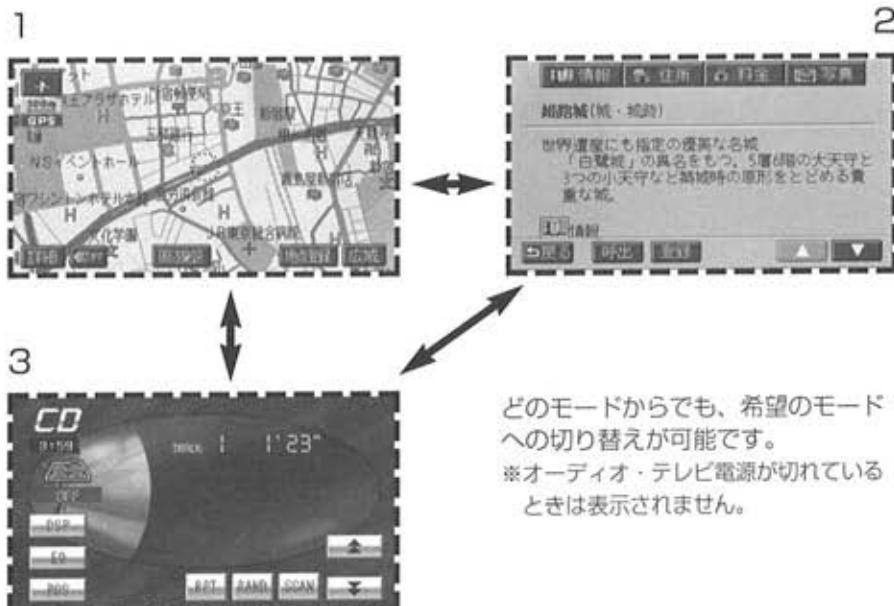
ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

本機について

本書は、AVN5501D・AVN5501DVの各操作を説明しています。AVN5501D Wideでも同様な操作になります。

「はじめに」をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については「ナビゲーションの操作」15ページを、テレビ、オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」229ページを参照してください。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在地の表示 ● 目的地への案内 ● 地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	インフォメーション	<ul style="list-style-type: none"> ● メンテナンス機能 ● 電話帳機能 ● 施設情報の検索 ● FM多重放送の受信
3	オーディオ・テレビ	<ul style="list-style-type: none"> ● AM・FM放送の受信 ● CDプレーヤーの操作 ● MDプレーヤーの操作 ● テレビ放送の受信

本機の作動条件

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

各機能 エンジン・スイッチ	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイ がオープン 状態
ナビゲーション	×	○	○	走行中は安全 上の配慮など から、操作で きなくなる機 能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使 用になれませ ん（一部の番 組は操作でき ます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全 上の配慮など から、音声の みになります	×

*パーキングブレーキをかけた状態

■アドバイス 操作できないスイッチは、色が反転し、操作できません。また、走行中に操作で
きないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

本機について

各部の名称と操作

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。



本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。

パネルスイッチ

AUDIO MENUスイッチ

オーディオ（CD、ラジオ、MD）やテレビにモードを切り替えるときに押します。

PWRスイッチ

テレビ・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。

AUDIOスイッチ

オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。



OPENスイッチ

ディスプレイを開くときに押します。
(押す時間は短く押してください)

画面の角度調整をするときに押します。
(ピッピ音がなるまで押し、その後放します)

DISPスイッチ

画質・音質の調整、画面モードの切り替えや画面を消すときに押します。

VOLスイッチ

テレビ・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。

NAVI MENUスイッチ

ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。

NAVIスイッチ

ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。

目的地スイッチ

ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。



<AVN5501D・AVN5501DV>

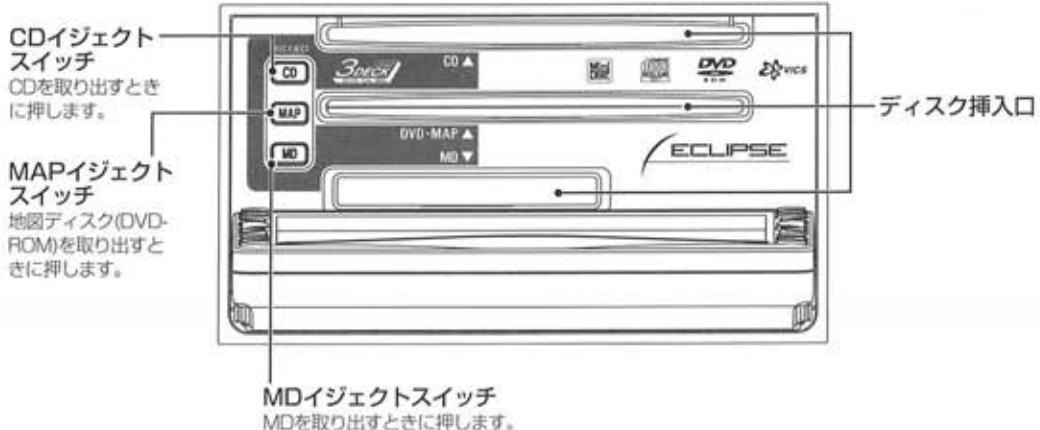
TUNE/TRACKスイッチ

テレビ・ラジオの選局、音楽用CD、MDの選曲をするときに押します。

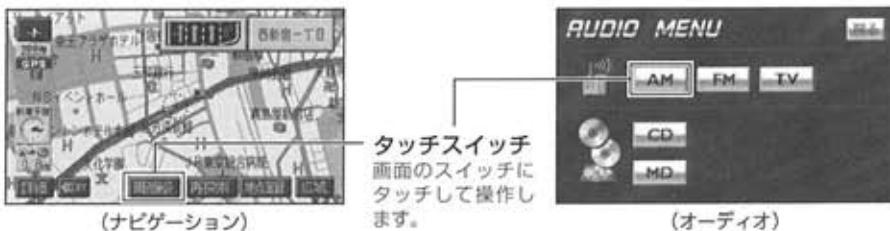
INFOスイッチ

ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。





タッチスイッチ



[タッチスイッチの操作について]

- ・タッチスイッチは“ピッ”っという応答音が鳴るまでタッチしてください。
- ・画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- ・スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- ・操作できないタッチスイッチは、色が反転します。また、オーディオメニューでは現在のモードが反転します。
- ・スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが緑色になるものもあります。

<本書でのスイッチ表示について>

- パネルスイッチを押すときは、[○○○] (NAVI · INFO など) でスイッチ名称を表示しています。
- 画面のタッチスイッチにタッチするときは、[○○○] でスイッチ名称を表示しています。
- 1つ前の画面にもどすときは、ナビゲーション画面では [戻る] に、オーディオ画面では [戻る] にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。(一部の機能では、キャンセルされないものがあります。)



画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理しておりますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

本機について

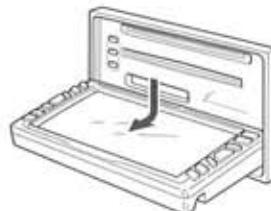
CD・地図ディスク (DVD-ROM)・MDの出し入れ

ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク (DVD-ROM) を、音楽をお聞きになるときは音楽CDを入れてください。また、MDをお聞きになるときはMDを各差し込み口に入れてください。

<CD、地図ディスク (DVD-ROM)、MDの入れ方>

1 OPENを短く押します。

ディスプレイ部が開き、CD、地図ディスク (DVD-ROM)、MDの差し込み口があらわれます。



注意

ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー ("P" 位置) もしくはシフトレバー (1・3・5・R 位置) やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを "N" または "ニュートラル" 位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2 差し込み口にCD、地図ディスク (DVD-ROM) または、MDを差し込みます。

差し込み口にMDまたは、CDおよび地図ディスク (DVD-ROM) はラベル面を上にして差し込みます。

差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。

- 音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- 地図ディスクを差し込んだときは、ナビゲーションの画面になります。
- MDを差し込んだときはMDの再生が始まります。



注意

- CDおよび地図ディスク (DVD-ROM) の差し込み口を間違えないでください。
- MDを差し込むとき、ディスプレイなどに干渉しないよう注意してください。
- 各ディスクの挿入途中に **OPEN** を押さないでください。また、CD、地図ディスク (DVD-ROM) またはMD（ミニディスク）のいずれかを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて差し込まないでください。けがの原因やディスプレイ部の故障の原因になります。

ワンポイント

● CD

- 音楽用CD以外は使用しないでください。
使用できる音楽用CDは下記のマークのついたCDを使用できます。



- CD-R (CD-Recordable) は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-Rは再生できません。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

● MD

- MDを入れるときは、MDの矢印を確認してから差し込んでください。



- MDの外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。
バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。
- 長時間モード（MDLPモード）で録音されたMDは録音方式が異なりますので、再生できません。（無音状態となります。）

● 地図ディスク（DVD-ROM）

- DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。（詳しくは、販売店にご相談ください。）
- 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

本機について

<CD、地図ディスク（DVD-ROM）、MDの取り出し方>

1 [OPEN]を短く押します。

ディスプレイ部が開きます。

ワンポイント ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・R位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

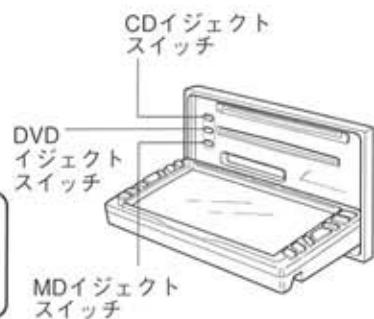
2 CDを取り出すときは [CD] を押します。

地図ディスクを取り出すときは、[MAP] を押します。

MDを取り出すときは [MD] を押します。

自動的に押し出されます。

ワンポイント 各ディスクが取り出せない場合（噛み込みなど）は、各イジェクトスイッチを長押し（5秒以上）してください。ディスクが押し出されます。



各ディスクを取り出す際、下記に注意してください。

<A/T車> ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）

<M/T車> ディスクを取り出す際、1・3・5・Rポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

3 取り出し後、[OPEN]を押します。

ディスプレイ部が閉じます。

ワンポイント CDやMDの再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合でも、一度だけCDやMDを取り出すことができます。



- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 各ディスク（CD、MD、DVD）を取り出すとき、各ディスクが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。各ディスクを傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

CD取り出し後にディスプレイを閉じると、CDの作動（読み込み）音がしますが、数秒後に停止します。
故障ではありません。

各画面表示を切り替える

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

<p>●ナビゲーション画面</p> <p>NAVI を押します。</p> 	<p>●インフォメーション画面</p> <p>INFO を押します。</p> 
<p>●オーディオ操作画面（作動時）</p> <p>AUDIO を押します。</p> 	
<p>●オーディオOFF画面</p> <p>AUDIO を押します。</p> 	<p>オーディオまたはテレビ機能が作動しているときに表示できます。オーディオの操作については「オーディオ・テレビの操作」229ページを参照してください。</p>

■スクリーン表示（オンスクリーンプレイ）について



ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビを操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。また、オーディオまたはテレビ操作画面で **AUDIO** を押すと、スクリーン表示に切り替わります。

本機について

<テレビ・オーディオの電源を切る>

1 [PWR] を押します。

テレビ、オーディオの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。

<ディスプレイの角度を調整する>

車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

1 [OPEN] を2秒以上（ピューと音がするまで）押します。

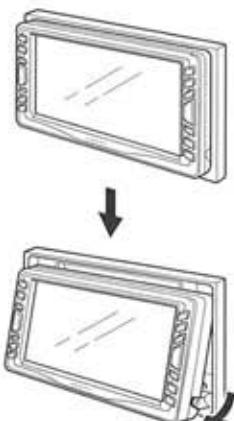
ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。

スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。

傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部がもとの状態（0°）にもどります。



- ディスプレイ部を傾けた状態でも、[OPEN] を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFになると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態にもどります。



注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
 - ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。
- <A/T車> チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
- <M/T車> チルト位置を設定する際、1・3・5・R ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)

NAVIGATION

ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ナビゲーションシステム

ボイスナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

ナビゲーションの操作

15

SECTION 1 はじめに

19

この章では、本機の特長やスイッチの名称などについて説明しています。

SECTION 2 基本操作

28

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 ナビゲーション案内

82

この章では、目的地案内について説明しています。

SECTION 4 地点の登録

131

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。

SECTION 5 VICS機能

151

この章では、VICS機能について説明しています。

SECTION 6 インフォメーション機能

171

この章では、各情報機能を説明しています。

SECTION 7 オプション機能

197

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明します。

SECTION 8 こんなときは

203

この章では、補正や知っておいていただきたいことについて説明しています。

SECTION 9 ご参考に

213

この章では、精度と誤差や用語について説明しています。

〈地図データベースについて〉

このGPSボイスナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図ディスクの詳細につきましては、地図ディスク用印刷物「地図ディスクについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

●交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●著作権及び使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。

この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

◎ 財団法人 日本デジタル道路地図協会

◎ TMT

◎ アイシン・エイ・ダブリュ(株) & (株)ゼンリン & (株)トヨタマップマスター

SECTION

1

はじめに

この章では、本機の特長やスイッチの名称などについて説明します。

●主な特長	20
●ナビゲーションについて	22
ナビゲーション画面の見方	22
●GPSについて	24
●VICS (FM)、FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて	25
●ディスクの取り扱いについて	26

主な特長

全国の地域詳細データをDVDディスクで網羅



DVD-ROMの大容量を生かし、ディスク1枚で全国主要都市の25mスケールの市街図を収録。

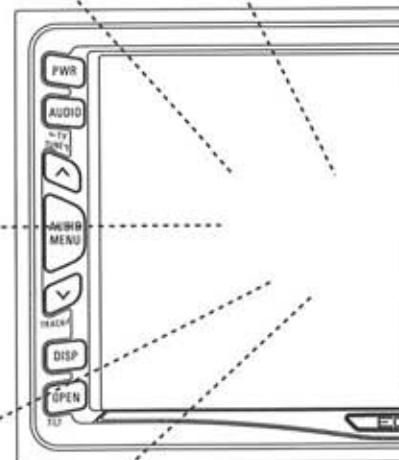
道幅や道路種類などを表現するリアルワイドマップ

全国の道幅データにより、細街区、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現することができます。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。



自由自在の3Dスクロール(マルチアングルパンoramawide)

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。



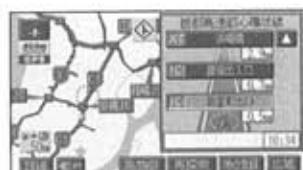
ドライバー視点のバーチャタウンマップ

ドライバーの視点から現実の風景を3D画面で表現した市街図で案内をすることができます。また、視点の高さや角度、地図の回転することができます。



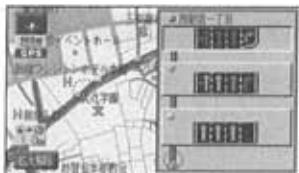
必要な道路だけを表示する都市高速マップ

ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。



交差点までの車線を案内するハイパーレーンアシスト

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。



渋滞などの情報を表示するVICS機能

VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字(レベル1)・簡易図形(レベル2)・地図(レベル3)で表示します。

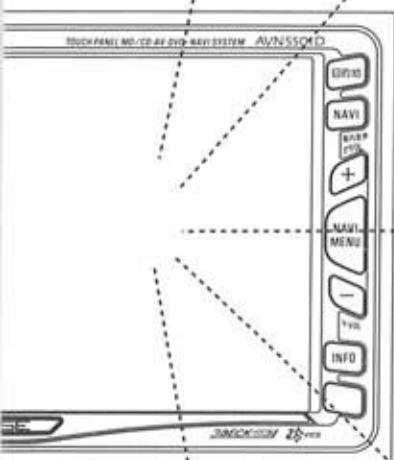
また、3メディア/3レベル対応VICSユニットでは、光・電波ビーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報表示をできます。

※AVN5501D, AVN5501D Wideでは別売になります。



多様な情報を検索・表示するインフォメーション(情報)機能

- FM多重放送表示機能
FM多重で放送される一般文字情報(見えるラジオ)を表示します。
- メンテナンス機能
ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。
- 電話帳検索機能
JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。
- スポットインフォメーションガイド(情報付き施設検索)検索機能
主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。
- レジャーインフォメーション(レジャー*i*)検索機能
観光エリアから自然境まで、多彩なスポットやコースを検索します。
- カレンダー機能
GPSのカレンダー機能を使用してメモ(会議や用事など)などを登録して、自動で登録日に案内します。



システムアップ

● ETCシステム

ETC(Electronic Toll Collection)システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。料金所に近づくとナビゲーション画面にETC専用ゲートを表示します。

操作法を音声でお知らせするヘルプボイス

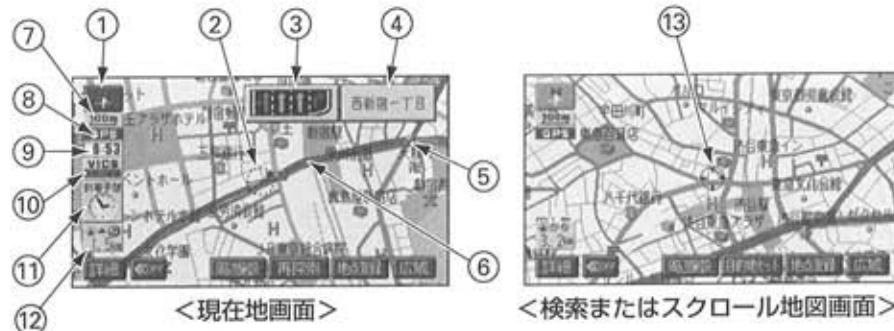
目的地設定などナビゲーションの操作中に手順がわからなくなるなど、一定のブランクタイムを経過すると、音声で次の手順をお知らせします。

ナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面と検索またはスクロールさせた地図画面があります。



①方位マーク（ヘディングアップ時は）

地図の方角が表示されます。

●地図向き（ノースアップ／ヘディングアップ）の切り替えについては、48ページを参照してください。

②自車位置マーク

現在位置と車が向いている方角が表示されます。

③レーン（車線）表示

目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図DVD-ROMに情報のある交差点のみ）

●分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

④名称表示

目的地案内中、次のものが表示されます。（地図DVD-ROMに情報のある地点のみ）

●通過・分岐する交差点の名称

●走行している道路の名称

●出口インターチェンジ（IC）の名称、ジャンクション（JCT）の方面名称
(高速道路を走行しているとき)

⑤案内ポイント

目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。

●交差点案内については、118ページを参照してください。

⑥ルート表示

目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。

●案内が行われるのは、濃い青（—）の表示上に現在地があるときのみです。

⑦スケール表示

表示させている地図の縮尺が表示されます。—の長さがこの場合は100mになります。

⑧GPSマーク

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、緑色で表示されます。

- 表示については、218ページを参照してください。

ただし、GPSマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

⑨時計表示

現在の時刻が表示されます。

- 表示については、38ページを参照してください。

⑩VICSタイムスタンプ

VICS情報が発信されている地域で、VICS情報が提供された時刻が表示されます。

(目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。)

- VICS情報の表示については、180ページを参照してください。

⑪到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により次のマークが表示されます。

■到着予想時刻表示

目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。

- 到着予想時刻については、124ページを参照してください。

■目的地方向マーク

ルートからはずれたときは、目的地の方向が表示されます。

⑫残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

- 目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。
- ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。
- 残距離表示の切り替えについては、134ページを参照してください。

⑬カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。

スクロールするには地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチします。

本書では「地図にタッチ」は直接、地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。

GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで、通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地（緯度・経度など）を知ることができるシステムです。

GPS受信中画像



GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき（米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。）
- デジタル式携帯電話（1.5GHz）をGPSアンテナ付近で使用したとき

ワンポイント

● GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

VICS (FM)、FM多重放送 (一般文字情報) の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報 (FM) または一般文字情報を受信することができます。

ワンポイント オーディオがOFFのときには、内蔵のFM多重受信機能で受信することができません。

AVN5501D・AVN5501D Wide のお客様

VICS情報またはFM多重放送 (一般文字情報) のいずれか1つの受信になりますので、希望の情報を提供する周波数に切り替えて使用してください。

また、別売の3メディア／3レベル対応VICSユニットを接続すると、VICS情報を受信中でもFM多重放送 (一般文字情報) の受信が可能になります。

受信条件については下記表を参照してください。

AVN5501DV のお客様

3メディア／3レベル対応VICSユニットを付属していますので、VICS情報およびFM多重放送 (一般文字情報) を同時に受信することができます。

ワンポイント オーディオがOFFのときでも、VICS情報を受信することができます。

VICS情報・一般文字情報の受信について、次の条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能] () 内は、3メディア／3レベル対応VICSユニット接続時

オーディオ	機能	VICS情報	一般文字情報 ¹
OFF (VICS情報未表示)		× (x)	× (x)
OFF (VICS情報表示中)		× (○)	× (x)
AM/交通情報受信中		× (○)	× (x)
FM (NHK) 受信中		○ (○)	○ (○)
FM (JFN系) 受信中		× (○)	○ (○)
FM (J-WAVE, FM802) 受信中		× (○)	○ (○)
FM (kiss-FM KOBE) 受信中		× (○)	○ (○)
FM (その他) 受信中		× (○)	× (x)
CD, MD, CD-MDチェンジャー使用中 (VICS情報未表示)		× (x)	² ○ (○)
CD, MD, CD-MDチェンジャー使用中 (VICS情報表示中)		○ (○)	² ○ (○)
TV受信中 (VICS情報未表示)		× (x)	² ○ (○)
TV受信中 (VICS情報表示中)		○ (○)	² ○ (○)

*1：一般文字情報の受信については、選局操作を行う前の受信状況について説明しています。

*2：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

ワンポイント <VICS、FM多重放送の受信について>

FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報の受信はラジオアンテナを利用してあります。したがって受信するときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

ディスクの取り扱いについて

使用される地図ディスクの取り扱いは、次の事項を守ってご使用ください。

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよごれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいつたり、大きくそったディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。



専用のレンズクリーナー以外を使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。

MEMO

五日後

アーロンの車を、セブンイレブンで借りて、おつりで八百円。一時的車両貸出料金

「おまえの車を、いつの間にか盗まれたんだよ。」
「おまえの車を、いつの間にか盗まれたんだよ。」

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1. メニュー画面・リスト画面について	30
メニュー画面	30
リスト画面の切り替え方	32
▲・▼の切り替え表示	32
前・次の切り替え表示	32
50音順の切り替え表示	32
行の切り替え表示	32
ページの切り替え表示	33
記号の切り替え表示	33
地域の切り替え表示	33
施設項目の切り替え表示	33
2. 画面の調整・音声の設定	34
画面の調整	34
画質調整画面を表示するには	34
ライト点灯時に昼間表示にするには	35
画面を消すときは	35
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	35
地図の表示色の切り替え	36
時計表示の切り替え	36
音声の設定	37
音量を調節する	37
自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する	37
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定	38
音声設定から操作説明音声を設定する	38
ナビ設定から操作説明音声を設定する	38
ハートフル音声の設定	39
ハートフル音声を設定する	39
3. 地図の表示	40
現在地の表示	40
地図の移動（ワンタッチスクロール）	41
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え	42
地図縮尺の切り替え	43
市街図の表示	44
市街図表示に切り替える	44
市街図表示を解除する	44
施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ）	45
地図向きの切り替え	46
フロントワイド表示の切り替え	47
2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）	48
2画面表示に切り替える	48
右画面を操作する	48
2画面表示を解除する	49
シティドライブモード画面	50

シティドライブモード画面を操作する	50
シティドライブモードを解除する	51
3D表示の設定	52
3D表示に切り替える	52
バーチャタウンマップを表示する	52
バーチャタウンマップの視点を調整する	53
見下ろす角度を調整する	53
バーチャタウンマップのビル表示を設定する	54
バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する	54
地図向きを回転する	55
ルート方向アップ表示を設定する	55
3D表示を解除する	55
リアルワイドマップの表示	56
シーケンレジャーランドマークの表示	57
3Dランドマークの表示	58
表示切替から3Dランドマークを表示する	58
ナビ設定から3Dランドマークを表示する	58
3Dランドマークの内容を表示する	58
県境お知らせの設定	59
施設の表示	60
1ジャンルのみを表示する（簡易操作）	61
複数ジャンルを表示する	61
施設ランドマークを消去する	62
周辺の施設を検索する	62
ルートを考慮したリスト表示	63
施設の情報を表示する	63
4. 地図の呼び出し方法	64
50音で地図を呼び出す	66
エリア別で絞り込みする場合	67
施設ジャンル別で絞り込みする場合	69
施設で地図を呼び出す	70
電話番号で地図を呼び出す	72
住所で地図を呼び出す	74
郵便番号で地図を呼び出す	75
メモリ地点で地図を呼び出す	75
目的地履歴で地図を呼び出す	76
マップコードで地図を呼び出す	76
5. 呼び出した地図の操作	77
表示した地図の操作	77
位置の変更	78
施設内容の表示	78
提携駐車場の検索	79
周辺住所の検索	80

1.メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面

- ① NAVI MENU を押すと、メニュー画面が表示されます。
- ② メニュー画面から次の操作を行うことができます。
●タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。



クリックリファレンス

- ① NAVI MENU
- ② 選択

項目（タッチスイッチ）	機能	ページ
案内中止／案内再開 ※1	目的地案内の中止・再開	107
全ルート※1	全ルート図の表示	121
音声設定	音量の設定	37
	操作説明音声の設定	38
	他モードでの案内音声の設定	120
	自動音量切り替えの設定	37
表示切替	2画面表示の設定	48
	3D表示の設定	52
	3D表示の角度の調整	53
	立体ランドマーク表示の設定	58
	シティドライブモード画面の操作	50
	都市高速マップの設定	118
ルート変更 ※1	目的地の追加・並び替え・消去	96,99,100
	インターチェンジ（IC）の指定・解除	101,102
	通過道路の指定・修正・解除	103,105,106
	探索条件の変更	98
メモリ地点	メモリ地点の登録・修正・消去	134
	特別メモリ地点の登録・修正・消去	144
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	146
	自宅の登録・消去	133
	目的地履歴の消去	149

項目(タッチスイッチ)	機能	ページ
ナビ設定	現在地の修正・距離の補正	204,205
	車両情報の設定	115
	フロントワイド表示の設定	47
	3D時ルート方向アップの設定	55
	3Dビル表示の設定	54
	3D交差点案内画面の設定	109
	レーンリスト図表示の設定	110
	リアルワイドマップ表示の設定	56
	自動再探索の設定	127
	季節規制区間メッセージの設定	92
	時計表示の設定	36
	平均車速の設定	113
	到着予想時刻表示の設定	112
	料金案内の設定	114
	立体ランドマーク表示の設定	58
	シーズンレジャーランドマーク表示の設定	57
	他モードでの案内音声の設定	120
	県境お知らせの設定	59
VICS	道路形状警告の設定	111
	操作説明音声の設定	38
	ハートフル音声の設定	39
	交差点目印音声案内の設定	119
	地図の表示色の切り替え	36
オンラインスクロール ^{※1}	VICS情報の表示・消去	161
	VICS提供放送局の選択	158
	VICS情報の表示の設定	160
	VICS文字情報・図形情報・割込情報 ^{※2} の表示	164
車両情報	目的地・近くの施設までの地図移動	122
	車速パルスの確認	207

※1 目的地が設定されていないときは、反転(トーンダウン)します。

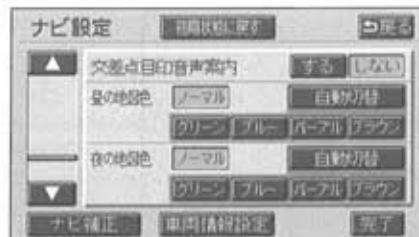
※2 3メディア/3レベル対応VICSユニット接続時に操作できます。

1.メニュー画面・リスト画面について

リスト画面の切り替え方

▲・▼の切り替え表示

▲・▼にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



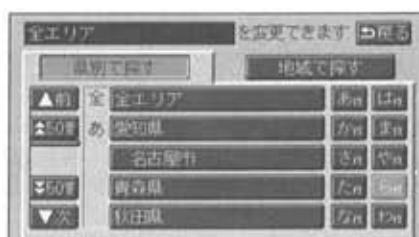
クリックリファレンス

▲・▼の切り替え表示



前・次の切り替え表示

▲前・▼次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



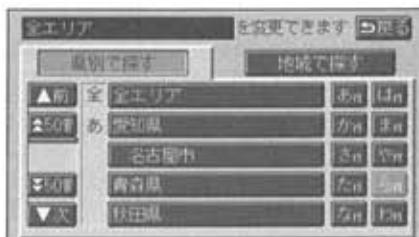
クリックリファレンス

前・次の切り替え表示



50音順の切り替え表示

▲50音・▼50音にタッチすると、「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。



クリックリファレンス

50音順の切り替え表示



行の切り替え表示

あ行・か行・さ行・た行・な行・
は行・ま行・や行・ら行・わ行に
タッチすると、「あ行→か行」というよう
に行ごとにリストが動きます。

●リストがない行のタッチスイッチは色が
反転し、タッチしても操作できません。



クリックリファレンス

行の切り替え表示



クイックリファレンス

<ページの切り替え表示>

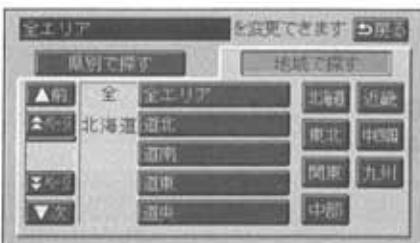
▲ページ

・

▼ページ

**ページの切り替え表示**

▲ページ・▼ページにタッチすると、1ページ(5項目)ずつリストが動きます。

**クイックリファレンス**

<記号の切り替え表示>

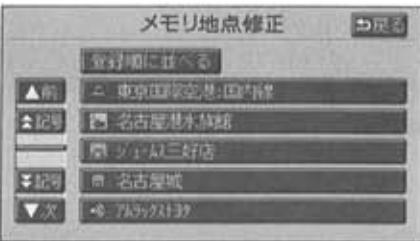
▲記号

・

▼記号

記号の切り替え表示

▲記号・▼記号にタッチすると、次の記号に飛ばして、リストが動きます。

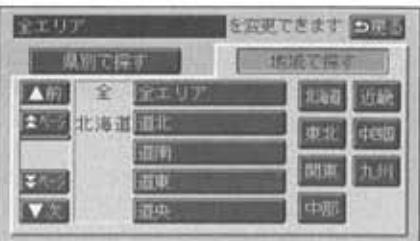
**クイックリファレンス**

<地域の切り替え表示>

選択

**地域の切り替え表示**

北海道・東北・関東・中部・近畿・中四国・九州にタッチすると、地域ごとにリストが動きます。

**クイックリファレンス**

<施設項目の切り替え表示>

選択

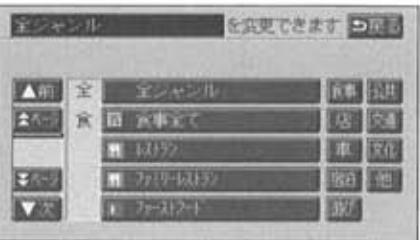
**施設項目の切り替え表示**

食事・店・車・宿泊・遊び・公共・交通・文化・他にタッチすると、施設項目ごとにリストが動きます。

●リストがない施設項目のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても操作できません。

●○全でにタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。

●全ジャンルにタッチすると、すべての施設が選ばれます。



2.画面の調整・音声の設定

画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により
〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

(初期状態)

- ライト消灯時…〈昼画表示〉
- ライト点灯時…〈夜画表示〉



●昼画表示（ライト消灯時）



●夜画表示（ライト点灯時）

画質調整画面を表示するには

- 1 ナビゲーション画面で、[DISP] を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、[調整完了] にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面にもどります。



●画質調整画面

クイックリファレンス

画質調整画面を表示するには

- 1 [DISP]
- 2 [調整完了]

クイックリファレンス

<ライト点灯時に昼画表示にするには>

①



ライト点灯時に昼画表示にするには

- ① **【昼画面】**にタッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
●昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

<画面を消すときは>

①



画面を消すときは

- ① **【画面消】**にタッチします。
●再度、画面を表示させるには各モードのスイッチを押します。

ワンポイント

画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されています。

クイックリファレンス

<コントラスト(鮮明度)/明るさ調整>

① 【コントラスト】



コントラスト(鮮明度) / 明るさ調整

■コントラスト

- ① 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

- ① 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。



① 【明るさ】

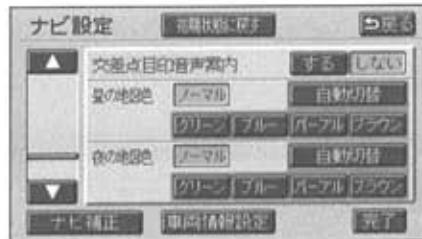
ワンポイント 昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

2.画面の調整・音声の設定

地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（5種類）ことができます。
また、季節によって自動で地図表示色を切り替えることができます。（自動地図色変更）

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル**・**グリーン**・**ブルー**・**パープル**・**ブラウン**にタッチします。
- **自動切替**にタッチすると、3ヶ月ごとに、地図表示色が切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。



ワントップ

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 地図表示色の自動切り替えは、以下のような設定になっています。
3月～5月…グリーン
6月～8月…ブルー
9月～11月…パープル
12月～2月…ブラウン

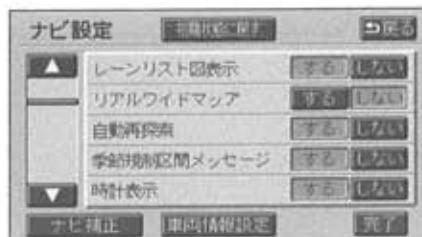
クイックリファレンス

- 1 **ナビ設定**
- 2 **[昼・夜の地図色]**
選択
- **自動切替**
- 3 **完了**

時計表示の切り替え

画面の現在時刻の表示を切り替えることができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 時計表示の、**する**・**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。



ワントップ

- 時計表示の時刻はGPS電波を利用しているため調整機能はありません。
- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

- 1 **[時計表示]**
ナビ設定
- 2 **する**
● **しない**
- 3 **完了**

クイックリファレンス

音量を調節する

- ① 音声設定
 - ② 選択
 - ③ NAVI
- 

音声の設定

音量を調節する

- 1 メニュー画面で、**音声設定**にタッチします。

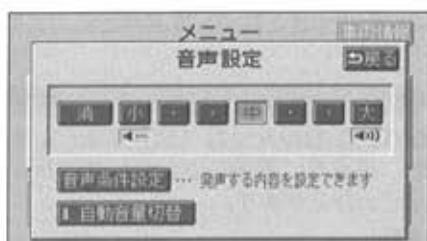
- 2 小・・・・中・・・・大のいずれかにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- 消にタッチすると、音声がOFFになります。

- 音声がOFFのとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声ONになります。

- 3 NAVIを押します。



クイックリファレンス

自動音量切り替えを設定する

- 1 音声設定
 - 2 自動音量切替
 - 3 NAVI
- 

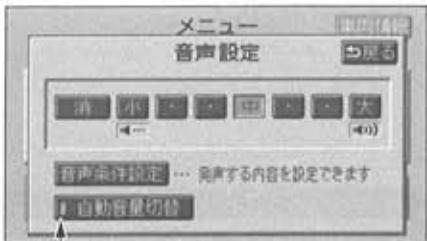
自動音量切り替え(高速道路自動音量アップ)を設定する
高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようになります。自動音量切り替えをON(自動で上がる)にするか、OFF(上がらない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**音声設定**にタッチします。

- 2 **自動音量切替**にタッチします。

- ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

- 3 NAVIを押します。



ワントップ 車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるとともとの音量にもどります。

2. 画面の調整・音声の設定

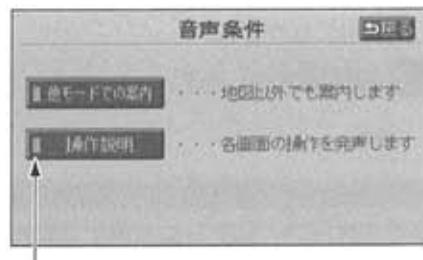
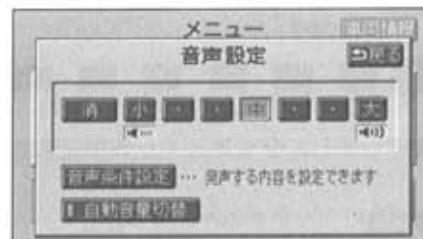
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

音声設定から操作説明音声を設定する

操作説明音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、[音声設定]にタッチします。
- 2 [音声条件設定]にタッチします。
- 3 [操作説明]にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。
- 4 [NAVI]を押します。



作動表示灯

ナビ設定から操作説明音声を設定する

以下の方法で切り替えることもできます。

- 1 メニュー画面で、[ナビ設定]にタッチします。
- 2 操作説明音声の[する]、または[しない]にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 [完了]にタッチします。

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クリックリファレンス

音声設定から操作説明音声を設定する

- 1 [音声設定]
- 2 [音声条件設定]
- 3 [操作説明]
- 4 [NAVI]

クリックリファレンス

ナビ設定から操作説明音声を設定する

- 1 [ナビ設定]
- 2 [操作説明音声]
[する]
[しない]
- 3 [完了]

ハートフル音声の設定

通常の目的地案内音声・操作説明音声とは、異なった音声を出力させることができます。また、1日の始めにエンジンをかけるとその日にまつわる記念日などを音声（アニバーサリー音声）でお知らせします。

〔ハートフル音声の例〕

- ナビゲーション画面が表示されるとき、「今日は5月25日金曜日です。」

〔アニバーサリー音声の例〕

- 1月1日のとき、「元旦です。」
- 5月30日のとき、「ゴミゼロの日です。」

ワンポイント

- 〔ハートフル音声の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声が出力されることがあります。
- 〔アニバーサリー音声の例〕は一例であり、日により音声の出力が異なります。

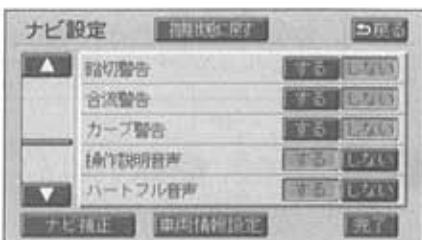
クイックリファレンス

〔ハートフル音声を設定する〕

- 1 ナビ設定
- 2 [ハートフル音声]
する
しない
- 3 完了

ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。



- 1 メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。
- 2 ハートフル音声の[する]、または[しない]にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 完了にタッチします。

- ワンポイント 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.地図の表示

現在地の表示

エンジンスイッチをACCまたは、ONの位置にすると、現在地画面になります。

- 地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、[NAVI]を押すと、現在地画面にもどります。
- 走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません。）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。

ワンポイント

新車時、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク④が表示されている（自車位置マーク④がずれている）ことがあります。

ただし、地図の自車位置マーク④がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（204ページ参照）

- 1** 現在地画面で、[NAVI]を押すと、現在地付近の地名が表示されます。



クイックリファレンス

1



地図の移動(ワンタッチスクロール)

地図を表示させているときに、地図に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすことができます。

クリックリファレンス

①



- ① 地図にタッチ（タッチスイッチがある以外の場所）します。
- 画面の端にタッチすると、隣の地図に動きます。
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。
- タッチし続けると連続して移動（ハイバースクロール）します。



ワンポイント

- 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。
- ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、走行しても地図は動きません。[NAVII]を押すと、もとの状態（走行すると地図が動く）にもどります。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（46ページ参照）ができないことがあります。

3.地図の表示

タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え

地図を表示させているときに、画面（下部）のタッチスイッチを表示させないようにすることができます。



●タッチスイッチのない表示

1 にタッチします。

- タッチスイッチが表示されていないときは、タッチスイッチによる操作をすることはできません。操作をするときは、タッチスイッチを表示させてください。

クリックリファレンス

1



- タッチスイッチが表示されていないときに、にタッチすると、タッチスイッチが表示されます。



地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/2500図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

タッチスイッチ	縮尺	スケール表示	タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
市街図	1/2500	25m		1/32万	3km
詳細	1/5000	50m		1/64万	6km
	1/1万	100m		1/128万	10km
	1/2万	200m		1/256万	20km
	1/4万	400m		1/512万	50km
	1/8万	800m		1/1024万	100km
	1/16万	1km	広域	1/2048万	200km

クイックリファレンス

①



- ① 地図の範囲を広くするときは**広域**、狭くするときは**詳細**にタッチします。（13段階に切り替えることができます。）

- タッチスイッチにタッチすることに、1段階ずつ切り替わります。
- **広域**、または**詳細**にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- **広域**、または**詳細**を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替える（フリーズーム）ことができます。
- 新たに切り替えた縮尺が▲で表示されます。

■ ワンポイント

- 最大範囲（200kmスケール図）にすると**広域**が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると**詳細**が**市街図**（次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は**詳細**が消去されます。）
- 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。



3. 地図の表示

市街図の表示

市街図がある地域では、市街図表示（25mスケール）に切り替えることができます。



●市街図表示（スクロール画面）



●3D表示中（バーチャタウンマップ表示）

ワンポイント

- 市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に **市街図** が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。）
- 市街図で を建物の位置に合わせると名称が表示される場合があります。
- 市街図では、一方通行を で表示します。（バーチャタウンマップでは で表示します。）
- 走行中、市街図で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 3D表示にしているとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。バーチャタウンマップ表示の操作については、53ページを参照してください。
- 車速が約80km/h以上になると、市街図表示は自動的に解除されます。（その状態のまま、車速が約70km/h以下になると、市街図表示にもどります。）

市街図表示に切り替える

- 1 50mスケール図を表示させているときに、**市街図** にタッチします。



市街図表示を解除する

- 1 市街図を表示させているときに、**広域** にタッチします。



クイックリファレンス

市街図表示に切り替える

- 1 **市街図**



クイックリファレンス

市街図表示を解除する

- 1 **広域**



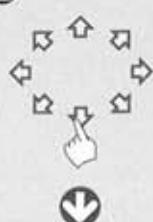
クイックリファレンス

<施設の内容を表示する>

①



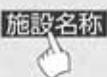
②



③



④



<施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ）>

- ① 市街図を表示させているときに、**情報**にタッチします。

●バーチャルタウンマップ・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。



- ② ▲にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。



- ③ 施設情報にタッチします。

●選んだ建物の階数・施設の件数が左側に表示されます。

●選んだ建物に1つしか施設がないときは、**施設情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。



- ④ 表示させる施設名称にタッチすると、選んだ施設の内容が表示されます。

●建物名称・建物形状（建物が立ち上がり360°回転します。）・階数・店名・会社名などが表示（ビルディングインフォメーション）されます。

●建物形状は実際とは異なることがあります。

●リスト最上段の施設位置を建物に表示します。



3. 地図の表示

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

●ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。

(本書はノースアップ表示で説明しています。)

●ヘディングアップ表示

北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。



●ノースアップ表示



●ヘディングアップ表示

アドバイス

ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示にもなります。

地図の向きを切り替える

- 1 (または)が青色になっているときに、 (または)にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。



クイックリファレンス

- 1



フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マークⒶを、中心からずれて表示されることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

- ① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ② ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ③ 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。



●フロントワイド表示

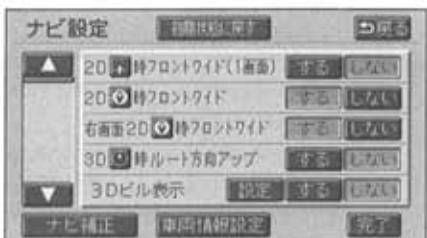


●通常の表示

フロントワイド表示を設定する

①～③の条件それぞれで、フロントワイド表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- ① メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。
- ② フロントワイド表示の項目の「する」または「しない」にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ 完了にタッチします。



ワンポイント ● 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



3.地図の表示

2画面表示の切り替え (Wサイトナビ)

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。

〔例〕

左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のONとOFF・3D表示のONとOFFに分割して表示できます。



●2画面表示

2画面表示に切り替える

- 1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
- 2 **ツイン**（通常の2画面表示）、または**3Dツイン**（2画面3D表示）にタッチすると、2画面表示に切り替わります。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
●左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。



クイックリファレンス

2画面表示に切り替える

- 1 **表示切替**
- 2 **ツイン**
• **3Dツイン**

ワンポイント

- 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示にもどります。

右画面を操作する

- 1 右画面内の地図にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **右画面地図**

- 2 各タッチスイッチにタッチすると次の操作ができます。



②

■地図縮尺

詳細



広域



■地図の向き



■3D表示

3D表示



■施設の表示

施設表示



■VICS情報の表示

VICS地図表示



③



クイックリファレンス

<2画面表示を解除する>

①

表示切替



②

ノーマル



■地図縮尺を切り替える（43ページ参照）

[詳細]、または[広域]にタッチします。

■地図の向きを切り替える（46ページ参照）

[+]（または[◎]）にタッチします。

（2画面表示でも操作できます。）

■3D表示に切り替える（52ページ参照）

3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

[3D表示]にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■施設の表示を設定する（60ページ参照）

左画面に施設を表示させているとき、施設をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

[施設表示]にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

■VICS情報の表示を設定する（160ページ参照）

左画面にVICS情報を表示させているとき、VICS情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

[VICS地図表示]にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

ワンポイント 施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。

3 [戻る]にタッチします。

2画面表示を解除する

1 メニュー画面で[表示切替]にタッチします。

2 [ノーマル]（通常の表示）、または[3D]（通常の3D表示）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

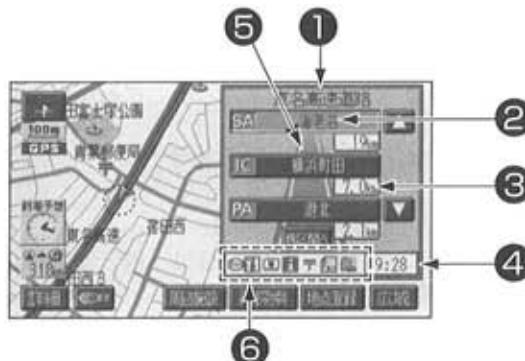


ワンポイント 再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

3. 地図の表示

シティドライブモード画面

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）、自動的に画面左右に2分割して右側にシティドライブモード画面を表示します。



① 道路名称表示

最寄り、または選んだ施設 (SA・PA・IC) のある道路名称が表示されます。

② 施設名称表示

施設 (SA・PA・IC) の名称が表示されます。

③ 距離表示

現在地からの距離が表示されます。

④ 通過予想時刻表示

選んだ施設 (SA・PA・IC) の通過予想時刻が表示されます。

⑤ VICS記号・表示

VICS情報が受信されたとき、表示されます。（VICS記号・表示については、160、169ページを参照してください。）

⑥ 設備マーク表示

選んだ施設 [サービスエリア (SA)・パーキングエリア (PA)] にある設備が最大7つまでガソリンスタンドを除いて番号の順に表示されます。（7つ以上の設備があるときは、表示されない設備マークもあります。）

ワンポイント

- 目的地案内中は、都市高速・有料道路でも自動でシティドライブモード画面を表示することができます。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときのみシティドライブモードにVICS情報（渋滞・混雑）を表示させることができます。

シティドライブモード画面を操作する

- ▲・▼、または施設 (SA・PA・IC) 名称にタッチすると、選ばれる施設 (SA・PA・IC) が切り替わります。
- 施設 (SA・PA・IC) を選んだとき、現区間へにタッチすると、現在地からのシティドライブモード画面にもどります。



クリックリファレンス

シティドライブモード画面を操作する

①



■設備マーク表示

番号／記号	内容	番号／記号	内容
1 ■	レストラン	7 テ	郵便局・ポスト
2 +	ドラッグストア	8 フ	FAX
3 8	仮眠施設	9 9	ショッピングコーナー
4 5	お風呂	10 6	休憩所
5 4	キャッシュコーナー	11 7	スナックコーナー
6 3	ハイウェイ情報ターミナル	12 8	トイレ

●ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。(番号の順番には関係なく先頭に表示されます。)

アドバイス

- 反対車線の施設情報は表示されません。
- 通過予想時刻は設定した平均車速(113ページ参照)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。
- サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、ハイウェイモード表示が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ(IC)、または分岐するジャンクション(JCT)の手前では、高速分岐案内画面(116ページ参照)が自動的に表示され、シティドライブモードが解除されます。ジャンクション(JCT)のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にシティドライブモードにもどります。

クイックリファレンス

<シティドライブモードを解除する>

1 表示切替



2 高速略図解除



シティドライブモードを解除する

1 メニュー画面で【表示切替】にタッチします。

2 【高速略図解除】にタッチします。

再度、シティドライブモードを表示させるには、この画面で、【高速略図表示】にタッチします。



3. 地図の表示

3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。



●3D表示

3D表示に切り替える

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 **3D**（通常の3D表示）、または**3Dツイン**（2画面3D表示）にタッチすると、3D表示に切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

3D表示に切り替える

- 1 **表示切替**
- 2 **3D**
• **3Dツイン**

ワンポイント

- 3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示にもどります。

バーチャタウンマップを表示する

3D表示にさせていたとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。

- 市街図表示については、44ページを参照してください。

ワンポイント

- 高速道路上ではバーチャタウンマップを表示することができません。



●バーチャタウンマップ表示

クイックリファレンス

<バーチャタウンマップの視点を調整する>

①

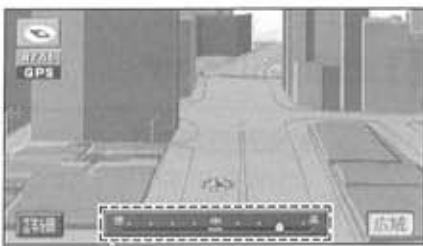
広域

・

詳細

バーチャタウンマップの視点を調整する
視点（角度と高さ）を切り替えることができます。

- 1 視点を上げるときは**広域**、下げるときは**詳細**にタッチします。
- タッチスイッチにタッチして、すぐに手を離したとき…3段階
- タッチスイッチに約1秒以上タッチし続けたとき…9段階に切り替えることができます。
- 広域**、または**詳細**タッチしたあと、スケールバーにタッチすると、タッチした視点に切り替わります。



↑スケールバー

ワンポイント

- 最低角度の地図にすると**詳細**は表示されません。また、自車マークは表示されません。
- 最高角度の地図にさせているとき、**広域**にタッチすると、市街図表示が解除されます。

クイックリファレンス

<見下ろす角度を調整する>

①

表示切替

②

3D表示設定

③



④

セット

見下ろす角度を調整する

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 **3D表示設定**にタッチします。



- 3 角度を上げるときは**▲**、下げるときは**▼**にタッチして角度を設定します。

ワンポイント

- 最高角度(約70°)にすると**▲**、最低角度(約18°)にすると**▼**の色が反転し、タッチしても操作できません。
- 初期状態にタッチすると、角度が初期設定の状態(約23°)にもどります。

- 4 **セット**にタッチします。



⑤ 次ページに続く

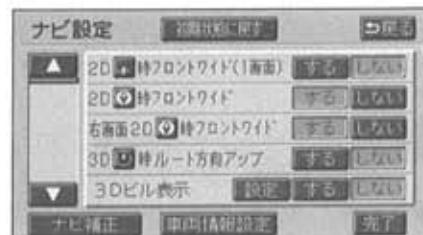
3.地図の表示

◀ パーチャタウンマップのビル表示を設定する

ビル表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。
- 2 3Dビル表示の「する」または「しない」にタッチします。
- 3 完了にタッチします。

● ワンポイント ● 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

◀ ビル表示を設定する

- 1 ナビ設定
- 2 [3Dビル表示]
する
しない
- 3 完了

◀ パーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する

3D表示するビルの高さ（階数）を設定することができます。

● ワンポイント ● 3Dビル表示の項目を「しない」に設定したときは、ビルの高さを設定してもビルは表示されません。
● ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。

- 1 メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。
- 2 3Dビル表示の「設定」にタッチします。
- 3 表示する高さ（階数）を上げるときは▶、下げるときは◀にタッチして高さを設定します。

● ワンポイント ● 最大高さ（20階以上）にすると▶、最小高さ（全て）にすると◀の色が反転し、タッチしても操作できません。
高さ：全て、3階以上～20階以上（1階単位）
● 初期状態にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）にもどります。

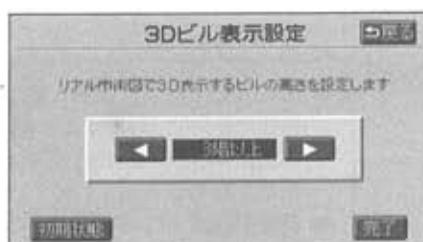
- 4 完了にタッチします。



クイックリファレンス

◀ ビル表示の高さを設定する

- 1 ナビ設定
- 2 [3Dビル表示]
設定
- 3 ▶・◀
- 4 完了



クイックリファレンス

< 地図向きを回転する >

①



地図向きを回転する

- 1 地図を表示させているときに、地図にタッチします。
- 2 にタッチすると時計まわり、にタッチすると反時計まわりに回転します。



アポイント

- 走行中は操作できません。
- [NAVI] を押すと、もとの表示状態（回転前の状態）にもどります。

②



クイックリファレンス

< ルート方向アップ表示を設定する >

①



ルート方向アップ表示を設定する

3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。

- ONのときは、方位マークが （青色）になります。



● ルート方向アップ表示

< ルート方向アップする >

②

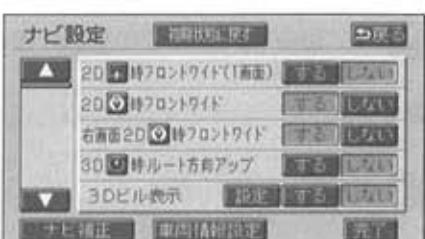


③



ルート方向アップを ON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、[ナビ設定]にタッチします。
- 2 3D 時ルート方向アップの [する]、[しない] にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 [完了] にタッチします。



アポイント

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

< 3D表示を解除する >

①



3D表示を解除する

- 1 メニュー画面で、[表示切替] にタッチします。
- 2 ノーマル（通常の表示）、またはツイン（通常の2画面表示）にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



②



3. 地図の表示

リアルワイドマップの表示

地図記号・表示を立体的に表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。



● リアルワイドマップ表示

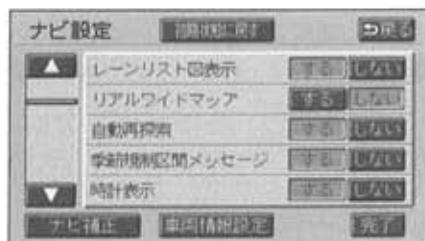


● 通常地図表示

◀ リアルワイドマップ表示を設定する

リアルワイドマップ表示をON(する)にするか、OFF(しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で**ナビ設定**にタッチします。
- 2 リアルワイドマップの**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

◀ リアルワイドマップ表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **する**
- 3 **完了**



初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。

(例)

マーク	内容
	桜の名所
	紅葉の名所



● シーズンレジャーランドマーク表示

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- マークが表示される時期は、場所(名所)によって異なります。

クリックリファレンス

←シーズンレジャーランドマーク表示する

① ナビ設定



② する



③ 完了



シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

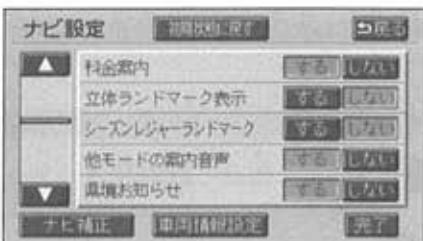
シーズンレジャーランドマークをON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

① メニュー画面で「ナビ設定」にタッチします。

② シーズンレジャーランドマークの「する」、または「しない」にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

③ 「完了」にタッチします。



ワンポイント

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3. 地図の表示

3Dランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（3Dランドマーク）を表示させることができます。

ワントップ 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）



●3Dランドマーク表示

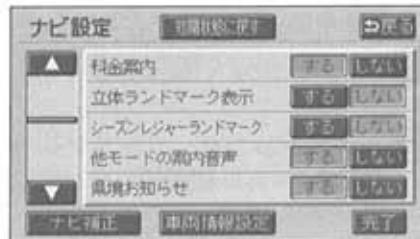
表示切替から3Dランドマークを表示する
3DランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で**表示切替**にタッチします。
- 2 立体ランドマークにタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。
- ナビ設定から3Dランドマークを表示する
 - 1 メニュー画面で**ナビ設定**にタッチします。
 - 2 立体ランドマーク表示の**する**、または**しない**にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
 - 3 完了にタッチします。

ワントップ 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



作動表示灯



- 3Dランドマークの内容を表示する
- 1 3Dランドマークにタッチすると、3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。
 - 2 情報にタッチすると、3Dランドマークの内容が表示されます。
●情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」186ページを参照してください。



直線距離表示

クイックリファレンス

表示切替から3Dランドマークを表示する

- 1 表示切替



- 2 立体ランドマーク



クイックリファレンス

ナビ設定から3Dランドマークを表示する

- 1 ナビ設定



- 2 立体ランドマーク表示
 - する
 - しない



- 3 完了



クイックリファレンス

3Dランドマークの内容を表示する

- 1 3Dランドマーク



- 2 情報



県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。



●県境お知らせ表示

県境お知らせ表示を設定する

クリックリフレンス

◀県境お知らせ表示を設定する▶

① ナビ設定



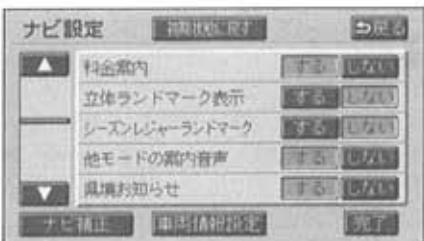
② する



しない



③ 完了



県境お知らせをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で「ナビ設定」にタッチします。
- 2 県境お知らせの「する」または「しない」にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 「完了」にタッチします。

アドバイス 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.地図の表示

施設の表示

地図に施設ランドマークを表示させることができます。

- **ワンポイント**
- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- 表示させることができる施設ランドマークは、またはから半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- またはが移動すると施設ランドマークの表示も切り替わります。



●施設表示

施設表示ジャンル

食事	食事全て	化粧品	公宮娯楽
	レストラン	衣料品	劇場
	ファミリーレストラン	スポーツ用品	公共全て
	ファーストフード	靴・鞄	役所
	うどん・そば	宝石・貴金属	警察署
	すし	カメラ・時計	図書館
	ラーメン	めがね	総合病院
	カレー・スパゲティ	電化製品	医療機関
	とんかつ	食料品	公園
	焼肉・ホルモン	本	交通全て
	お好み焼	CD・ビデオ	駅
	フランス料理	家具・インテリア	空港
	イタリア料理	ガラス・陶磁器	港
	割烹う・懐石	車全て	高速IC
	和食	ガソリンスタンド	有料IC
	洋食	駐車場	SA・PA
	中華	カー用品	道の駅
	持ち帰り弁当	カーティーラー	文化全て
	喫茶店	レンタカー	名所・旧跡
店	店全て	自転車・バイク	神社
	コンビニエンスストア	宿泊全て	寺
	スーパー・ディスカウント店	ホテル・旅館	教会
	デパート	遊び全て	城・城跡
	ホームセンター	旅行	美術館
	CD・ビデオレンタル	スポーツ施設	博物館
	レンタルショップ	カラオケボックス	資料館
	リサイクルショップ	パチンコ店	ホール
	ケーキ・菓子・パン	ゲームセンター	その他
	酒	動物園	他全て
	米	水族館	美容院・理容店
	花	ゴルフ場	エステティック
	日用雑貨	温泉	クリーニング
	文具	スキー場	写真
	おもちゃ	遊園地	銀行
	薬	キャンプ場	郵便局
			式場

クイックリファレンス

<ジャンルのみを表示する(簡易操作)>

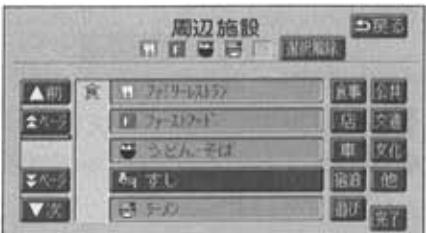
- 1 周辺施設
 - 2 選択
- 

1 ジャンルのみを表示する(簡易操作)

- 1 地図を表示させているときに、周辺施設にタッチします。
- 2 表示させる施設(GS、コンビニ、レストラン、駐車場、銀行、郵便局)にタッチすると、タッチした施設ランドマークが表示されます。
- その他／複数表示にタッチすると上記スイッチ以外の施設や複数の施設を同時に表示することができます。

クイックリファレンス

<複数ジャンルを表示する>

- 1 周辺施設
 - 2 その他／複数表示
 - 3 選択
 - 4 完了
- 

複数ジャンルを表示する

タッチスイッチに表示されている以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数(5ジャンル)の施設ランドマークを表示させることもできます。

- 1 地図を表示させているときに、周辺施設にタッチします。
- 2 その他／複数表示にタッチします。
- 3 表示させる施設名称にタッチします。
- 5施設までの施設ランドマークを同時に表示させることができます。
- 全てにタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 間違えたときは選択解除にタッチすると、1施設ずつ解除されます。
- 選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。
- 4 完了にタッチすると、選んだ施設ランドマークが表示されます。

3.地図の表示

施設ランドマークを消去する

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。
- 2 **表示解除**にタッチします。



クリックリファレンス

施設ランドマークを消去する

- 1 周辺施設
- 2 表示解除

周辺の施設を検索する

- または Ⓛ の位置の近くにある施設の名称と Ⓛ または Ⓛ からの直線距離・方向を表示させることができます。

- 1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**周辺施設**にタッチします。
- 2 **最寄り施設検索**にタッチします。

- 選択されている施設のリストが表示されます。



クリックリファレンス

周辺の施設を検索する

- 1 周辺施設
- 2 最寄り施設検索
- 3 選択

- 3 表示させる施設名称にタッチします。選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

- 前方に施設がある場合は (矢印上) で表示されます。(車の進行方向から見える位置)

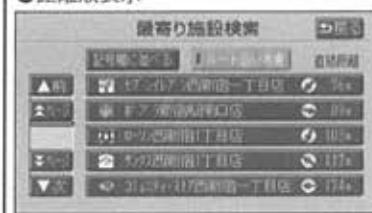
- 目的地が設定されているときは、ルートに連動したリストを表示することができます。「ルートを考慮したリスト表示」(次ページ参照)



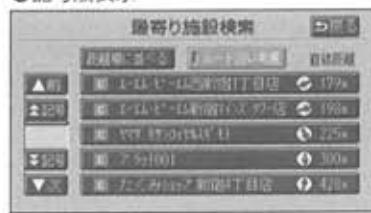
ワンポイント

- 検索させることができる施設ランドマークは、Ⓐ または Ⓛ から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- 施設のリストは、Ⓐ または Ⓛ から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。
 - **記号順に並べる**にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。
 - **距離順に並べる**にタッチすると、Ⓐ または Ⓛ から近い施設の順に並びかわります。

● 距離順表示



● 記号順表示



④



- ④ [情報] が表示されたときは、[情報] にタッチすると、施設の内容が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報を画面を操作する」186ページを参照してください。



クイックリファレンス

ルートを考慮したリスト表示

①

ルート沿い考慮



ルートを考慮したリスト表示

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに連動したリストを表示することができます。(距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています。)

- ① ルート沿い考慮にタッチします。

- ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が緑色になります。

- 施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。

ワンポイント

表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。



● ルート沿い考慮表示

作動表示灯

距離の表示

マークの表示

クイックリファレンス

施設情報を表示する

施設の情報を表示する

ワンポイント

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

①

ランドマーク



②

情報



- ① 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

- ② [情報] が表示されたときは、[情報] にタッチすると、施設の内容が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報を画面を操作する」186ページを参照してください。



4.地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定・目的地予約の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

●目的地設定のとき



- 目的地の設定 (86ページ)
- 目的地の追加 (96ページ)
- 目的地予約の設定 (128ページ)

●メモリ地点登録のとき



- 自宅の登録 (133ページ)
- メモリ地点の登録 (134ページ)
- 特別メモリ地点の登録 (144ページ)
- 迂回メモリ地点の登録 (146ページ)
- 販売店の設定 (183ページ)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。

表示された画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

項目(タッチスイッチ)	機能
50音	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。(次ページ参照)
施設	さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。(70ページ参照)
電話番号	電話番号を入力することで、その番号の施設および個人宅(名称入力が必要)周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(72ページ参照)
住所	住所を入力することで、その地点(または地域)の地図を表示させることができます。(74ページ参照)
郵便番号	郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(75ページ参照)
メモリ地点	メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。(75ページ参照)【メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、134ページ参照。】
目的地履歴	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。(76ページ参照)【目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、149ページ参照。】
マップコード	マップコードを入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(76ページ参照)
先程の地図	メニュー、目的地設定画面にする前の地図を表示させることができます。
前回出発地	前回、目的地案内をさせた出発地の地図を表示させることができます。[一度目的地案内を行ったときのみ。]
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。] ●自宅の登録…自宅(133ページ参照) ●①～⑤…特別メモリ地点の登録(144ページ参照)
①/②/③/④/⑤ に行く	登録されている地点の地図を表示させることができます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。] ●①～⑤…特別メモリ地点の登録(144ページ参照)
①/②/③/④/⑤ 周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。] ●①～⑤…特別メモリ地点の登録(144ページ参照)

4. 地図の呼び出し方法

50音で地図を呼び出す

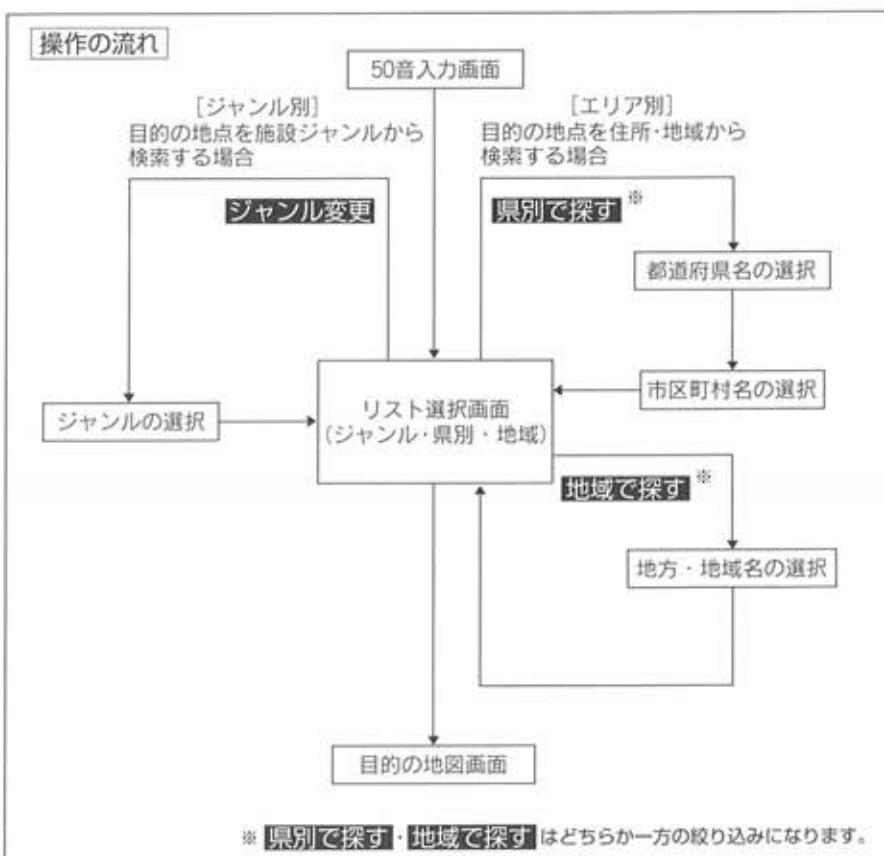
部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで（データリンク絞り込み検索）地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

●目的の地点をエリアから絞り込む [エリア変更]

- ・ **県別で探す**から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- ・ **地域で探す**から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む [ジャンル変更]

- ・ **ジャンル変更**から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。



クイックリファレンス

①



- 1 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

- 12文字まで入力できます。

- 間違えたときは修正にタッチすると、1文字ずつ消去されます。

- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色が反転し、タッチしても入力できません。

- 1文字ずつタッチすることに、検索される施設名称の件数が表示されます。



②



③ ワンポイント 入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

③



- 2 「完了」にタッチすると、その時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。候補数が多いときは前ページの【操作の流れ】にしたがって【エリア別】または【ジャンル別】で絞り込みます。

- 全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは【エリア変更】に、施設のジャンルを指定するときは【ジャンル変更】にタッチします。

- 住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。【住所一覧】にタッチすると周辺住所を検索することができます。（80ページ参照）



エリア別で絞り込みする場合

ワンポイント

- 1エリアの設定になります。
- エリアを選択する場合は、県別で探すまたは地域で探すのどちらか1つのみの設定になります。また、県別で探すと地域で探すは最後に設定したエリアが有効になります。

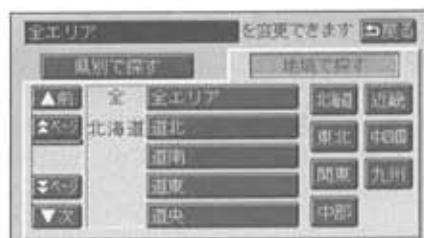
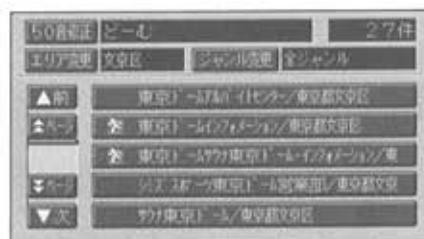
4. 地図の呼び出し方法

【県別から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で、**エリア変更**にタッチします。
- 2 県別で探すにタッチします。
- 3 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。
- **全エリア**にタッチすると、全国施設リスト画面（前ページ③）にもどります。
- 4 表示させる施設の市区町村名にタッチします。
- **○○全域**にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。



●都道府県指定画面



●地域指定画面

【地域から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で**エリア変更**にタッチします。
- 2 地域で探すにタッチします。
- 3 施設のある地域名にタッチします。
- 4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
- **50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ①の画面にもどります。
- **ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

ワントップ

設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。
別のエリアを設定してください。

クイックリファレンス

エリア別で絞り込む場合

【県別から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **県別で探す**
- 3 **都道府県名**
- 4 **市区町村名**
- 5 **施設名称**

クイックリファレンス

【地域から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **地域で探す**
- 3 **地域名**
- 4 **施設名称**

施設ジャンル別で絞り込みする場合

施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは**エリア変更**による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ワントップ 施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、**ジャンル変更**で設定後、**エリア変更**もできます。

クイックリファレンス

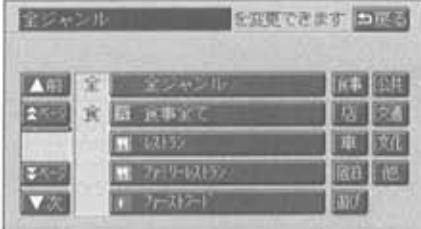
施設ジャンル別で絞り込む場合

- 1 ジャンル変更

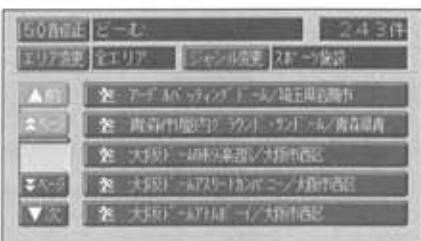
- 2 ジャンル名

- 3 施設名称


- 1 施設リスト画面で、**ジャンル変更**にタッチします。
- 2 表示させる施設のジャンルにタッチします。
- **全ジャンル**にタッチすると、施設リスト画面（67ページ①）にもどります。
- **○○全て**にタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。
- 3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
- **50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」67ページ①の画面にもどります。
- **エリア変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。（前ページ参照）



● ジャンル指定画面



ワントップ

- 設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。

4. 地図の呼び出し方法

施設で地図を呼び出す

施設名がわかっている場合は、施設ジャンルから選んで、地図を呼び出すことができます。

ゴルフ場・駅・ホテル・役所・空港・式場・病院以外の項目は、**その他**にタッチすると選択できます。



施設ジャンル

項目	ジャンル
店	デパート
宿泊	ホテル
遊び	ゴルフ場
	温泉
	遊園地
	動植物園
	水族館
	スキー場
	キャンプ場
	マリーナ
	競技場
	公営娯楽
公共	役所
	警察署
	病院
	公園

項目	ジャンル
交通	駅
	空港
	港
	高速IC・SA・PA
	有料IC
	道の駅
文化	交差点
	名所・旧跡
	城・城跡
	神社・寺
	美術・博物館
	資料館
	ホール
その他	国際展示場
	式場

ワンポイント

- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。
(66, 72, 74ページ参照)
- 高速インターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）は、路線別のリストがあります。
- 高速インターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料インターチェンジ（IC）は、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。

クイックリファレンス

- ① ジャンル名
- ② その他
- ③ 都道府県名(路線名)
- ④ 施設名称

1 表示させる施設のジャンルにタッチします。

●その他にタッチするとタッチスイッチ以外のジャンルが選択できます。



2 その他にタッチしたときは、表示させる施設のジャンルにタッチします。



3 施設のある都道府県名(路線名)にタッチします。

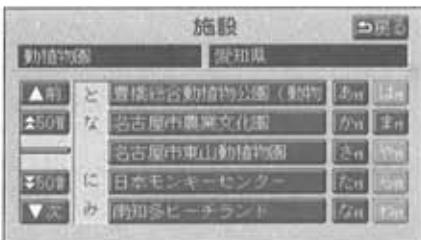
●さらに市区町村名(路線名)が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名(路線名)にタッチします。

●施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。

このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。

全国の○○にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。



4. 地図の呼び出し方法

電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設や個人宅（個人宅ピンポイント検索）の場合は、周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号入力」139ページ参照、「特別メモリ地点の修正」145ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

ワンポイント

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番まで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、[完了]にタッチします。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

- 1** 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えたときは[修正]にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- 2** [完了]にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

- 9桁目を入力すると、[完了]にタッチしなくとも、約10秒後、自動的に検索が開始されます。（10桁目を入力すると、約3秒後、自動的に検索が開始されます。）

- 入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。

- 入力した番号に該当する施設がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。**[住所一覧]**にタッチすると周辺住所を検索することができます。（80ページ参照）

- 同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称を選ぶ**③**の画面が表示されます。

- 地図ディスクに収録された「個人宅」の電話番号を入力した場合、名字を入力する**④**の画面が表示されます。（個人宅ピンポイント検索）



クリックリファレンス

1



2



③ または **④**

⇨ 次ページに続く

クイックリファレンス

③

施設名称



- ③ 表示させる施設名称にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。



④

名称



⑤

完了



- ④ 個人宅の名称（名字）を1文字ずつタッチして入力します。



- ⑤ 「完了」にタッチすると、入力した文字から検索された地図が表示されます。

アドバイス

- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
 - ・デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
 - ・一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化します。この点に留意してご利用ください。
- 「個人宅電話番号・名称データ」は、日本ソフト販売(株)の「Bellmax®」のデータを使用しています。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。

4. 地図の呼び出し方法

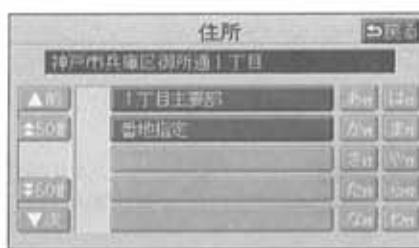
住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。

- 1** 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、表示させる地名にタッチすると、地図が表示されます。



- 地名を選んだあと、詳細がわからないときは「○○主要部」にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。
- 丁目にタッチしたあと、「番地指定」にタッチすると、番地・号数を入力することができます。



- 2** 「番地指定」にタッチしたときは、数字、または一を1つずつタッチして入力します。
- 間違えたときは「修正」にタッチすると、1つずつ消去されます。



- 3** 「完了」にタッチすると、入力した番地から検索された地図が表示されます。
- 入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。
 - 入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目（字）の広域図が表示されます。「周辺住所」にタッチすると周辺住所を検索することができます。
(80ページ参照)

ワンポイント

「○○主要部」にタッチして表示した地図の場合、「周辺住所」は、表示されません。

クイックリファレンス

- ① 都道府県名
↓
市区町村名
↓
丁目(字)
↓
- ② 番地指定
↓
数字
↓
- ③ 完了
↓

郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

ワンポイント

郵便番号は7桁で入力してください。

クリックリファレンス

①



②



- ① 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは【修正】にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- ② 【完了】にタッチすると、入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。【住所一覧】にタッチすると周辺住所を検索することができます。(80ページ参照)

●7桁目を入力すると、【完了】にタッチしなくとも、約3秒後、自動的に検索が開始されます。



メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、「メモリ地点の登録」(134ページ参照) メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

クリックリファレンス

①

メモリ地点名称



- ① リストから表示させるメモリ地点にタッチすると地図が表示されます。



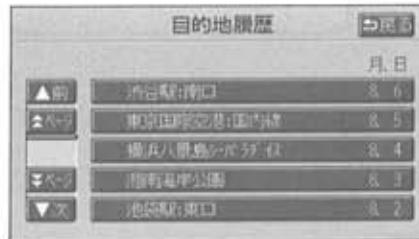
4. 地図の呼び出し方法

目的地履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新20件まで自動的に記憶（ラストゴールメモリー）し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

- ①** リストから表示させる目的地履歴にタッチすると地図が表示されます。

- ワンポイント**
- 目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
 - 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
 - 目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」149ページを参照してください。



クイックリファレンス

①

目的地名称



マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

- ①** 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは「修正」にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- ②** 「完了」にタッチすると、入力したマップコードから検索された地図が表示されます。

- 10桁目を入力すると、「完了」にタッチしなくとも、約3秒後、自動的に検索が開始されます。



クイックリファレンス

①**②**

- ワンポイント**
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

マップコードとは、特定の位置の位置データをコード化し、1~10桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定することができるようになります。

- マップコードについては、株式会社 昭文社から出版されている「スキマップブル」・「どこでもアウトドア」・「キャンプ&アウトドア」・「オートキャンプ場ガイド」・「家族でおでかけ」シリーズを参照してください。
- マップコードは、メモリ地点・特別メモリ地点を登録すると、修正画面の位置の名称の下に表示されます。

• メモリ地点…137ページ参照 • 特別メモリ地点…145ページ参照

5.呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図からさらに検索などをすることができます。

表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には~~●~~マークが表示されます。

ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。

- ①「50音で地図を呼び出す」で施設名称を入力したとき
- ②「施設で地図を呼び出す」とき
- ③「電話番号で地図を呼び出す」で該当する施設のとき



●ピンポイントで検索できたとき



●ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。

<ピンポイントで検索できたとき>

- 位置の変更スクロールして位置を変更します。
- 施設内容の表示上記①～③の条件で表示した施設情報を表示します。
- 提携駐車場の検索上記①～③の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。

<ピンポイントで検索できないとき>

- 周辺住所の検索呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。（「50音で地図を呼び出す」で住所を入力、「電話番号で地図を呼び出す」、「郵便番号で地図を呼び出す」から呼び出したときは「**住所一覧**」が表示されます。また、「住所で地図を呼び出す」および「**住所一覧**」から番地入力で呼び出したときは「**周辺住所**」が表示されます。）

5.呼び出した地図の操作

位置の変更

- ① ピンポイント検索された地図で「位置変更」にタッチします。



- ② ▲にタッチして地図を動かします。



クイックリファレンス

- ① 位置変更
- ② ▲

施設内容の表示

ワンポイント

- 施設の内容を表示させることができるのは、前ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。
- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

クイックリファレンス

- ① 情報

- ① 「情報」にタッチすると、施設の内容が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」186ページを参照してください。



提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

ワントップ

- 提携駐車場を表示させることができるのは、77ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。また、**提携**が表示されても検索できない場合があります。
- 提携駐車場は車両情報の設定（115ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

クイックリファレンス



- 1 提携にタッチします。



- 2 表示させる駐車場名称にタッチすると、施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある**地図**にタッチすると、地図が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」186ページを参照してください。



ワントップ

駐車場のリストは、**距離**から近い距離の施設の順と、駐車場の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- **記号順**にタッチすると、**P** <青色>（専用駐車場）と**P** <緑色>（提携駐車場）別に並びかわります。
- **距離順**にタッチすると、**距離**から近い距離の駐車場の順に並びかわります。

距離順表示



記号順表示



5.呼び出した地図の操作

周辺住所の検索

- 「50音で地図を呼び出す」で、住所を入力したとき。
- 「郵便番号で地図を呼び出す」とき。
- 「電話番号で地図を呼び出す」で、検索できる施設がなかったとき。

① [住所一覧]にタッチします。



- ② 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。
- [住所一覧]から番地を入力して検索できないときは[周辺住所]が表示されます。

ワンポイント ○○主要部にタッチして表示した地図の場合、[周辺住所]は表示されません。



- 「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。
- [住所一覧]から番地を入力して検索できないとき。

③ [周辺住所]にタッチします。



- ④ 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。
- リストの最上段の住所を~~●~~で表示します。



クイックリファレンス

- 1 [住所一覧]
- 2 [住所]
- 3 [周辺住所]
- 4 [住所]

MEMO

基本操作

スタートメニュー タスクバー
マウス操作 インターフェース操作 オプション操作

保存と退出 フォルダ操作 インターフェース操作

81

SECTION 3 ナビゲーション案内

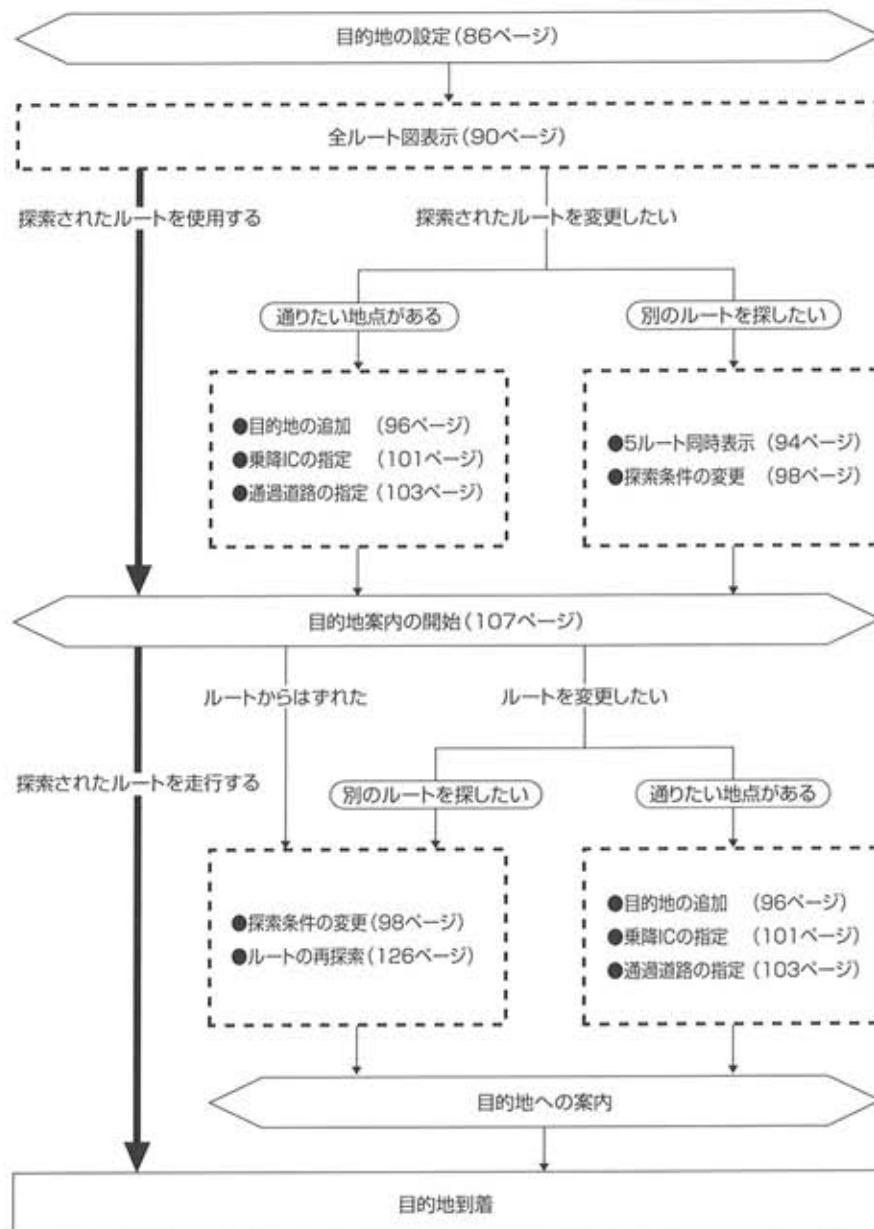
この章では、目的地案内について説明します。

1. ルート探索について	84
2. 目的地を設定してルート探索	85
目的地の設定	86
ワンタッチで設定する	86
地図の呼び出し方法から設定する	87
ルート探索	89
全ルート図表示	90
季節規制区間の表示・回避	92
季節規制区間を回避する	92
季節規制区間メッセージ表示を設定する	92
ルート情報の表示	93
5ルート同時表示（5ルート探索機能）	94
3. 探索ルートの変更	95
目的地の追加	96
区間別探索条件の変更	98
目的地の並び替え	99
目的地の消去	100
ルート変更から消去する	100
目的地から消去する	101
乗降インターチェンジ（IC）の指定	101
インターチェンジ（IC）指定の解除	102
通過道路の指定	103
ワンタッチで指定する	103
ルート変更から指定する	104
通過道路の修正	105
通過道路指定の解除	106
4. 目的地案内の開始・中止・再開	107
案内の開始	107
デモンストレーション（デモ）	107
案内の中止・再開	107
5. 目的地案内について	108
交差点案内	108
分岐しない交差点	108
分岐する交差点（交差点案内画面）	108
立体的な案内画面（3Dイラスト拡大図）	109
3D交差点案内画面	109
レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）	110
交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除	110
道路形状警告	111
道路形状警告を設定する	111
フェリー航路の案内	111

到着予想時刻の表示	112
到着予想時刻表示を設定する	112
平均車速を設定する	113
料金案内	114
料金案内表示を設定する	114
車両情報を設定する	115
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）	116
高速分岐案内画面を解除する	116
都市高速マップ	117
都市高速マップ表示を設定する	117
音声案内	118
交差点目印音声案内を設定する	119
他モードでの案内	120
音声設定から他モードでの案内を設定する	120
ナビ設定から他モードの案内を設定する	120
6. 案内ルートの操作	121
全ルート図の再表示	121
残距離表示の切り替え	121
オンラインスクロール	122
オンラインスクロールを開始する	122
オンラインスクロールの施設を設定する	122
オンラインスクロール画面の操作について	123
7. ルートの再探索	124
ルートの再探索	126
自動再探索（ハイバーリルート）	127
自動探索を設定する	127
8. 目的地の予約	128
目的地予約の設定	128
目的地予約の案内	130
目的地予約の消去	130

1.ルート探索について

目的地や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



2. 目的地を設定してルート探索

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- ワンタッチで設定
- 登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定
- 「地図の呼び出し方法」から設定
- 目的地予約から設定

項目	設定方法
ワンタッチで設定	地図をスクロールさせて直接設定します。
登録地点から設定	自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「自宅を登録する」133ページ参照）
	特別メモリ地点（5カ所）に登録してある地点を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（「特別メモリ地点を登録する」144ページ参照）
地図の呼び出し方法から設定	地図の呼び出し方法から検索して設定します。（「地図の呼び出し方法」64ページ参照）
目的地予約から設定	目的地を予約して設定します。（「目的地の予約」128ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。

■ ワンポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大20カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。20カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（「目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去」149ページ参照）

2.目的地を設定してルート探索

目的地の設定

ワンタッチで設定する

現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。

1 地図にタッチします。

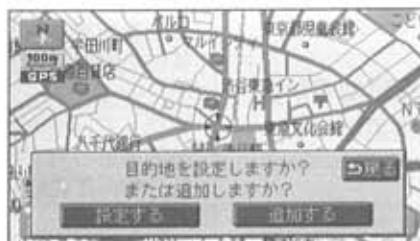
2 目的地セットにタッチします。



●**ワンポイント** 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

3 すでに目的地が設定されているときは、**設定する**にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

●**追加する**にタッチすると、目的地が追加されます。



4 セットにタッチすると、⊕の位置に目的地が①記号で表示され、ルート探索が開始されます。

●①にタッチして、地図を動かすことができます。

●③で**追加する**にタッチした場合は、現在地の次に行く目的地として追加されます。

●設定した目的地を消去するときは、「目的地の消去」100ページを参照してください。



クリックリファレンス

ワンタッチで設定する

1

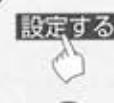


2

目的地にセット



3



4



ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



- **設定する** にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



- **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい** にタッチすると、⊕マークを移動することができます。

クイックリファレンス

<地図の呼び出し方法から設定する>

① 目的地



② 呼び出し方法



③ セット



⌚ 次ページに続く

地図の呼び出し方法から設定する

目的地設定画面から目的地を設定します。

① **目的地** を押します。

② 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

● 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)

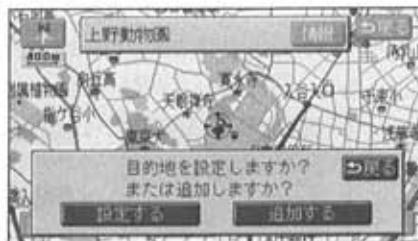
● **予約** にタッチすると目的地の予約ができます。「目的地の予約」(128ページ参照)③ **セット** にタッチすると、⊕の位置に目的地が⊕記号で表示され、ルート探索が開始されます。

⌚ 次ページに続く

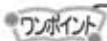
2.目的地を設定してルート探索

- 4** すでに目的地が設定されているときは、**設定する**にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

- **追加する**にタッチすると、目的地が追加されます。（「目的地の追加」96ページ **5**～**6** 参照）



クイックリファレンス

4

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



- **設定する**にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路**にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



- **いいえ**にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい**にタッチすると、⊕マークを移動することができます。

ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

●ルート探索終了（全ルート図）画面



- ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
- 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。

ワンポイント

高速道路や有料道路のインターチェンジ（I C）・サービスエリア（S A）・パーキングエリア（P A）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（126ページ参照）を行ってください。

2. 目的地を設定してルート探索

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- 全ルート図が表示されたあと、[NAVI] を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。



■ 表示について

最終目的地までの表示になります。

① インターチェンジ (IC) 名称表示

有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ (IC) の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ (IC) の名称が上に表示されます。

② 有料道路距離表示

目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。

③ 料金案内

目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。

④ 距離表示

目的地までの距離が表示されます。

⑤ ICマーク

有料道路を通るときは、一番最初に入る IC と、一番最後に出る IC の位置に表示されます。

⑥ 到着予想時刻表示

目的地への到着予想時刻が表示されます。

⑦ 残距離表示

目的地まで、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

■ タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

① 5ルート

別のルートを表示させ、選ぶことができます。(94ページ参照)

② ルート変更

探索条件の変更をすることができます。また、目的地の追加、インターチェンジ (IC)・通過道路の指定をすることができます。(96、101、103ページ参照)

③ 案内開始 (目的地案内開始後は、[案内に戻る])

目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。(107ページ参照) 目的地案内開始後は、現在地画面にもどります。

④ 情報

ルート情報を表示させることができます。(93ページ参照)

⑤ インターチェンジ (IC) 名称

インターチェンジ (IC) 名称表示にタッチすると、表示されている乗降インターチェンジ (IC) を指定(すでに指定されている場合は変更)することができます。(101ページ参照)

⑥ 残距離表示

目的地が2ヶ所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、残距離表示が表示される目的地を切り替えることができます。(121ページ参照)

ワンポイント

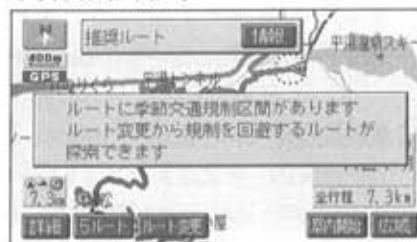
- 次のときは、5ルートを表示させることはできません。
 - 目的地が2ヶ所以上設定されているとき。
 - 出入口インターチェンジ (IC)・通過道路が指定されているとき。
 - 目的地案内が開始されたあと。
- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報(115ページ参照)から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません
- 到着予想時刻は設定した平均車速(113ページ参照)から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。(121ページ参照)

2.目的地を設定してルート探索

季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが——（橙色）で表示されます。このとき、画面にメッセージを表示させることができます。

●季節規制区間表示



季節規制区間を回避する

- 1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で、**ルート変更**にタッチします。
- 2 季節規制回避にタッチすると、ルート探索が開始されます。
- 季節規制区間を再度通るルートを探索する場合は**季節規制解除**にタッチします。



クイックリファレンス

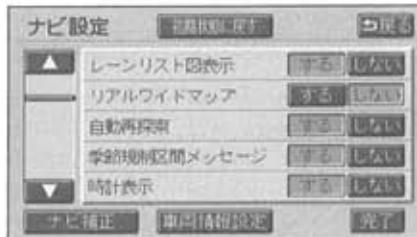
季節規制区間を回避する

- 1 ルート変更
- 2 季節規制回避

季節規制区間メッセージ表示を設定する

季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 季節規制区間メッセージの「する」、「しない」にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 完了にタッチします。



クイックリファレンス

季節規制区間メッセージ表示を設定する

- 1 ナビ設定
- 2 【季節規制区間メッセージ】
する
しない
- 3 完了

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

ルート情報の表示

目的地までのルートを、出入口インターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または出入口インターチェンジの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

ワンポイント

- ルート案内中にもメニュー画面から全ルート図を表示してルート情報を表示することができます。
- 料金は、使用する道路によって表示しない場合があります。

クイックリファレンス

①



②

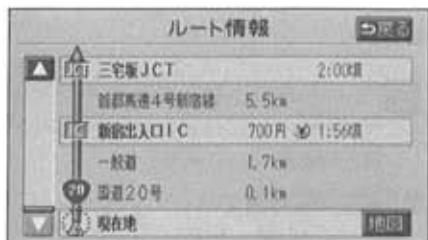


- 1 全ルート図表示画面で、[情報]にタッチします。



- 2 入口インターチェンジ (IC)・出口インターチェンジ (IC)・ジャンクション (JCT)・目的地・通過道路・道路の種別の変わり目地点でルート情報が分割されて表示されます。

- 分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。
- [地図]にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。



ワンポイント

- 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置 が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（115ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速（113ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

2.目的地を設定してルート探索

5ルート同時表示（5ルート探索機能）

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示させて選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

■アドバイス

次のときは、5ルート同時表示させることはできません。

- 目的地が2ヶ所以上設定されているとき。
- 通過する地点【出入口インターチェンジ（IC）・通過道路】が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

- 1** 全ルート図表示画面で、**5ルート**にタッチします。

- 5つのルートが5色に色分けされて表示されます。



- 2** ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

- 全行程一覧表**にタッチすると、5つのルートの距離・料金・所要時間が表示（5ルート比較表）されます。



■アドバイス

5つのルートの特長については、126ページを参照してください。

- 3** ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

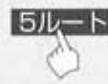
全行程一覧表			
探索条件	料金	全行程	所要時間
推奨	12300円	566km	7時間38分
有料優先	12600円	557km	7時間01分
一般優先	不明	541km	19時間22分
距離優先	4300円	502km	13時間45分
別ルート	1500円	536km	16時間27分

■アドバイス

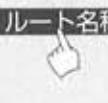
- 料金は設定した車両情報（115ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（113ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。

クイックリファレンス

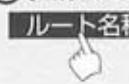
- 1** **5ルート**



- 2** ルート名称



- 3** [全行程一覧表]



3.探索ルートの変更

ルートを探索した後、目的地を追加したり、インターチェンジ、通過道路の指定など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

- 全ルート図表示画面から変更する。
- メニュー画面から変更する。

ルート変更にタッチすると、ルート変更画面になります。

ルート変更画面から各設定を行います。

●全ルート図表示画面



●メニュー画面



ルート変更

ルート変更



●ルート変更画面

●目的地の追加	96ページ
●区間別探索条件の変更	98ページ
●目的地の並び替え	99ページ
●目的地の消去	100ページ
●乗降インターチェンジ (IC) の指定	101ページ
●インターチェンジ (IC) 指定の解除	102ページ
●通過道路の指定	103ページ
●通過道路の修正	105ページ
●通過道路指定の解除	106ページ

■ポイント

ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

3.探索ルートの変更

目的地の追加

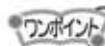
目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。

以下のようなときには、追加して目的地を設定します。

- 設定した目的地と現在地の間で、通過する地点を設定するとき。
- 設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき。

目的地の設定と同じ方法で**追加する**にタッチして、追加することもできます。

(「ワンタッチで設定する」86ページ ①～④ 参照、「地図の呼び出し方法から設定する」87～88ページ ①～④ 参照)



- 800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大20カ所まで）。20カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。（「目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去」149ページ参照）
- インターチェンジ（IC）や通過道路（101、103ページ参照）が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、IC・通過道路の指定が解除されることがあります。

① ルート変更にタッチします。

② 目的地・通過目的地の**追加**にタッチします。



2カ所以上目的地が設定されているときに**並び替え**が表示されます。



③ 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

● 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」（64、77ページ参照）



クリックリファレンス

- 1 ルート変更
- 2 追加
- 3 呼び出し方法

- ④ **セット**
↓
設定
↓
⑥ **はい**
・
いいえ
↓

⑤ 次ページに続く

- ④ セットにタッチすると、⊕の位置に目的地が⑤記号で表示されます。
●最大5カ所まで設定することができます。
●すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。(目的地を消去するときは、「目的地の消去」100ページを参照してください。)

**ワーポイント**

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



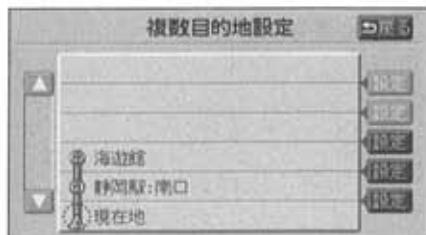
- 設定するにタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- 他の道路にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。

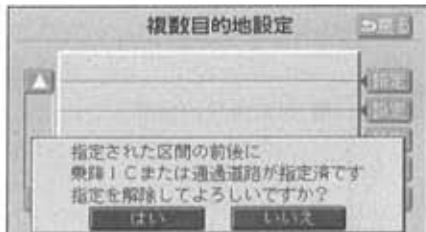


- いいえにタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- はいにタッチすると、⊕マークを移動することができます。

- ⑤ 設定する区間の**設定**にタッチします。



- ⑥ インターチェンジ (IC)・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。
● はいにタッチすると、解除されます。
● いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



⑤ 次ページに続く

3.探索ルートの変更

- 7** [設定完了]にタッチすると、ルート探索が開始されます。
- 目的地を設定したあと、この画面から、次のことことができます。
- ・探索条件の変更（下記）
 - ・目的地の並び替え（次ページ）
 - ・目的地の消去（100ページ）
 - ・乗降インターチェンジ（IC）の指定（101ページ）
 - ・インターチェンジ（IC）指定の解除（102ページ）
 - ・通過道路の指定（103ページ）
 - ・通過道路の修正（105ページ）
 - ・通過道路の解除（106ページ）
- さらに追加して、目的地を設定するときは、[追加]にタッチすると、96ページ**③**の画面が表示されますので、**③**～**⑥**を繰り返します。



クリックリファレンス

7

設定完了

区間別探索条件の変更

区間別の探索条件を変更して、再探索することができます。

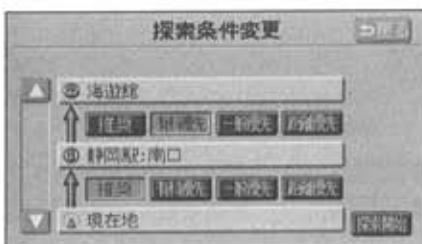
- 1** ルート変更画面で[探索条件変更]にタッチします。



- 2** それぞれの区間の探索条件（ルート名称）にタッチします。

ワンポイント

- 探索条件の特長については、126ページを参照してください。
- 目的地が1つの場合は、別ルートが表示されます。



クリックリファレンス

1

探索条件変更

**2**

探索条件

**3**

探索開始

- 3** [探索開始]にタッチすると、ルート探索が開始されます。

目的地の並び替え

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

ワンポイント

インターチェンジ（IC）・通過道路（101、103ページ参照）が指定されているときに並び替えをすると、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定が解除される場合があります。

クイックリファレンス

① ルート変更
↓

② 並び替え
↓

③ はい
・
いいえ
↓

④ 目的地名称
↓

⑤ 完了
↓

⑥ 設定完了

① ルート変更にタッチします。

② 並び替えにタッチします。

③ インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- はいにタッチすると解除されます。
- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

④ 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

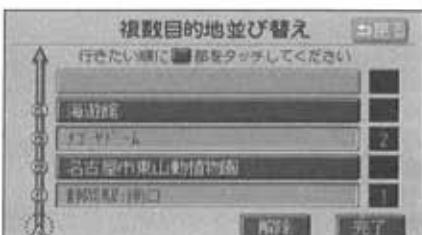
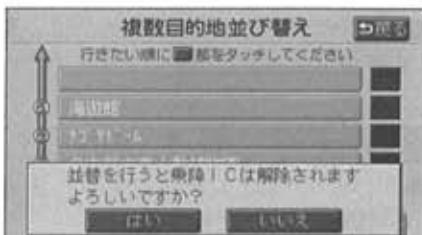
- タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。
- 間違えたときはに解除タッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。

⑤ 完了にタッチします。

- すべての目的地名称の順番が決定されると、完了にタッチしなくとも、約3秒後、自動的に⑥の画面が表示されます。

- すべての目的地名称にタッチしないで、並び替えたい目的地のみにタッチしてから完了にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

⑥ 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



3.探索ルートの変更

目的地の消去

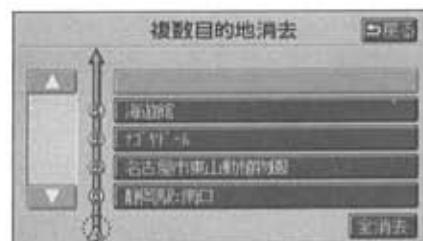
複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、すべての目的地を同時に消去することもできます。



すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

ルート変更から消去する

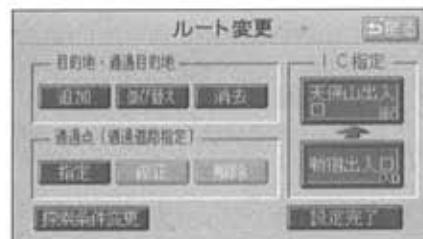
- 1 ルート変更にタッチします。
- 2 目的地・通過目的地の消去にタッチします。
- 1カ所のみ設定されていたときは、④の画面が表示されます。
- 3 目的地名称にタッチします。
- すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。



- 4 はいにタッチします。
- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。
- すべての目的地を消去したとき1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。



- 5 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

ルート変更から消去する

- 1 ルート変更
- 2 消去
- 3 目的地名称
- 4 はい
- 5 設定完了

クイックリファレンス

目的地から消去する

① 目的地



② 消去



③ 目的地名称



④ はい



目的地から消去する

① 目的地を押します。

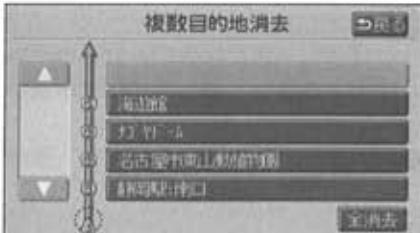
② 消去にタッチします。

- 1カ所のみ設定されていたときは、④の画面が表示されます。



③ 目的地名称にタッチします。

- すべての目的地を消去するときは、全消去にタッチします。



④ はいにタッチします。

- ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。

● いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。

- すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。



乗降インターチェンジ (IC) の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている乗降インターチェンジ (IC) を指定することができます。

ワントップ

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。
- 指定できるインターチェンジは、現在表示されているインターチェンジを中心前後3つまでです。また、ジャンクション (JCT) があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジが表示されます。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合は、出口（入口）の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ (IC) は入口、出口とも各1カ所になります。

クイックリファレンス

①

変更するIC名称



① 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。

● ルート変更にタッチしても指定することができます。



次ページに続く

次ページに続く

3. 探索ルートの変更

- 2** インターチェンジ (IC) 名称にタッチします。
 ● ○○○ (道路名称) にタッチすると、道路を切り替えることができます。

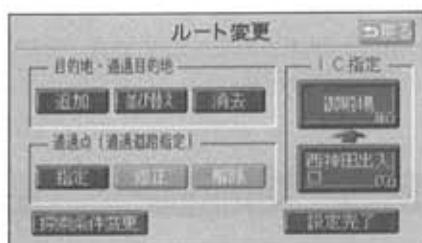


- クイックリファレンス**
- 2** **IC名称**
 - 3** **次候補**
 - 4** **セット**
 - 5** **設定完了**

- 3** 指定したインターチェンジ (IC) に出口 (または入口) が2カ所以上あるときは、選択する画面が表示されます。
 ● 次候補にタッチして、出口 (または入口) を選びます。



- 4** **セット** にタッチすると、インターチェンジ (IC) が図記号で指定されます。
 ● 全ルート図表示画面から操作を行ったときは、ルート探索が開始されます。
- 5** ルート変更画面から操作を行ったときは **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



インターチェンジ (IC) 指定の解除

- 1** 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。
 ● ルート変更にタッチしても解除することができます。
- 2** 出口指定解除(または入口指定解除)にタッチすると、ICの指定が解除され、ルート探索が開始されます。



- クイックリファレンス**
- 1** **解除するIC名称**
 - 2** **出口指定解除**
入口指定解除

通過道路の指定

ワンポイント

- 最大2カ所まで指定することができます。
- すでに通過道路が2カ所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定しなおしてください。(通過道路を解除するときは、「通過道路指定の解除」106ページを参照してください。)
- インターチェンジ（IC）が指定（101ページ参照）されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ（IC）の指定が解除されることがあります。

クリックリファレンス

（ワンタッチで指定する）

- 1 地図**
- 2 通過道路指定**
- 3 次候補**
- 4 セット**
- 5 設定**

ワンタッチで指定する

- 1 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。
- 2 通過道路指定にタッチします。

ワンポイント

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。



- 3 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

ワンポイント

表示されている地図に道路情報が少ないと、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

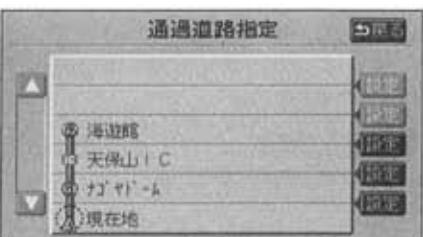


- 4 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されていなかったときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

- 5 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

●ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。



3.探索ルートの変更

ルート変更から指定する

- 1 ルート変更にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の指定にタッチします。

【ポイント】

修正・解除は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。



- 3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。

- 4 通過道路セットにタッチします。

【ポイント】

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。



- 5 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

【ポイント】

表示されている地図に道路情報が少ないとときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

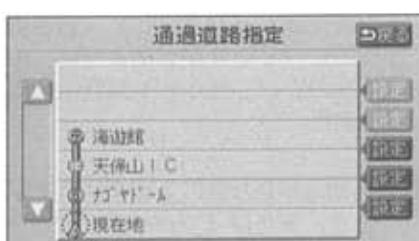


- 6 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

●目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されていなかったときは、7の画面になります。

- 7 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

- 8 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クリックリファレンス

ルート変更から指定する

- 1 ルート変更



- 2 指定



- 3 地図



- 4 通過道路セット



- 5 次候補



- 6 セット



- 7 設定



- 8 設定完了



クイックリファレンス

① ルート変更

② 修正

③ 道路名称

④ 地図

⑤ 通過道路セット

⑥ 次候補

⑦ セット

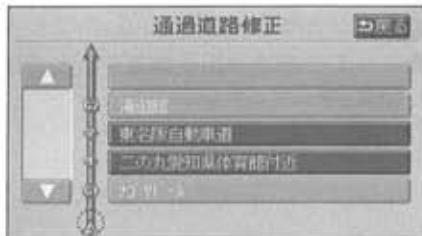
⑧ 設定完了

通過道路の修正

- 1 ルート変更にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の修正にタッチします。
- 1カ所のみ設定されていたときは、4の画面になります。



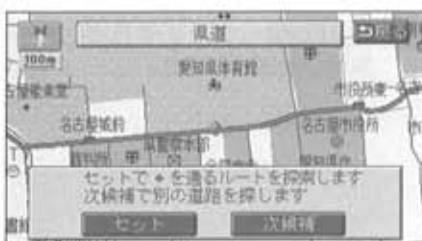
- 3 道路名称にタッチすると、地図が表示されます。



- 4 通過道路を修正する位置に地図を動かします。
- 道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。
- 5 通過道路セットにタッチします。

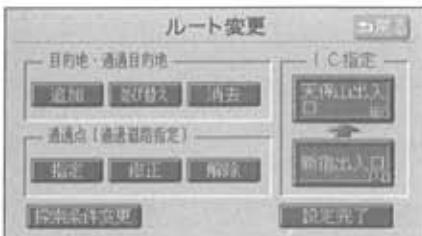


- 6 次候補にタッチして、通過道路を選びます。
- 7 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。



ワントップ 表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

- 8 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



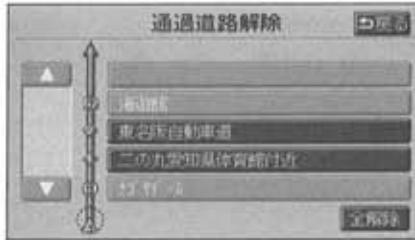
3.探索ルートの変更

通過道路指定の解除

- 1 ルート変更にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の解除にタッチします。
- 1カ所のみ指定されていたときは、④の画面が表示されます。



- 3 道路名称にタッチします。
- すべての通過道路を解除するときは、全解除にタッチします。



- 4 「はい」にタッチします。
- 「いいえ」にタッチすると、もとの画面にもどります。



- 5 設定完了にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

- 1 ルート変更
- 2 解除
- 3 道路名称
- 4 はい
- 5 設定完了

4. 目的地案内の開始・中止・再開

案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で**案内開始**を押すと目的地案内が始まります。
また、目的地案内を途中で中止したり、再開することができます。

クイックリファレンス

- 1 案内開始



- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**にタッチすると、目的地案内が開始されます。
●全ルート図が表示されたあと、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が開始されます。



デモンストレーション（デモ）

ルート探索終了後、目的地案内が開始される前に、目的地案内のデモを見るることができます。

ワンポイント

ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図画面で行うことができます。
また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

クイックリファレンス

- 1 (3秒以上)

案内開始



- 2

NAVI

NAVI MENU

目的地



- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**に約3秒以上タッチし続けます。

- 2 デモ中に**NAVI**（または**NAVI MENU**・**目的地**）を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

- デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が開始されます。

ワンポイント

- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。（「地図の縮尺の切り替え」43ページ参照）



案内の中止・再開

クイックリファレンス

- 1

案内中止



- 1 メニュー画面で、**案内中止**にタッチします。

- 目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

- 中止した目的地案内を再開させると、再度メニュー画面で、**案内再開**にタッチします。



5. 目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。

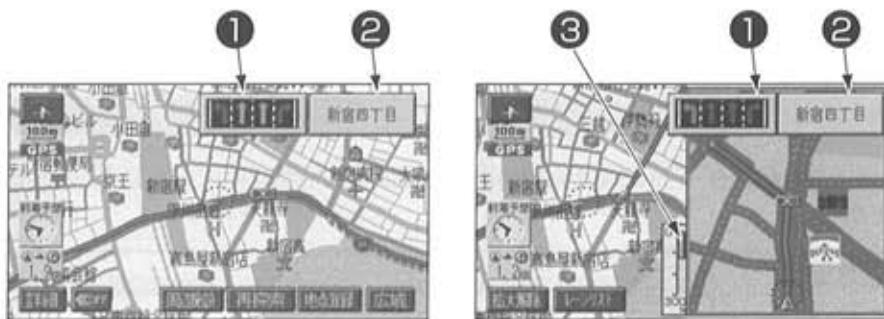
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

交差点案内

目的地案内の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づくと、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点案内画面が自動的に表示されます。

分歧しない交差点

分歧する交差点（交差点案内画面）



① 走行レーン表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。

② 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

③ 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。（交差点に近づくとともに [] が短くなります。）

ワントップ

- 細街区等のルート（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
 - ・ [赤] … 交差点案内画面が表示されます。
 - ・ [○●] … 交差点名称表示・車線表示が表示されます。
 - ・ [灰] … 車線表示が表示されます。
- 交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。
- 次のようなときは、交差点案内が行われないことがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- 交差点案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐する交差点が近いときは、統合して交差点案内画面が表示されます。
- 交差点案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

立体的な案内画面（3Dイラスト拡大図）

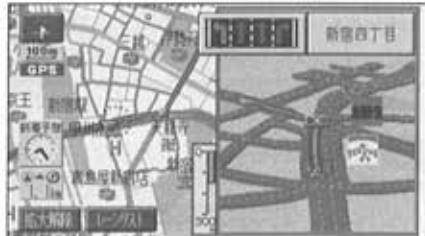
立体情報のある交差点・都市高速のIC入口では、立体的な案内画面が表示されます。



●立体的な案内画面（3Dイラスト拡大図）

3D交差点案内画面

交差点案内画面を立体的（3D）に表示させることができます。



●3D交差点案内画面

3D案内画面を設定する

3D案内画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

クイックリファレンス

3D案内画面を設定する

① ナビ設定



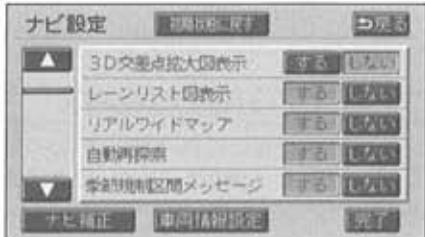
② [3D交差点拡大表示]

する

しない



③ 完了



① メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

② 3D交差点拡大図表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

③ **完了**にタッチします。

ワンポイント 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

5.目的地案内について

レーン(車線)リスト図表示 (ハイバーレーンアシスト)

分岐する交差点の手前(約700m以内)では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を表示させることができます。

- 案内交差点…赤色
- 案内ポイント…桃色、緑色、水色
- 地図上の案内ポイント■とレーンリストの■は同じ色で表示されます。



●レーンリスト図表示

ワンポイント

レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

- 1 交差点案内画面が表示されているときに、レーンリスト図を表示させるには、**レーンリスト**にタッチします。
- 2 再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点**にタッチします。



レーンリスト図表示を設定する

レーンリスト図をON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 レーンリスト図表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。

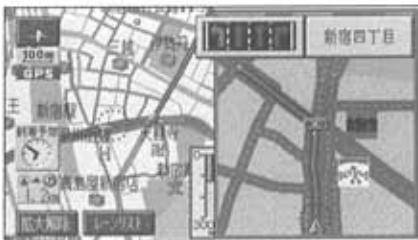


ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除

- 1 **拡大解除**にタッチします。
- 2 再度、交差点案内画面(レーンリスト図表示)を表示させるには、**NAVI**を押します。



クイックリファレンス

レーン(車線)リスト図表示

- 1 **レーンリスト**



クイックリファレンス

レーンリスト図表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **[レーンリスト図表示]**
する
•
しない
- 3 **完了**



クイックリファレンス

交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除

- 1 **拡大解除**



道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状（下図参照）が近づくと、地図右上に道路形状警告をマークで表示し、音声で案内（118ページ）します。

（例）

形状	警告マーク
踏切	◆
急カーブ	△△△△
合流道路	△△△



●道路形状警告

■ワントップ

- 地図DVD-ROMに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- 次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- 道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の道路形状が近いときは、続けて道路形状警告が行われます。

道路形状警告を設定する

道路形状をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

① メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。



② 道路形状警告の項目の[する]、または[しない]にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

③ 完了にタッチします。

■ワントップ

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

道路形状警告を設定する

① ナビ設定



② [道路形状警告]



③ 完了



フェリー航路の案内

フェリーの航路は——（破線）で表示されます。

●フェリーターミナルまで音声案内が行われます。

●フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。



5.目的地案内について

到着予想時刻の表示

目的地案内の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。

ワントップ

- 到着予想時刻は設定した平均車速（次ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。
- ルートからはずれたときは、目的地方向マーク■になります。

● 到着予想時刻表示



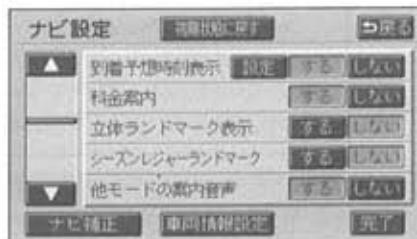
到着予想時刻表示を設定する

到着予想時刻をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 到着予想時刻表示の【する】、または【しない】にタッチします。
- 3 【完了】にタッチします。

ワントップ

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クリックリファレンス

到着予想時刻表示を設定する

1 ナビ設定



2 【到着予想時刻表示】



3 完了



平均車速を設定する

以下の時刻・時間を計算する基準として平均車速を設定することができます。

- シティドライブモード画面の通過予想時刻(50ページ)
- 全ルート図表示画面の到着予想時刻(90ページ)
- ルート情報の通過予想時刻(93ページ)
- 全行程一覧表(5ルート同時表示)の所要時間(94ページ)
- 現在地画面の到着予想時刻(前ページ)

クリックリファレンス

平均車速を設定する

① ナビ設定



② 到着予想時刻表示



③ 各道路



④ 完了



① メニュー画面で**ナビ設定**にタッチします。

② 到着予想時刻表示の**設定**にタッチします。

③ それぞれの道路の設定速度を入力します。

●速度を上げるときは▶、下げるときは◀にタッチします。(タッチするたびに、5km/hずつ変更されます。)

④ **完了**にタッチします。



ワンポイント

- 最高速度(高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h)になると▶、最低速度(5km/h)になると◀の色が反転し、タッチしても操作できません。
- 初期状態にタッチすると、初期設定の状態(高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h)にもどります。

5.目的地案内について

料金案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内します。

ワンポイント

- 料金は設定した車両情報（次ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

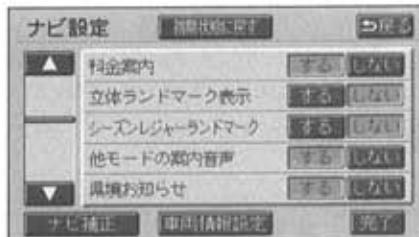
●料金案内表示



料金案内表示を設定する

料金案内をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 料金案内の**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。



ワンポイント

- 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クリックリファレンス

料金案内表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 【料金案内】
する
・
しない
- 3 **完了**

車両情報を設定する

以下のときの検索（車種別駐車場検索）および料金を計算する基準として車両情報（車種入力）を設定することができます。

- 提携駐車場の検索（79ページ）
- 全ルート図表示画面の料金表示（90ページ）
- ルート情報の料金表示（93ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（94ページ）
- 現在地画面の料金案内（前ページ）

クイックリファレンス

車両情報を設定する

1 ナビ設定



2 車両情報設定



3 [ナンバープレート]
選択



4 [車両寸法]



5 完了




- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 **車両情報設定** にタッチします。
- 3 お車のナンバープレートの分類番号（1・3・5・7・軽）にタッチします。
- 4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。
寸法を大きくするときは ▲、小さくするときは ▼ にタッチします。
- 5 **完了** にタッチします。

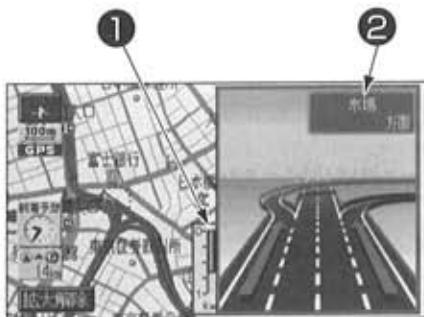
ワンポイント

- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 最大寸法（長さ600cm・幅250cm・高さ300cm）にすると ▲、最小寸法（長さ450cm・幅160cm・高さ150cm）にすると ▼ の色が反転し、タッチしても操作できません。
長さ 450~500cm (5cm単位)、500~600cm (10cm単位)
幅 160~200cm (5cm単位)、200~250cm (10cm単位)
高さ 150~200cm (5cm単位)、200~300cm (10cm単位)
- 提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。
- 料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。
- 初期状態にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）にもどります。

5.目的地案内について

高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点【出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）】が近づくと、高速分岐案内画面が自動的に表示されます。



① 残距離表示

分岐点までの距離が表示されます。（分岐点に近づくとともに □ が短くなります。）

② 分岐点名称表示

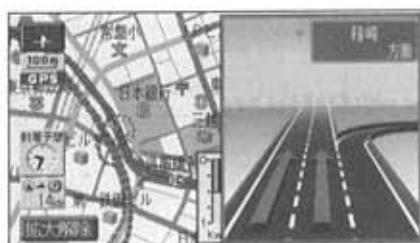
インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。



- 地図□ V D - R O Mに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。
- 次のようなときは、高速分岐案内が行われないことがあります。
 - 目的地案内開始直後
 - 目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点が近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。

高速分岐案内画面を解除する

- 1 [拡大解除]にタッチします。
- 2 度、高速分岐案内画面を表示させるには、[NAVI]を押します。



クイックリファレンス

高速分岐案内画面を解除する

- 1 [拡大解除]

都市高速マップ

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速にはいると、自動的に都市高速マップを表示させることができます。



ワンポイント

- 200m~800mスケール図の地図で表示させることができます。
- 都市高速マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図DVD-ROMに情報がある道路のみ。）
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。

クイックリファレンス

〈都市高速マップ表示を設定する〉

① 表示切替



② 都市高マップ



都市高速マップ表示を設定する

都市高速マップをON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

① メニュー画面で「表示切替」にタッチします。

② 「都市高マップ」にタッチします。

● ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



5.目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右にもどる、左にもどる、右手前、左手前、もどる、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。



音声案内はあくまでも参考としてください。

- 1 NAVI** を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。



たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、**NAVI** を押すと、「およそ600(500)m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。



まもなく右方向です

クリックリファレンス

1



〔目的地案内中の音声案内の例〕

●一般道音声機能

交差点などで交差点名や残りの距離、方向および目印（案内できる目印ジャンルは、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）などを案内します。



目印の音声案内は、[交差点目印音声案内]を**する**にすると案内します。
(次ページ参照)

音声案内例

- ・およそ700m先、○○を右方向です。△△が目印です。
- ・まもなく右方向です。

●カーブ・合流・踏切の音声案内

ルート案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。(ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります。)

また、高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。(合流手前500m以内に分岐点などがある場合では案内しません。)



カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を**する**にすると案内します。
(111ページ参照)

音声案内例

- ・この先カーブがあります。
- ・この先、踏切です。
- ・この先、右からの合流があります。

●高速分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

- ・およそ〇〇km先、〇〇方向、〇〇方面です。

●高速料金音声案内

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

ワンポイント 高速道路の料金案内は、**料金案内**を**する**にすると案内します。(114ページ参照)

音声案内例

- ・この先〇〇mで料金所です。料金は〇〇です。その先〇〇方面です。

(目的地に到着したときの音声案内の例)

音声案内例

- 目的地周辺です。音声案内を終了します。

ワンポイント

- (〇〇〇音声案内の例)は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なる音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかつたり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。(37ページ参照)

クイックリファレンス

交差点目印音声案内を設定する

①



②【交差点目印音声案内】

する

しない

③

完了

ナビ設定	
▲	合流警報
▼	カーブ警報
▲	操作説明音声
▼	ハートフル音声
▲	交差点目印音声案内
▼	する (しない)
ナビ修正	車両情報設定
戻る	完了

交差点目印音声案内を設定する

目的地案内中の交差点または分岐点付近の目印（ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフード）を音声で案内します。

- 交差点または分岐点付近に目印がない場合、目印音声案内は行いません。

- 交差点拡大図に目印のマークが表示されても、目印音声案内を行わない場合があります。

① メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

② 交差点目印音声案内の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

③ **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

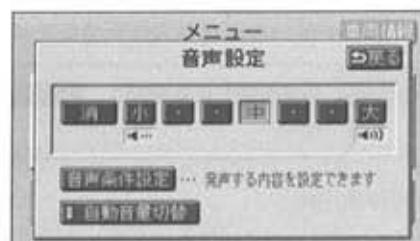
5.目的地案内について

他モードでの案内

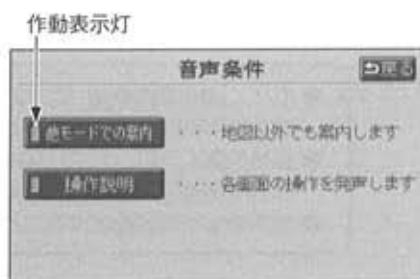
他モード（ナビゲーション以外の画面）に切り替えても目的地案内は継続されて行われますが（音声案内は出力されません。）、他モードに切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

◆ 音声設定 から他モードでの案内を設定する
他モードに切り替えたときの音声案内をON（出力する）にするか、OFF（出力しない）にするか、選ぶことができます。

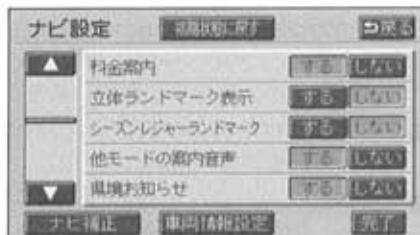
- 1 メニュー画面で**音声設定**にタッチします。
- 2 **音声条件設定**にタッチします。



3 **他モードでの案内**にタッチします。
● ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



◆ ナビ設定 から他モードの案内を設定する
1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
2 他モードの案内音声の「する」または「しない」にタッチします。
● タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
3 **完了**にタッチします。



◆ ワンポイント 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

音声設定から他モードでの案内を設定する

① 音声設定



② 音声条件設定



③ 他モードでの案内



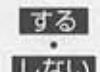
クイックリファレンス

ナビ設定から他モードの案内を設定する

① ナビ設定



② [他モードの案内音声]



③ 完了



6.案内ルートの操作

全ルート図の再表示

クイックリファレンス

①



- ① メニュー画面で、**全ルート**にタッチします。

- 全ルート図表示画面になります。



- 全ルート図表示画面の詳しい内容については、「全ルート図表示」90ページを参照してください。

残距離表示の切り替え

クイックリファレンス

①



- ① 残距離表示にタッチするごとに、残距離表示される目的地が切り替わります。

- ルートからはずれたときは切り替えることができません。



残距離表示

- ワンポイント** 状況により目的地までの距離の数値が異なります。

- 現在地がルート上にあるとき…表示されているルートを通っての距離
- ルートからはずれたとき…直線距離

6. 案内ルートの操作

オンルートスクロール

目的地が設定されているとき、目的地、または出発した地点および設定されている施設まで自動で地図を移動させることができます。

ワンポイント

- 表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。
- 次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**NAVI** を押すともどります。
 - 2画面表示をさせているとき
 - 都市高マップを表示しているとき
 - 3D表示させているとき
- 走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行すると **▶|G** 、**◀|G** のみ操作することができます。

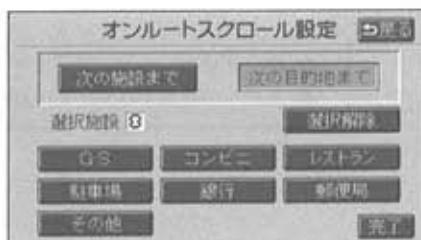
オンルートスクロールを開始する

- メニュー画面で、**オンルートスクロール** にタッチします。
- スクロールのタッチスイッチ (**▶|G** 、 **◀|G** 、 **▶|G** 、 **◀|G**) にタッチします。
- 設定** にタッチすると目的地またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。



オンルートスクロールの施設を設定する

- 設定** にタッチしたときは、**次の目的地まで** 、または **次の施設まで** にタッチします。
- オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。
- 設定できる施設は1つのみです。
- その他** にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も設定することができます。
- 間違えたときは **選択解除** にタッチします。
- 完了** にタッチします。



クイックリファレンス

オンルートスクロールを開始する

- 1** オンルートスクロール



2 選択



クイックリファレンス

オンルートスクロールの施設を設定する

- 1** 設定
-
-
- #### 2 次の目的地まで
-
- #### 2 次の施設まで
-
- #### 3 施設名称
-
- #### 3 完了
-
- 122

● ワンポイント

● 次の目的地までの場合



… 次の目的地まで、地図が移動されます。



… 出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。



… 次の目的地の地図が表示されます。



… 出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。

● 次の施設までの場合

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。



… 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。



… 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。



… 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。



… 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。

● 以下の地図より広域の地図を表示させたときは、「次の施設まで」のオンルートスクロールをさせることはできません。



… 400mスケール図



… 800mスケール図

● オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。

● 施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。(63ページ参照)

● 表示される地図によってオンルートスクロールが止まることがあります。

◆ オンルートスクロール画面の操作について ◆

- **II**にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- **NAVI**を押すとオンルートスクロールが終了します。
- **▶▶ G**・**◀◀ G**にタッチすると、移動が早送りされます。



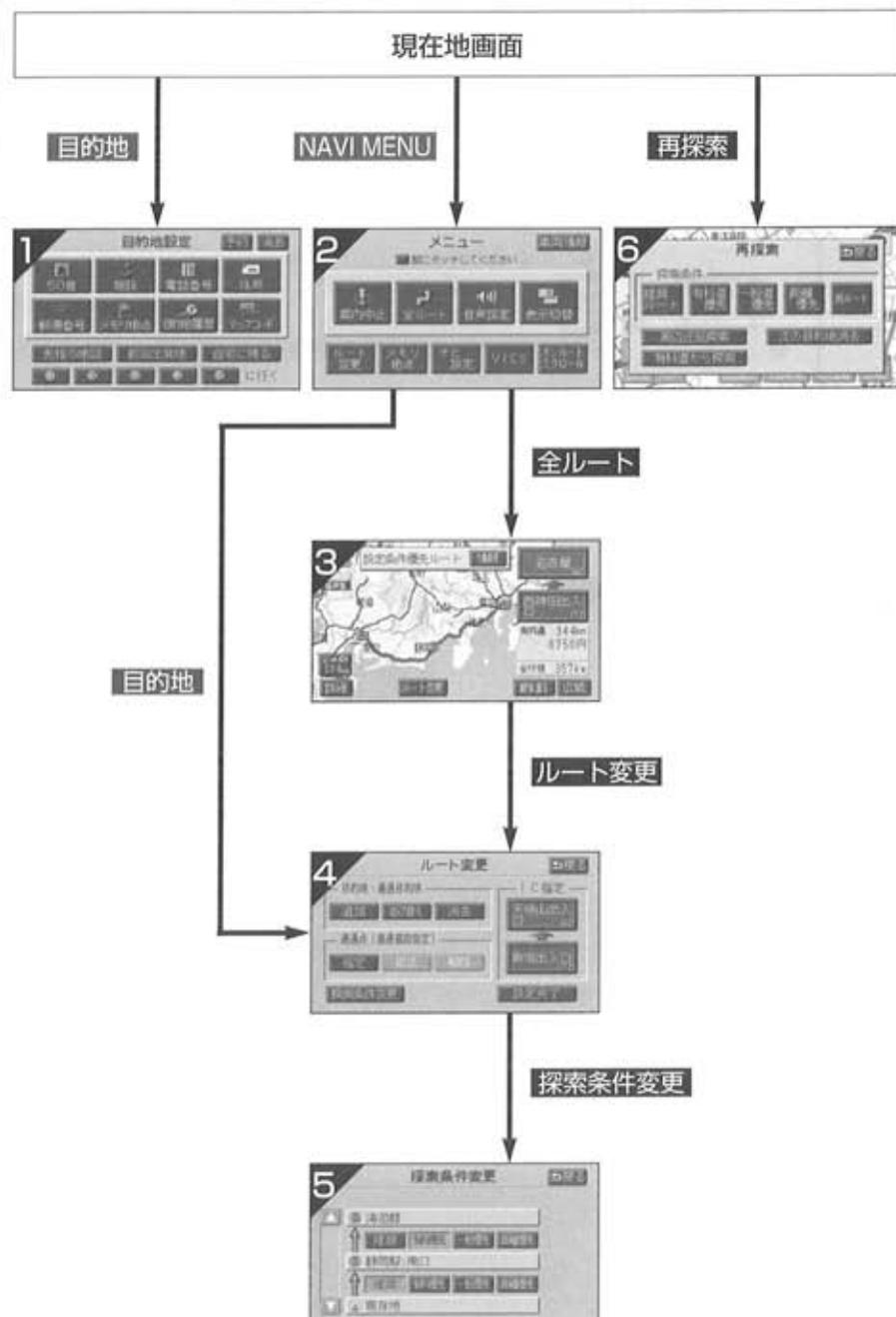
7.ルートの再探索

案内中のルートに目的地の追加などを設定したり、探索条件を変更して、ルートを再探索することができます。

ルートを変更するには、「**NAVI MENU**」の**全ルート**または**ルート変更**から変更する方法、「**目的地**」から変更する方法」または、「案内中の**再探索**」から簡易に変更する方法」があります。

以下の画面でルートを再探索することができます。

- 各画面のタッチスイッチについては次ページを参照してください。



画面No.	タッチスイッチ	機能	ページ
1	地図の呼び出し方法	目的地地図を呼び出します。 目的地を設定・追加します。	64
2	全ルート	全ルート図を表示します。	90
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	95
3	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	90
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	95
4	目的地・通過目的地 追加・並び替え・消去	目的地を追加・並び替え・消去します。	96, 99, 100
	通過点(通過道路指定) 指定・修正・解除	通過道路を指定・修正・解除します。	103, 105, 106
	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	90
	探索条件変更	探索条件設定画面を表示します。	98
5	探索条件	各区間の探索条件を設定します。	98
6	探索条件	ルートの探索条件を変更します。	126
	周辺迂回道路 ^{※1}	周辺を迂回するルートを探索します。	126
	有料道から探索 ^{※2} 一般道から探索	高架道路の上下でルートを訂正して探索します。	126
	次の目的地消去 インター指定解除 (通過道路指定解除)	次の目的地を消去・インターチェンジの指定を解除・通過道路指定を解除して探索します。	126

※1 ルートからはずれたときは、表示されません。

※2 有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは、表示されません。

7.ルートの再探索

	タッチスイッチ	機能
ル ト 名 称	推奨ルート	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、一般的なルートが探索されます。
	有料道優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、有料道路を優先してルートが探索されます。
	一般道優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、一般道路を優先してルートが探索されます。
	距離優先	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、距離の短いルートが探索されます。
	別ルート ^{※3}	現在地から次の目的地 ^{※4} の間で、他のルートとは別のルートが探索されます。

※3 5ルート同時表示（94ページ）から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。

※4 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

●ワントピ

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することができます。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地【インターチェンジ（IC）・通過道路】に向かうルートが再探索されます。
- 「○○○優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。遠まわりになるようなときは、【有料道優先】にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、【一般道優先】にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。

ルートの再探索

- 1 現在地画面で、【再探索】にタッチします。
- 2 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。



●ワントピ

次の目的地消去・【インターチェンジ解除】（【通過道路指定解除】）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して【インターチェンジ（IC）の指定・通過道路を解除して】、再探索をさせることができます。

クリックリファレンス

ルートの再探索

- 1 再探索
- 2 検索条件

自動再探索（ハイパーリルート）

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地※の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。

※ 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

【アドバイス】 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

クリックリファレンス

自動探索を設定する

① ナビ設定

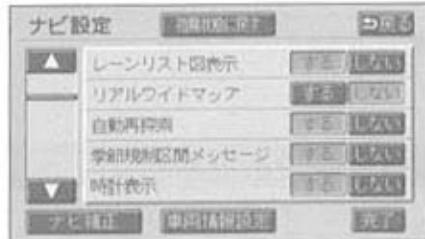
② 【自動再探索】

③ 完了

自動再探索を設定する

自動再探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

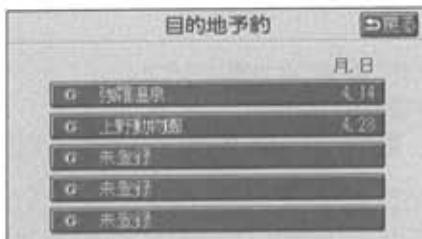
- ① メニュー画面で**ナビ設定**にタッチします。
- ② 自動再探索の**する**、または**しない**にタッチします。
 - タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ **完了**にタッチします。



【アドバイス】 初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

8.目的地の予約

カレンダー機能を使用して、事前に目的地を予約設定しておき、設定日になつたらワンタッチでルート探索を始める機能です。



●目的地予約リスト画面



●目的地予約カレンダー画面

アポイント

- 目的地の予約設定日に到達したときは、ナビゲーションの立ち上げ時に画面で案内します。[メンテナンス機能およびカレンダー機能(メモ)のお知らせがあるときは、メンテナンス画面・メモ画面の次に予約設定日の到達画面を表示します。]
- 目的地の予約は、2020年まで設定できます。また、現在の月日以前に目的地を予約設定することはできません。
- 予約設定日は、最大5件まで設定できます。
- 予約日の過ぎた目的地の設定は、消去されます。

目的地予約の設定

- 1 目的地設定画面で「予約」にタッチすると目的地予約リスト画面になります。
- カレンダー画面で「予約」にタッチすると目的地予約リスト画面になります。(190ページ参照)



クリックリファレンス

1



- ② 選択


- ③ 日付


- ④ 呼び出し方法


- ⑤ 完了


- ② 予約する項目にタッチします。
 ●すでに予約設定されている項目にタッチすると⑤の画面になります。



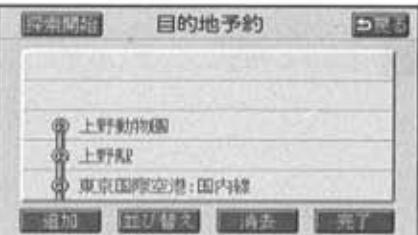
- ③ 予約する日付にタッチします。
 ●すでに予約設定されている日付はGが表示されています。



- ④ 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。
 ●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)



- ⑤ 完了にタッチします。
 ●追加にタッチすると目的地を追加できます。(96ページ参照)
 ●並び替えにタッチすると複数設定した目的地を並び替えることができます。(99ページ参照)
 ●予約当日に立ち上げ画面でいいえにタッチした場合は探索開始が表示されます。(「目的地予約の案内」次ページ参照)探索開始にタッチするとルート探索が開始されます。



8.目的地の予約

目的地予約の案内

事前に目的地を予約した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、目的地の予約が案内されます。

クイックリファレンス

- 1** はいにタッチします。
 - ルートの探索が開始されます。
 - 目的地が目的地履歴に登録されます。
 - いいえにタッチすると、ルートを探索せずに現在地画面になります。
 - 予約解除にタッチすると、予約設定した目的地を解除します。

**1**

目的地予約の消去

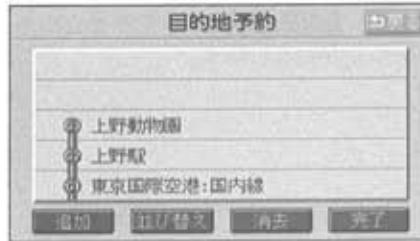
- 1** 目的地設定画面で予約にタッチすると目的地予約リスト画面になります。
 - カレンダー画面で④予約にタッチすると目的地予約リスト画面になります。（190ページ参照）

**1**

- 2** 消去する項目にタッチします。

**2**

- 3** 消去にタッチします。
 - 目的地の消去については100ページを参照してください。
 - 全ての目的地を消去した場合は②の画面になります。

**3**

- 4** 完了にタッチします。

SECTION 4 地点の登録

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

1. 地点の登録とは	132
2. 自宅の登録	133
自宅の登録・消去	133
自宅を登録する	133
自宅を消去する	133
3. メモリ地点の登録・修正・消去	134
メモリ地点の登録	134
ワンタッチ登録する	134
離れた場所を登録する	135
メモリ地点の位置修正	137
メモリ地点の記号変更	138
メモリ地点の電話番号入力	139
メモリ地点の名称入力	140
ひらがな・漢字を入力するには	141
メモリ地点の名称読み入力	142
メモリ地点の名称表示	143
メモリ地点の消去	143
4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去	144
特別メモリ地点の登録	144
特別メモリ地点の修正	145
特別メモリ地点の消去	145
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去	146
迂回メモリ地点の登録	146
迂回メモリ地点の修正	148
迂回メモリ地点の消去	148
6. 目的地履歴（ラストゴールメモリー）について	149
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去	149
履歴を消去する	149

1. 地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を自宅、メモリ地点または特別メモリ地点として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録するとルート探索時にはその地点を迂回するルートを探索することができます。

登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違って登録した場合は、修正および消去を行ってください。

自宅

自宅は1カ所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索することができますので、最初に登録することをおすすめします。

メモリ地点

メモリ地点は最大100カ所まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに変えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

- ①音声付きメモリ地点 近づくと音で知らせる設定（6種類）
- ②方向付音声付きメモリ地点 近づく方向を限定して音で知らせる設定（1種類）

特別メモリ地点

特別メモリ地点は5カ所まで登録でき、地点検索時などにはタッチスイッチに割り当てることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探索することができます。

迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10カ所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また迂回メモリ地点には名称が設定できます。



自宅、特別メモリ地点および迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

2.自宅の登録

自宅は、地図に1カ所登録することができます。

自宅を登録しておくと、目的地設定画面から、1回の操作でルート探索を開始させることができます。(64ページ参照)



800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。

自宅の登録・消去

クリックリファレンス

自宅を登録する

① メモリ地点



②

自宅登録



③

呼び出し方法



④

セット



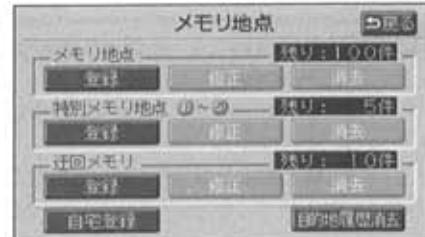
自宅を登録する

- 1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

- 2 自宅登録にタッチします。

- 3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)



- 4 セットにタッチすると、△の位置に自宅が△記号で表示されます。

クリックリファレンス

自宅を消去する

① メモリ地点



②

自宅消去



③

はい



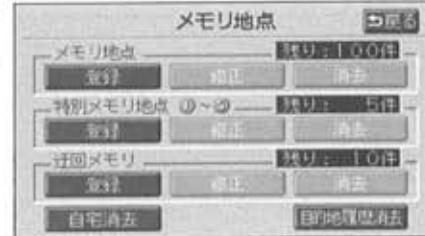
自宅を消去する

- 1 メニュー画面でメモリ地点にタッチします。

- 2 自宅消去にタッチします。

- 3 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（75ページ参照）

■ ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

メモリ地点の登録

ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

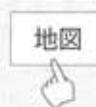
- 1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）
- 2 地点登録にタッチすると、またはの位置にメモリ地点が記号で表示されます。



クイックリファレンス

ワンタッチ登録する

1



2



■ ワンポイント

高速道路を走行中に地点登録にタッチすると△記号で登録され、確認音がなります。

クイックリファレンス

離れた場所を登録する

①

メモリ地点



②【メモリ地点】

登録



③

呼び出し方法



④

セット



⑤

記号



次ページに続く

離れた場所を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**登録**にタッチします。

ワントップ **修正**・**消去**は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)

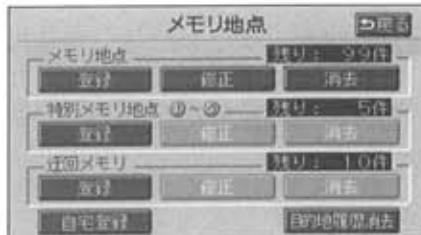
4 **セット**にタッチします。

●△にタッチして地図を動かすことができます。

5 記号にタッチすると、△の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

●メモリ地点の記号は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き**(次ページ参照)にタッチして、記号の種類を変更します。

ワントップ **音声付き**の記号を選択したときは、確認音が鳴ります。



●マーク1



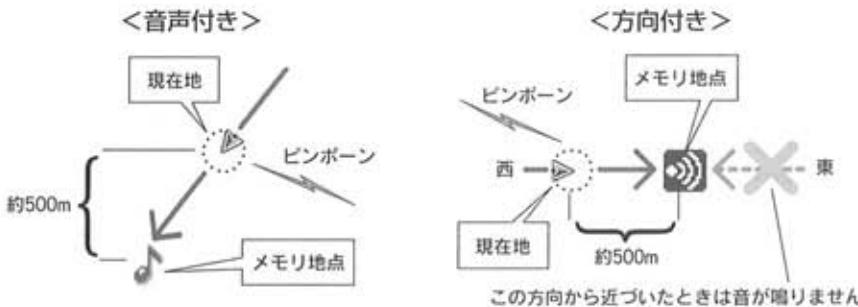
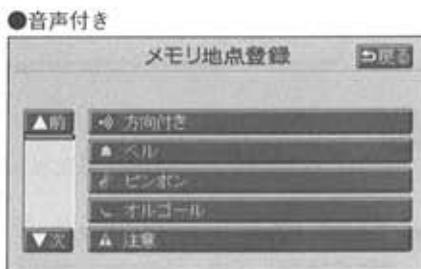
次ページに続く

3.メモリ地点の登録・修正・消去

- **記号なし**にタッチすると、登録したメモリ地点の記号が地図に表示されないようになります。



- 音声付きの記号を選ぶと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。



<方向付きを設定する場合>

- **方向付き**にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。

6 **方向付き**にタッチしたときは、方向を設定します。

● 方向を反時計まわりに動かすときは [↓] にタッチします。

7 **セット**にタッチします。

● メモリ地点が (2) 記号で表示されます。



クリックリファレンス

6 **方向付き**



7



メモリ地点の位置修正

クリックリファレンス

- ① メモリ地点
- ② [メモリ地点]
修正
- ③ 選択
- ④ [位置]
変更
- ⑤
- ⑥ セット

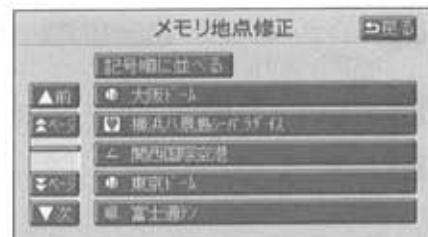
1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。

4 位置の**変更**にタッチします。

●地図が表示されます。



メモリ地点修正	
記号	▲
名称	富士通テン
名前読み	地図上の名前表示
位置	(マップ) 和田山通富士通テン付近 (12245752)
電話番号	0786715081



5 □にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 セットにタッチすると、□の位置にメモリ地点が④で表示されている記号で表示されます。

●位置を修正すると、④で表示されている位置の名称も修正されます。

3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の記号変更

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 変更するメモリ地点にタッチします。



- 4 記号の**変更**にタッチします。



- 5 変更する記号にタッチします。

●記号については、135ページを参照してください。

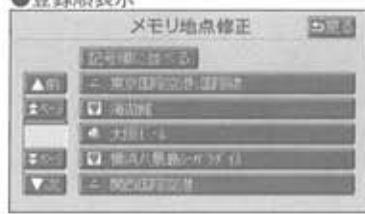


※ワンポイント

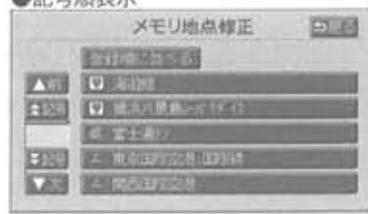
メモリ地点のリストは、メモリ地点を登録した順と、メモリ地点の記号の種類別の2種類で並べることができます。

- **記号順に並べる**にタッチすると、記号の種類別に並びかわります。
- **登録順に並べる**にタッチすると、メモリ地点の登録順に並びかわります。

●登録順表示



●記号順表示



クリックリファレンス

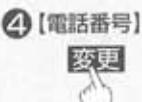
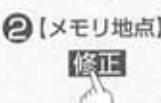
- 1 メモリ地点
- 2 【メモリ地点】
- 3 修正
- 4 選択
- 5 【記号】
- 6 変更
- 7 記号

メモリ地点の電話番号入力

ワンポイント

- メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます。(72ページ参照)
- 入力することができる行数は最大10行までです。

クリックリファレンス



1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**修正**にタッチします。

3 入力するメモリ地点にタッチします。

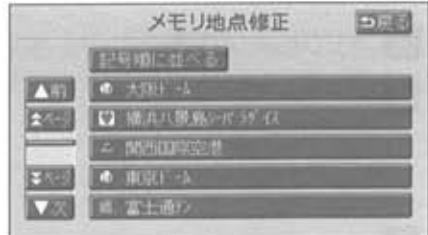
4 電話番号の**変更**にタッチします。

5 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●市外局番から入力します。

●間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

6 完了にタッチします。



3. メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称入力

ワンポイント

入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。



- 4 名称の**変更**にタッチします。



- 5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英字**・**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。
●ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。



- 6 **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。
- 7 文字を1文字ずつタッチして入力します。
●間違えたときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。
- 8 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 メモリ地点
- 2 【メモリ地点】
- 3 選択
- 4 【名称】
- 5 選択
- 6 半角入力
・
全角入力
- 7 文字
- 8 完了

クイックリファレンス

ひらがな・漢字を入力するには

①

かな



②

文字



③

無変換



④

選択



ひらがな・漢字を入力するには

① かなにタッチします。

② 前ページの ⑤ の画面で、文字（ひらがな）を入力します。

③ ひらがなのときは、無変換、漢字のときは、変換にタッチします。

④ 変換にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。

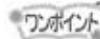
● 変換する文字の範囲を変更するときは、◀・▶にタッチして、範囲を変更し、再度 変換にタッチします。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称読み入力

メモリ地点に名称読みを入力することができます。



入力することができる文字数は最大24文字（半角のみ）までです。

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。



- 4 名称読みの**変更**にタッチします。



- 5 名称を1文字ずつタッチして入力します。
- 間違えたときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。
- 6 完了にタッチします。



クリックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 【メモリ地点】
- 3 **修正**
- 4 【名称読み】
- 5 **変更**
- 6 **完了**

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。

クイックリファレンス

① メモリ地点



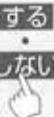
② [メモリ地点]



③ 選択



④ する
・
しない



クイックリファレンス

① メモリ地点



② [メモリ地点]



③ 選択



④ はい



ワンポイント

800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

●名称表示



① メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

② メモリ地点の**修正**にタッチします。

③ 表示するメモリ地点にタッチします。

④ 地図上の名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



メモリ地点修正

記号間に並べる

▲前 大坂ノード

▲ペース 携浜ハゼ島ヘビオライズ

△ 開拓洋野公園

■ 東京ドーム

▼次 富士通テ

メモリ地点修正

記号

富士通テ

地図上の名称表示

名前

名前読み

位置

(マップコード)

電話番号

変更

変更

変更

変更

変更

メモリ地点の消去

① メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

② メモリ地点の**消去**にタッチします。

③ 消去するメモリ地点にタッチします。

●すべてのメモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします

④ **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



メモリ地点消去

記号間に並べる

▲前 大坂ノード

▲ペース 携浜ハゼ島ヘビオライズ

△ 開拓洋野公園

■ 東京ドーム

▼次 富士通テ



メモリ地点を消去しますか？

[はい]

[いいえ]

4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去

特別メモリ地点は、地図に5カ所まで登録することができます。

特別メモリ地点を登録しておくと、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(64ページ参照)

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

特別メモリ地点の登録

① メニュー画面で、[メモリ地点]にタッチします。

② 特別メモリ地点の[登録]にタッチします。

ワンポイント

- [修正]・[消去]は、すでに特別メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。



③ 特別メモリ地点の番号にタッチします。

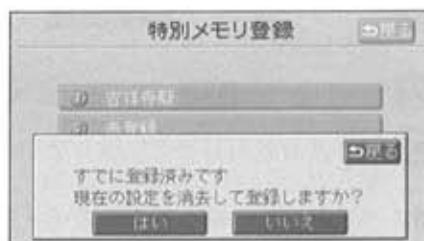
ワンポイント

- すでに登録されている番号を選び、登録すると、選ばれた番号の特別メモリ地点を消去する画面が表示されます。



④ ③ すでに登録されている特別メモリ地点の番号を選んだときは、[はい]にタッチします。

● [いいえ]にタッチすると、もとの画面にもどります。



⑤ 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

● 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)



クイックリファレンス

①

[メモリ地点]



② [特別メモリ地点]

[登録]



③

[選択]



④

[はい]

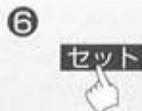


⑤

[呼び出し方法]

[選択]





クイックリファレンス

① メモリ地点

②【特別メモリ地点】

③ 選択

④ 変更

クイックリファレンス

① メモリ地点

②【特別メモリ地点】

③ 選択

④ はい

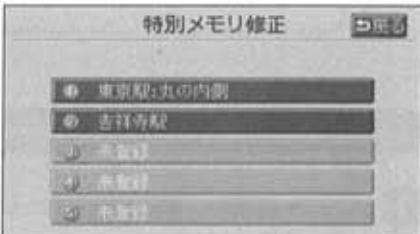
⑥ セットにタッチします。

- □が表示されている場合は、タッチすると地図を動かすことができます。
- ○の位置に特別メモリ地点が③で選んだ記号（番号）で表示されます。

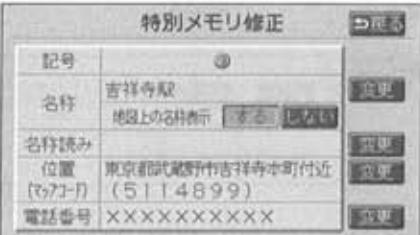


特別メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。
- 2 特別メモリ地点の修正にタッチします。
- 3 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。



- 4 修正・入力する項目の右側にある変更にタッチします。
- 修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・位置（137ページ）
 - ・電話番号（139ページ）
 - ・名称入力（140ページ）
 - ・名称読み（142ページ）
 - ・地図上の名称表示（143ページ）



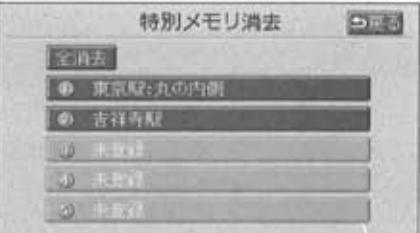
特別メモリ地点の消去

- 1 メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

- 2 特別メモリ地点の消去にタッチします。

- 3 消去する特別メモリ地点にタッチします。

- すべての特別メモリ地点を消去するときは、全消去にタッチします。



- 4 はいにタッチします。

- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点は、地図に10カ所まで登録することができます。(10カ所をこえて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)

迂回メモリ地点を登録しておくと、ルートを探索させると、登録したエリアを迂回するルートを探索させることができます。

工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

● ワンポイント

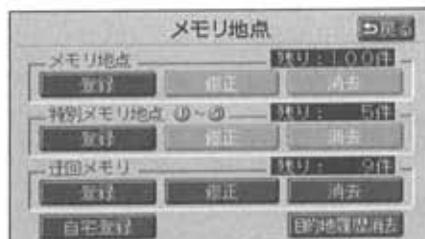
- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

迂回メモリ地点の登録

① メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

② 迂回メモリの**登録**にタッチします。

● ワンポイント **修正**・**消去**は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。



③ 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

● 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)



クイックリファレンス

① **メモリ地点**

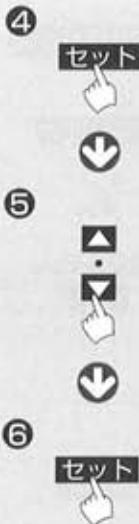


② **[迂回メモリ]**



③ **呼び出し方法**



**4 セットにタッチします。**

- ▲にタッチして地図を動かすことができます。

**5迂回させる範囲を設定します。**

- 範囲を広くするときは▲、狭くするときは▼にタッチします。
- 最大範囲にすると▲、最小範囲にすると▼の色が反転し、タッチしても操作できません。

**6 セットにタッチします。**

- □の位置に迂回メモリ地点が眞記号または□(範囲)で表示されます。

■ポイント

- 設定される範囲は、表示させている地図の縮尺により異なります。
 - ・ 最小………POINT (点)
 - ・ 最小範囲…スケール表示されている長さの正方形(例：100mスケール100m)
 - ・ 最大範囲…スケール表示されている長さの4倍の正方形(例：100mスケール400m)

● 範囲について

単:m

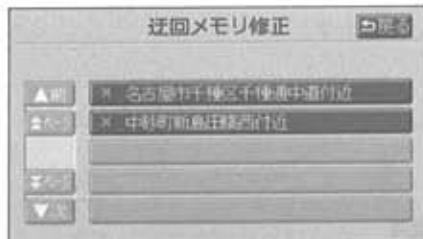
スケール	眞(最小)	□	□	□	□(最大)
50m	POINT	50	100	150	200
100m	POINT	100	200	300	400
200m	POINT	200	400	600	800
400m	POINT	400	800	1200	1600
800m	POINT	800	1600	2400	3200

- 目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

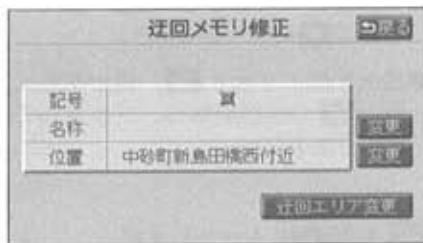
5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 迂回メモリの**修正**にタッチします。
- 3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。



- 4 修正・入力する項目の**変更**にタッチします。
- 修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・位置（137ページ）
 - ・名称入力（140ページ）
 - 迂回エリア変更**にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。（前ページ参照）

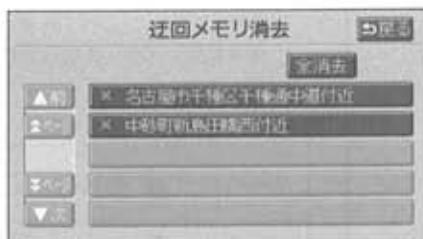


クリックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[迂回メモリ]**
- 3 **選択**
- 4 **変更**

迂回メモリ地点の消去

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 迂回メモリの**消去**にタッチします。
 - 3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。
- すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします。



- 4 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



クリックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **[迂回メモリ]**
- 3 **選択**
- 4 **はい**

6.目的地履歴(ラストゴールメモリー)について

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（ラストゴールメモリー）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます（最大20カ所まで）。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去

クイックリファレンス

履歴を消去する

① メモリ地点



② 目的地履歴消去



③ 選択



④ はい



履歴を消去する

① メニュー画面で、メモリ地点にタッチします。

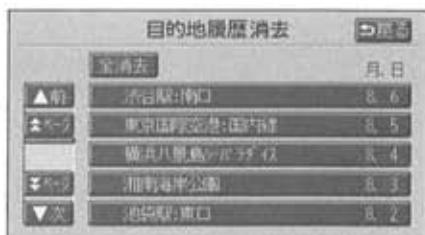
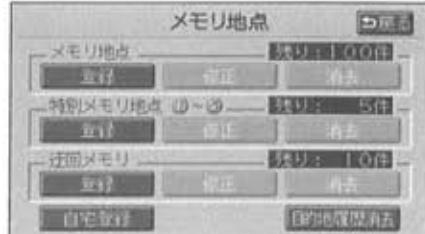
② 目的地履歴消去にタッチします。

③ 地点名称にタッチします。

●すべての目的地履歴を消去するときは、全消去にタッチします。

④ はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



MEMO

SECTION



VICS機能

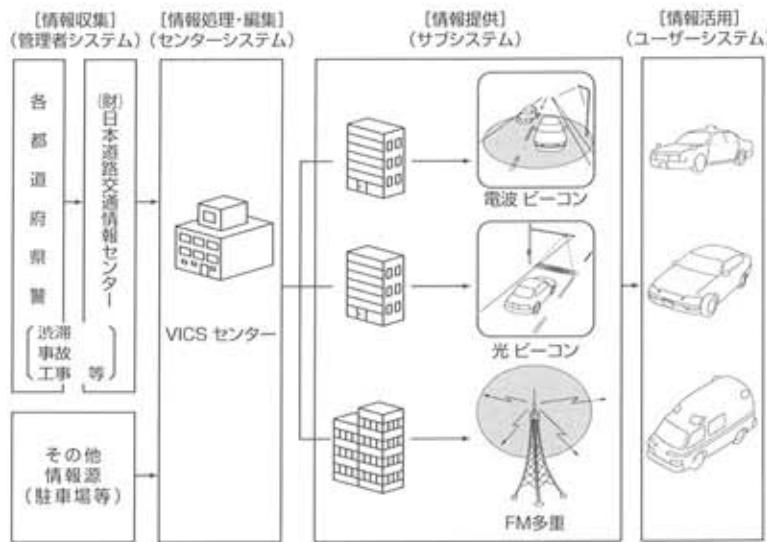
この章では、VICS機能を説明します。

1. VICS情報について	152
VICSとは	152
VICSのメディア概要	153
VICS特有の事項	154
VICS情報提供内容と表示について	157
2. 放送局の受信	158
VICS提供放送局の選択	158
自動で選択する	158
エリアで選択する	159
周波数を手動で選択する	159
3. VICS情報の表示・案内	160
VICS情報の表示設定	160
VICS情報の表示	161
VICS情報を地図表示する	161
VICS記号の内容表示について	162
VICS情報を消去する	163
渋滞・規制音声案内	163
渋滞、規制の案内を再音声する	163
VICS文字情報の表示	164
VICS図形情報の表示	165
割り込み情報（ピーコン即時案内）の表示	166
割り込み情報の表示を設定する	166
割り込み情報を呼び出す	167
渋滞考慮探索	168
渋滞考慮探索を設定する	168
VICS記号	169
VICSの用語説明	170
VICSの問い合わせ先	170

1.VICS情報について

VICSとは

道路交通情報通信システム（VICS : Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

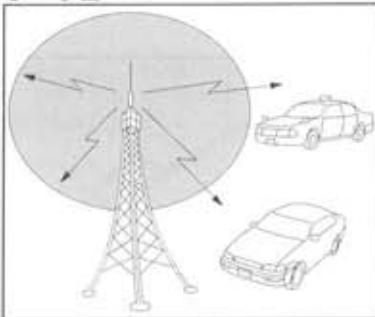
VICSおよび本機に付与された  VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICSのメディア概要

VICSには、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。

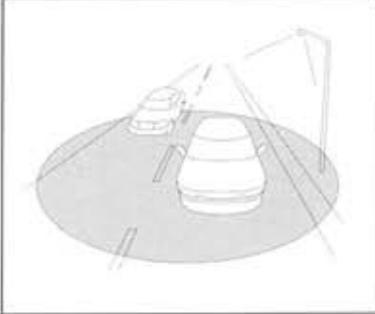
本書では、FM多重の操作機能は**FM多重**、電波・光ビーコンの操作機能は**ビーコン**で表しています。

● FM多重



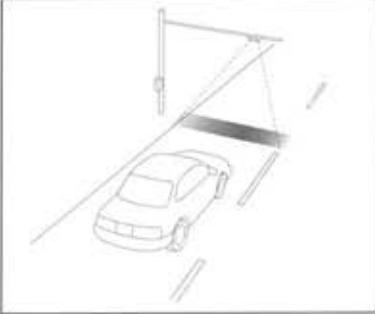
FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

● 電波ビーコン (3メディア／3レベル対応VICSユニット接続時に対応)



電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。

● 光ビーコン (3メディア／3レベル対応VICSユニット接続時に対応)



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。

AVN5501D・AVN5501D Wide のお客様

FM多重の情報を受信できます。電波・光ビーコンの情報を受信するには3メディア／3レベル対応VICSユニットの接続が必要です。

AVN5501DV のお客様

FM多重、電波・光ビーコンの情報を受信することができます。

1.VICS情報について

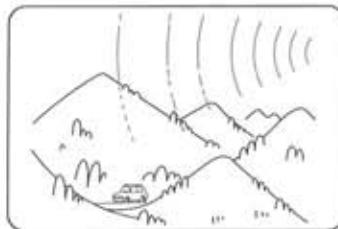
VICS特有の事項

- 提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
(提供される情報は最新でない場合があります。)
- VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

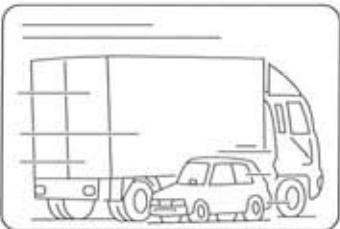
〈FM多重放送特有の事項〉



①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

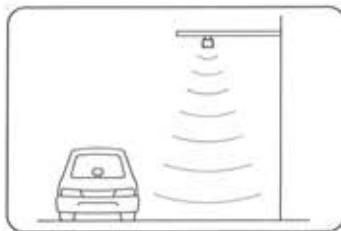


②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。

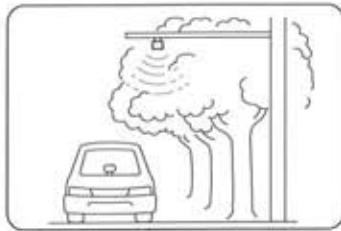


③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

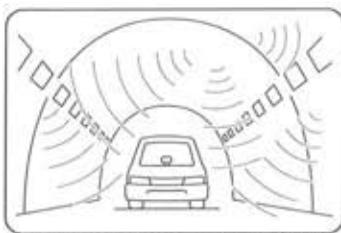
<電波ピーコン特有の事項>



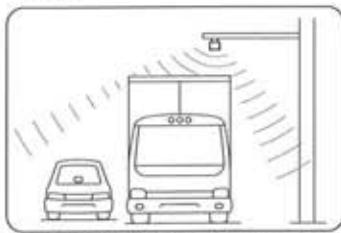
①直線的にしか電波は届きません。



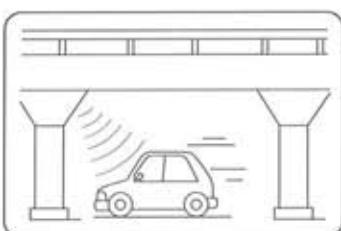
②水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



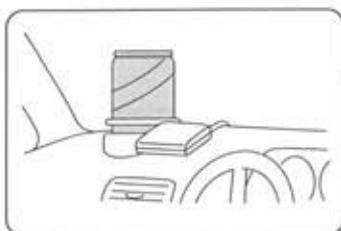
③トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



④トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



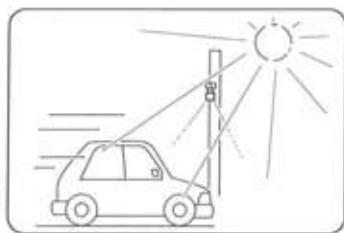
⑤高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。



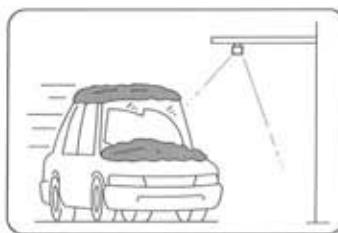
⑥VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

1.VICS情報について

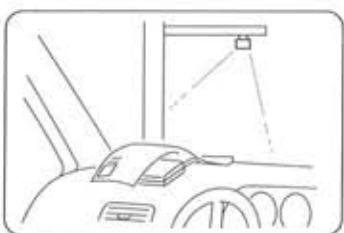
〈光ビーコン特有の事項〉



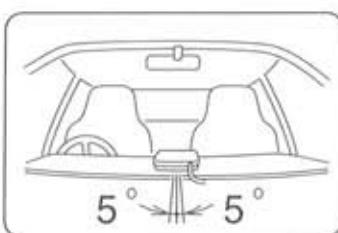
- ①太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



- ②雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



- ③VICSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



- ④VICSのアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^\circ$ でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。

●**ワンポイント**

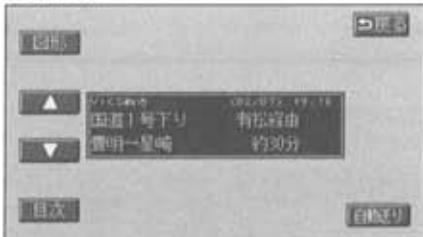
電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。
新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。

VICS情報提供内容と表示について

- VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制等を表示します。
- VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

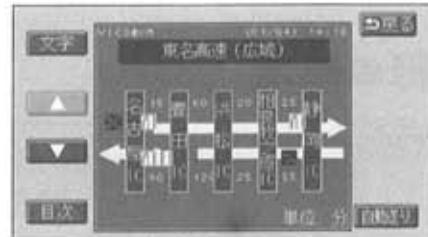
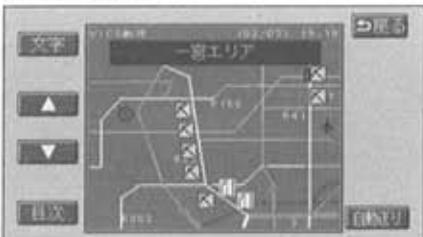
レベル1

●文字表示



レベル2

●簡易図形表示



レベル3

●地図表示



レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

2.放送局の受信

VICS提供放送局の選択

FM多重

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

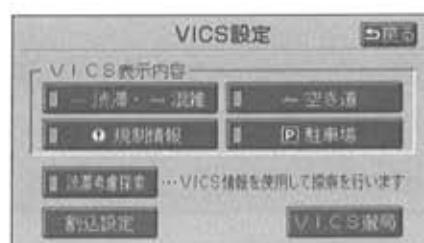
ワンポイント

- オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみの選択になります。
- 通常はオートでご使用ください。
- 以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。

1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。



2 **VICS設定**にタッチします。



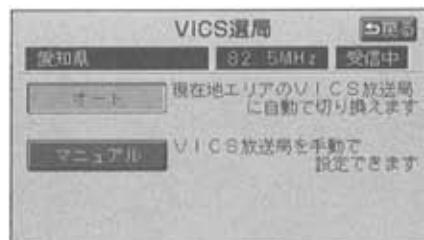
3 **VICS選局**にタッチします。

ワンポイント

渋滞考慮探索・割込設定は、3メディア/3レベル対応VICSユニット接続時に表示されます。

4 オート、または**マニュアル**にタッチします。

- オート** ……自動で選択します。
- マニュアル** …手動（エリアまたは周波数）で選択します。

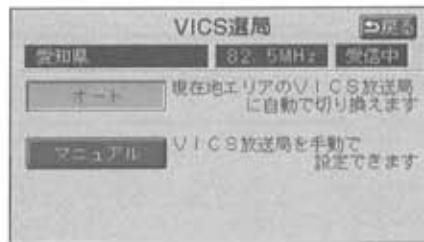


自動で選択する

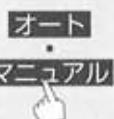
現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

1 **オート**にタッチすると自動で受信します。

- 放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。
- 自動選択中は、タッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

1**2****3****4**

クイックリファレンス

自動で選択する

1

クイックリファレンス

エリアで選択する

①



②

**クイックリファレンス**

周波数を手動で選択する

①



②

**エリアで選択する**

選んだ都道府県の放送局が受信されます。
受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

① マニュアルにタッチします。

② 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

**周波数を手動で選択する**

選んだ周波数の放送局が受信されます。
受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

① マニュアルにタッチします。

② TUNE▲またはTUNE▼にタッチして、放送局の周波数を選びます。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。

**ポイント**

- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2001年4月現在）

北海道	85.2MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz	三重県	81.8MHz
滋賀県	84.0MHz	京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz
兵庫県	86.5MHz	奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz
岡山県	88.7MHz	広島県	88.3MHz	山口県	85.3MHz
福岡県	84.8MHz	宮崎県	86.2MHz	沖縄県	88.1MHz
- 周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。
- VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（毎週月曜日の午前1時～5時までは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICS情報の表示設定

■ ワンポイント

VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 **VICS設定** にタッチします。



3 VICS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

●「表示する」にしたときは、作動表示灯が緑色になります。

- ・ **渋滞・混雑** …渋滞・混雑情報の表示
- ・ **空き道** …空いている道路情報の表示
- ・ **規制情報** …事象・規制情報の表示
- ・ **駐車場** …駐車場情報の表示

● VICS記号は、**規制情報** または**駐車場** を設定していないと表示されません。



■ ワンポイント

渋滞考慮探索・**割込設定**は、3メディア／3レベル対応VICSユニット接続時に表示されます。

クイックリファレンス



VICS情報の表示

地図にVICS情報（VICS記号・表示）を表示させることができます。

●VICS情報表示



●VICS情報表示（シティドライブモード画面）



ポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます（市街図表示画面を除く）が、VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときシティドライブモードにVICS情報を表示させることができます。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。

クイックリファレンス

◀VICS情報を地図表示する▶

①



VICS情報を地図表示する

- ① メニュー画面で[VICS]にタッチします。

②



- ② VICS地図表示の**全ての道路**（一般道・有料道路）・**高速道のみ**（有料道路のみ）・**一般道のみ**（一般道のみ）にタッチします。



- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。
- タイムスタンプの表示は下記になります。

- | | |
|--|---|
| |VICS情報を表示中 |
| |画面周辺に表示するVICS情報がない場合 |
| |オーディオOFF時、またはAM選局中（3メディア／3レベルVICS対応ユニット未接続時） |



- 例：全ての道路の渋滞・混雑を表示

次ページに続く

3.VICS情報の表示・案内

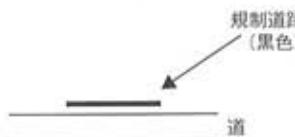
● ワンポイント

- VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。
VICS対象一般道：緑
VICS対象高速道：紫
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性のある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。
- 約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

<渋滞情報>



<規制情報>



<駐車場、SA・PA情報>



規制情報、駐車場、サービスエリア(SA)・パーキングエリア(PA)情報の詳細については「VICS記号」169ページを参照してください。

● ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

◀ VICS記号の内容表示について

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

1 VICS記号にタッチします。

● VICS記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。



◀ クイックリファレンス

▶ VICS記号の内容表示について

1

VICS記号



● ワンポイント

VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

クイックリファレンス

VICS情報を消去する

①

VICS



②

VICS非表示



VICS情報を消去する

- ① メニュー画面で **VICS** にタッチします。

- ② **VICS非表示** にタッチすると、VICS 情報が表示されなくなります。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

- タイムスタンプも表示されなくなります。



渋滞・規制音声案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。

また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

〔音声案内の例〕

- VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」
 - VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」
- 音声案内はあくまでも参考としてください。

■ ワンポイント

- 〔音声案内の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかつたり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（37ページ参照）

クイックリファレンス

渋滞・規制の案内を再音声する

①

VICS



②

渋滞・規制案内



渋滞・規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度聞くことができます。

- ① メニュー画面で **VICS** にタッチします。

- ② **渋滞・規制案内** にタッチします。

- 渋滞・規制案内情報が音声で案内されます。



3.VICS情報の表示・案内

VICS文字情報の表示

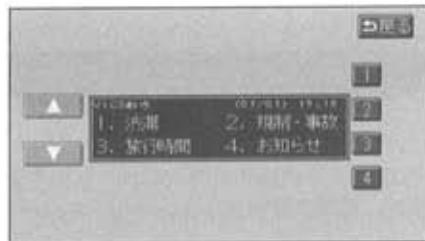
FM多重

- ① メニュー画面で **VICS** にタッチします。

- ② **FM文字** にタッチします。



- ③ 表示させる文字情報の番号にタッチします。



- ④ ▲、または ▼ にタッチするか、
自動送りにタッチします。

- ▲、または ▼ にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。

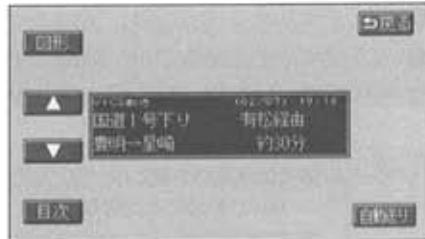
- **自動送り**にタッチすると（タッチスイッチが **停止**になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。

- 文字情報の自動送りを停止するときは **停止**にタッチします。

また、自動送り中に ▲、または ▼ にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。

- **図形**にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。

- **目次**にタッチすると、目次ページにもどります。



クイックリファレンス

- ① **VICS**
- ② **FM文字**
- ③ **番号**
- ④ **▲**・**▼**・**自動送り**



受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

クイックリファレンス



FM多重

VICS图形情報の表示

① メニュー画面で **VICS** にタッチします。

② **FM图形** にタッチします。

③ 表示させる图形情報の番号にタッチします。

④ ▲、または ▼ にタッチするか、
自動送り にタッチします。

● ▲、または ▼ にタッチすると、图形情報のページを1ページずつ送ることができます。

● **自動送り** にタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、图形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。

● 図形情報の自動送りを停止するときは
停止 にタッチします。

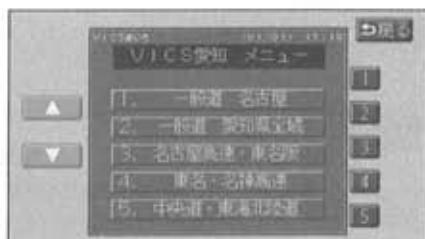
また、自動送り中に ▲、または ▼ にタッチして、图形情報を送ったときは、自動送りは終了します。

● **文字** にタッチすると、VICS图形情報が表示されます。

● **目次** にタッチすると、目次ページにもどります。

ワントップ

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。



3.VICS情報の表示・案内

割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 [ビーコン]

ビーコンからVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。

- 割り込み情報が表示されたときの操作は、「割り込み情報を呼び出す」次ページ③を参照してください。
- **VICS表示消**にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、もとの画面にもどります。

● 割り込み情報の表示



● ワンポイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、割り込み情報の表示は行われません。
- ビーコンの運用時間は24時間です。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

割り込み情報の表示を設定する

割り込み情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

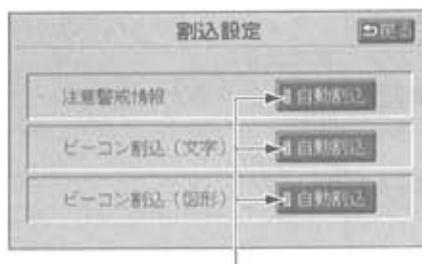
- 1 メニュー画面で、**VICS**にタッチします。
- 2 **VICS設定**にタッチします。
- 3 **割込設定**にタッチします。



クイックリファレンス

◀ 割り込み情報の表示を設定する

- 1 **VICS**
- 2 **VICS設定**
- 3 **割込設定**
- 4 **自動割込**



作動表示灯

- 4 割り込み情報の項目の**自動割込**にタッチします。

- ・ 注意警戒情報…注意警戒情報の表示
- ・ ビーコン割込(文字)…文字情報の表示
- ・ ビーコン割込(图形)…图形情報の表示

- ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。

● ワンポイント

- 割り込み情報をOFFにしていても、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または图形情報）が表示されます。

クイックリファレンス

<割り込み情報を呼び出す>

- 1 VICS
- 2 割込情報
- 3 □・△

割り込み情報を呼び出す

割り込み情報を「表示しない」にしているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

- 1 メニュー画面で、VICSにタッチします。
- 2 割込情報にタッチします。

ワンポイント

受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。



- 3 □または△にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。
- 文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、図形（図形情報を表示させているときは文字）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。

ワンポイント

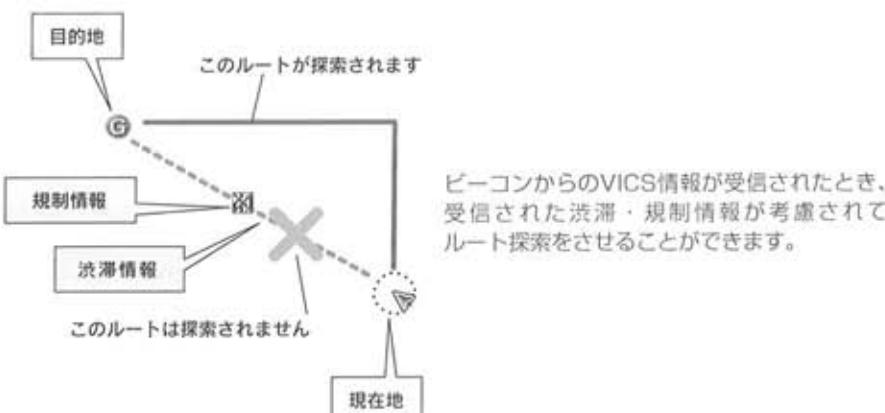
再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
「戻る」にタッチすると割り込み情報画面は解除します。



3.VICS情報の表示・案内

渋滞考慮探索

ビーコン



ワントイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、渋滞考慮探索は行われません。
- 現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮しません。

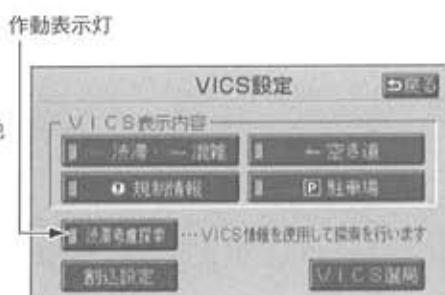
渋滞考慮探索を設定する

渋滞考慮探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、VICSにタッチします。
- 2 VICS設定にタッチします。



- 3 渋滞考慮探索にタッチします。
● ONにしたときは、作動表示灯が緑色になります。



- ワントイント
- ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートのほうが到着時間が早くなる場合があります。

クイックリファレンス

渋滞考慮探索を設定する

- 1 VICS
- 2 VICS設定
- 3 渋滞考慮探索

VICS記号

凡例

VICS情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表示	情報内容	表示	情報内容
	事故		駐車場空(青)
	故障車		駐車場満(赤)
	路上障害		駐車場混雑(橙)
	注意		駐車場不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h
	左折禁止		SA PA情報 空(青)
	直進禁止		SA PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA PA情報 混雑(橙)
	チーン規制		SA PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) 緊急情報：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) 交通情報関連の用語

- ①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- ②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) 駐車場情報関連の用語

- ①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- ②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- ③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- ④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- ⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
- 地図表示型の表示に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの、これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの
- VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付 <受付時間 09:30~17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く>

電話番号 03-3592-2033 (東京)

06-6209-2033 (大阪)

FAX受付 <受付時間 24時間>

FAX番号 03-3592-5494 (東京)

SECTION

6

インフォメーション機能

この章では、各情報機能について説明します。

1. インフォメーション（情報）画面について	172
インフォメーション（情報）画面	172
画面の設定	173
2. FM多重放送	174
FM多重放送の番組について	174
FM多重放送の表示	174
放送局の切り替え	175
番組の切り替え	175
独立情報番組のページ送り	176
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る	176
文字情報の記録・呼び出し・消去	177
記録する	177
呼び出す	177
消去する	177
3. メンテナンス機能	178
メンテナンスマニュー画面	178
メンテナンス時期の設定	179
メンテナンス案内の設定	181
メンテナンスの案内	181
メンテナンス設定の更新	182
メンテナンス設定の解除	183
販売店の設定	183
販売店の修正・消去	184
4. 電話帳機能	185
電話帳の検索	185
5. スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索	186
情報付き施設の検索・表示・編集	186
施設情報画面を操作する	186
施設情報画面を登録する	187
施設情報画面を呼び出す	187
施設情報画面を消去する	188
6. レジャーインフォメーション（レジャーi）の検索	189
レジャーインフォメーション（レジャーi）の検索・表示	189
7. カレンダー機能	190
カレンダー画面	190
メモの登録	191
メモの案内	192
メモの修正	192
メモの削除	193
メモマーク色・日付色の変更	194
メモ一覧の表示	195

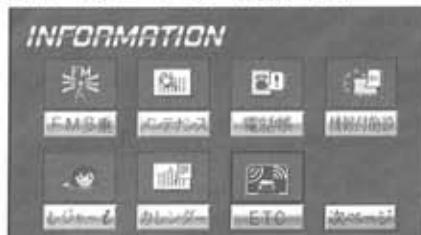
1. インフォメーション（情報）画面について

インフォメーション（情報）機能には、「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」、「レジャーインフォメーション（レジャー インフォメーション）の検索」、「カレンダー機能」、「画面の設定」があります。また別売のETC機器を接続するとインフォメーション（情報）画面から設定・操作することができます。

インフォメーション（情報）画面

● インフォメーション（情報）画面

- 1 INFOを押すと、インフォメーション（情報）画面が表示されます。
- 前ページまたは次ページにタッチするとページが切り替わります。
- 2 インフォメーション（情報）画面から下記の操作を行うことができます。



クリックリファレンス

- 1 INFO
- 2 選択

表示順序／項目 (タッチスイッチ)	機能	ページ
1 FM多重	FM多重放送の表示	174
2 メンテナンス	メンテナンス時期の設定・更新・解除	179, 182, 183
	販売店の設定・修正・消去	183, 184
3 電話帳	施設の電話番号の検索	185
4 情報付施設	情報付き施設の検索・表示	186
5 レジャー インフォメーション	観光スポットの検索・表示	189
6 カレンダー	カレンダーの表示、メモの登録・修正・消去、目的地の予約	190
7 ETC *	ETCユニットの設定	198
8 画面設定	操作画面の自動解除の設定	次ページ

* タッチスイッチは、その機器が接続されていない場合は表示されません。

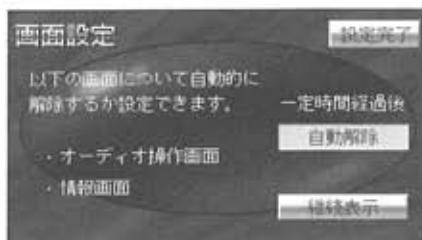
画面の設定

インフォメーション（情報）画面・オーディオ操作画面（前ページ、241ページ）を表示させて、約20秒以上操作しなかったとき、自動的に「解除する（もとの画面にもどる）」、または「解除しない」に切り替えることができます。

クリックリファレンス

- 1 [画面設定]
- 2 [自動解除] · [継続表示]
- 3 [設定完了]

- 1 インフォメーション（情報）画面で、[画面設定]にタッチします。
- 2 [自動解除] または [継続表示] にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 [継続表示] にタッチしてください。
- 3 [設定完了] にタッチします。



ワンポイント 本製品は、ナビゲーションの画面を優先して表示しますが、ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがあります、故障ではありません。

この場合は、AUDIOボタンを押すと、オーディオ画面を表示させることができます。また、ACCをOFFからONにしたときに、オーディオ画面を表示させる場合も、同様にAUDIOボタンを押してください。

2.FM多重放送

FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

● 連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

● 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

■ ワイドポイント

走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

FM多重放送の表示

クイックリファレンス

- 1** インフォメーション（情報）画面で【FM多重】にタッチします。

- FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。



1



■ ワイドポイント

- オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。
- FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。
- FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。
(文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。)
- テレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音がはいることがあります。

クイックリファレンス

1

放送局の切り替え

- 1** [自動選局]にタッチします。
 ● FM音声を聞いているときは、パネルスイッチ（258ページ参照）でも、切り替えることができます。



クイックリファレンス

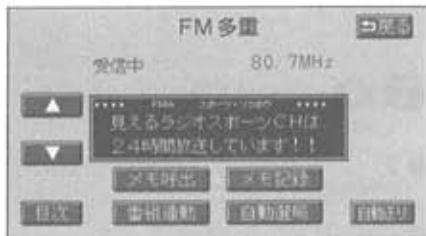
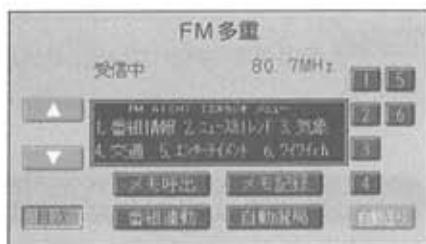
1

番組の切り替え

- 1** [目次]にタッチします。
 ● [番組運動]にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。（連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが緑色になります。）

**2**

- 2** 表示させる番組の番号にタッチします。

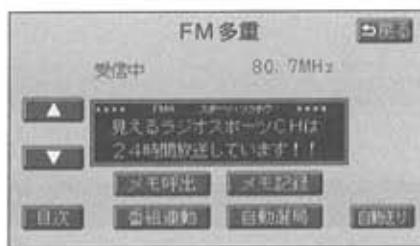


2.FM多重放送

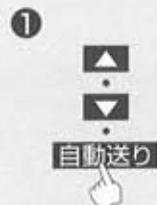
独立情報番組のページ送り

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わります。ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲・▼が表示されます。）が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

- 1 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り**にタッチします。
- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り**にタッチすると（タッチスイッチが**停止**になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは**停止**にタッチします。
また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。



クイックリファレンス

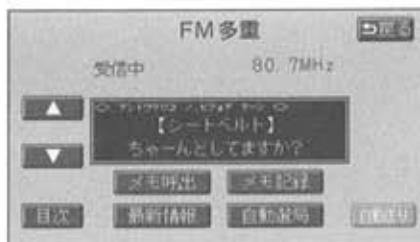


ワンポイント 緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは▲にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

- 1 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。
- タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。
- 自動切り替えを中断したとき、**最新情報**にタッチすると、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。



クイックリファレンス



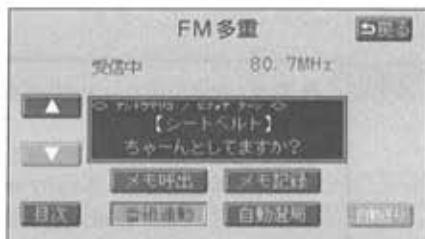
クイックリファレンス

記録する

- ① メモ記録
- 

記録する

- ① 記録する文字情報を表示させ、
「メモ記録」にタッチします。
●記録項目は最大20件です。



ワントップ

記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。

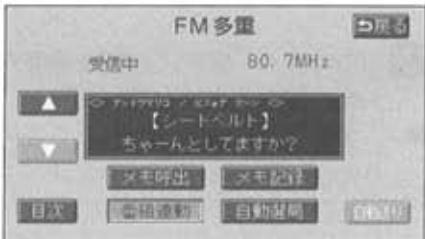
クイックリファレンス

呼び出す

- ① メモ呼出
- 
-
- ② ▲・▼
- 

呼び出す

- ① 「メモ呼出」にタッチします。
●記録されている文字情報が新しいものから表示されます。
② ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。



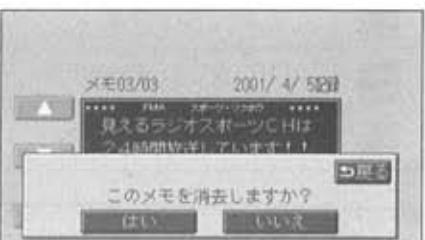
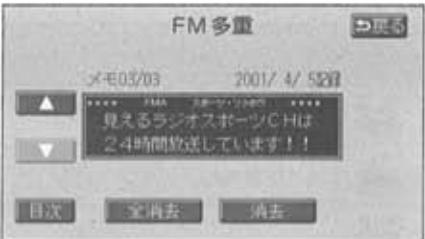
クイックリファレンス

消去する

- ① メモ呼出
- 
-
- ② ▲・▼
- 
-
- ③ 消去
- 
-
- ④ はい
- 

消去する

- ① 「メモ呼出」にタッチして文字情報を呼び出します。
② ▲、または▼にタッチして、消去する文字情報を表示させます。
③ 「消去」にタッチします。
●すべての文字情報を消去するときは、「全消去」にタッチします。
④ 「はい」にタッチします。
●「いいえ」にタッチすると、もとの画面にもどります。



3.メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

■ワントップ

- 設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じることがあります。

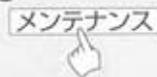
メンテナンスマニュー画面

- ① インフォメーション（情報）画面で、
[メンテナンス]にタッチします。
●メンテナンスマニュー画面になります。



クリックリファレンス

①



●メンテナンス項目

項目	内容	項目	内容
	エンジンオイル交換		ワイバーゴム交換
	オイルフィルター交換		L L C (冷却水) 交換
	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		A T F (オートマチックトランスミッションフルード) 交換
	バッテリー交換		パーソナル項目 (その他の項目を5つまで設定することができます。)
	ブレーキパッド交換		

■ワントップ

未設定の項目は、（灰色）、すでに設定されている項目は、（緑色）、メンテナンス案内が行われる時期の項目は、（オレンジ色）で表示します。

メンテナンス時期の設定

クイックリファレンス

①

選択



②【パーソナル項目】

選択



③【任意入力】

文字



④

完了



次ページに続く

- ① メンテナンスマニュー画面で、設定する項目にタッチします。
- 図 (パーソナル項目未設定) にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
- 図 (パーソナル項目未設定) 以外にタッチしたときは、⑤ の画面が表示されます。
- 設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。



- ② 図 (パーソナル項目未設定) にタッチしたときは、項目にタッチします。
- 図 (任意入力項目) にタッチすると、名称を入力することができます。



●パーソナル項目

項目	内容	項目	内容
12ヶ月点検	12ヶ月点検	エアピューリフィルタ交換	
車検	車検	保険満了日	
ガラスコート	ガラスコート	免許証更新日	
ハイポリマーメンテナンス	ハイポリマーメンテナンス	任意入力 (文字入力することができます)	

- ③ 任意入力項目にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。
- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」140ページを参照してください。
- ④ 完了にタッチします。



次ページに続く

3.メンテナンス機能

5 お知らせ日、またはお知らせ距離にタッチします。

●日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。

●項目によっては日付のみの場合があります。

6 数字を1つずつタッチして入力します。

●間違えたときは【修正】にタッチすると、1つずつ消去されます。

7 【完了】にタッチします。

ワントップ メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内をONにしないと、メンテナンス案内は行われません。(次ページ参照)

●日付入力画面

●距離入力画面

クイックリファレンス

5 お知らせ日

お知らせ距離



6

数字



7

完了



8

設定完了



8 【設定完了】にタッチします。

●複数のメンテナンス項目を設定するときは、①～⑧を繰り返し操作してください。

メンテナンス案内の設定

クイックリファレンス

①



案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。

- ① メンテナンスマニュー画面で、[ON]にタッチします。
- 案内をOFFにするには、再度この画面で、[OFF]にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



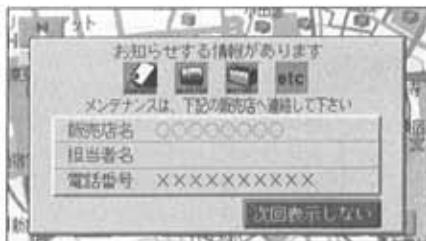
メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。

ワンポイント

- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の[任意入力]が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）

- 5つ以上の項目があるときは、■が表示されます。（メンテナンスマニュー画面で確認してください。）
- [次回表示しない]にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。



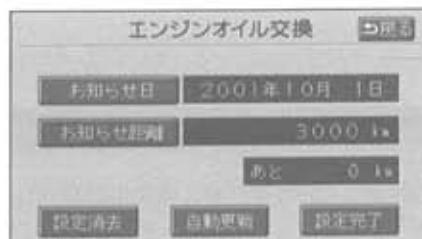
3.メンテナンス機能

メンテナンス設定の更新

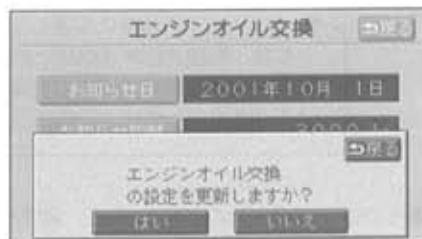
- 1** メンテナンスマニュー画面で、設定を更新する項目にタッチします。
 ●すべての項目を更新するときは、**設定全更新**にタッチします。（**3**の画面が表示されます。）



- 2** **自動更新**にタッチします。

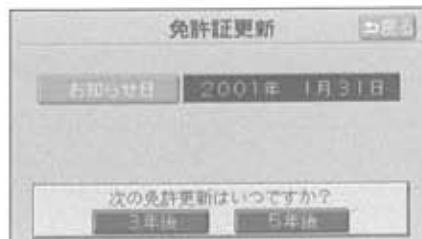


- 3** **はい**にタッチします。
 ● **いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。
 ● 残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。



ワントップ新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。（項目により、計算方法は異なります。）

- 4** パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。



クリックリファレンス

- 1** 選択
- 2** 自動更新
- 3** はい
- 4** 免許証更新
3年後
5年後

メンテナンス設定の解除

クイックリファレンス

- ① 選択
- ② 設定消去
- ③ はい

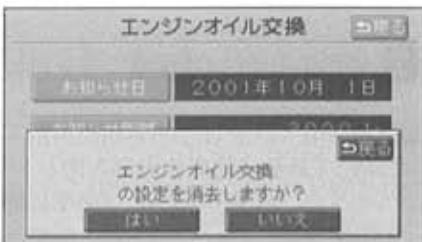
- ① メンテナンスマニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。
●すべての項目を消去するときは、
[設定全解除]にタッチします。(③の
画面が表示されます。)



- ② [設定消去]にタッチします。



- ③ [はい]にタッチします。
●[いいえ]にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

- ① 販売店設定
- ② 呼び出し方法

次ページに続く

- ① メンテナンスマニュー画面で、
[販売店設定]にタッチします。



- ② 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。
●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(64、77ページ参照)



次ページに続く

3.メンテナンス機能

- 3** セットにタッチすると、の位置に販売店が設定されます。



クイックリファレンス

③

販売店の修正・消去

- 1** メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。

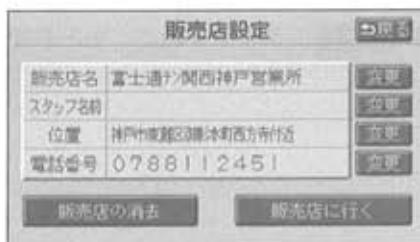


クイックリファレンス

1**販売店設定****2****変更****3****販売店の消去**

- 2** 修正する項目の**変更**にタッチします。

- 販売店名・スタッフの名前の修正・入力は、「メモリ地点の名称入力」140ページと、位置の修正は、「メモリ地点の位置修正」137ページと、電話番号の修正・入力は、「メモリ地点の電話番号入力」139ページと同じです。
- **販売店の消去**にタッチすると、販売店が消去されます。
- **販売店に行く**にタッチすると、販売店の地図が表示されます。



- 3** **販売店の消去**にタッチしたときは、**「はい」**にタッチします。

- **いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



4. 電話帳機能

電話帳の検索

J A F（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。

また、設定されている目的地（86ページ）や登録されているメモリ地点（139ページ）・特別メモリ地点（145ページ）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

クリックリファレンス

- 1**  電話帳
- 2**  選択
- 3**  都道府県名
- 4**  施設名称

- 1** インフォメーション（情報）画面で [電話帳] にタッチします。

- 2** 表示させる項目にタッチします。

- **目的地**（1カ所のみ設定されているとき）、または **① ② ③ ④ ⑤** にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

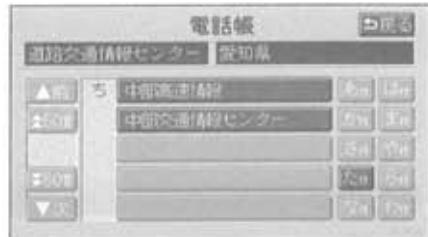


- 3** 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

- **②** で **メモリ地点**、または **目的地**（2カ所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。



- 4** 表示させる施設名称にタッチすると、施設名称と電話番号が表示されます。



5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

主要施設の情報(情報・住所・料金・写真など)を画面に表示することができる機能です。

情報付き施設の検索・表示・編集

- 1 インフォメーション(情報)画面で、[情報付施設]にタッチします。
- 2 表示させる施設のジャンルにタッチします。



- 3 施設のある都道府県名(路線名)にタッチします。



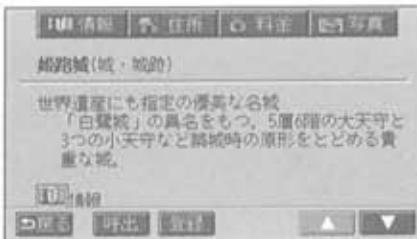
- 4 表示させる施設名称にタッチします。

●施設の内容が表示されます。

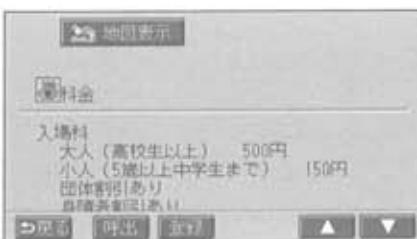


施設情報を操作する

- 1 ▲、または▼にタッチして、施設の情報を表示させます。
- (住所・写真など)にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。



- 地図表示にタッチすると、施設を中心とした地図が表示されます。



クイックリファレンス

- 1 情報付施設
- 2 施設ジャンル
- 3 都道府県名
- 4 施設名称

クイックリファレンス

- 1 地図表示

クイックリファレンス

施設情報画面を登録する

①



- ① 登録する情報を表示させ、**登録**にタッチします。
- 記録項目は最大30件です。

<input type="checkbox"/> 情報	<input type="checkbox"/> 会員登録	<input type="checkbox"/> 住所	<input type="checkbox"/> 料金	<input type="checkbox"/> 写真
姫路城(城・城跡)				
世界遺産にも指定の優美な名城 「白壁城」の異名をもつ。5層6階の大天守と 3つの小天守など築城時の原形をとどめる貴 重な城。				
[登録情報]				
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="呼出"/>	<input type="button" value="登録"/>	<input type="button" value="▲"/>	<input type="button" value="▼"/>

ワンポイント

登録する内容によっては、30件記録できないことがあります。

クイックリファレンス

施設情報画面を呼び出す

①



- ① **呼出**にタッチします。

<input type="checkbox"/> 情報	<input type="checkbox"/> 会員登録	<input type="checkbox"/> 住所	<input type="checkbox"/> 料金	<input type="checkbox"/> 写真
姫路城(城・城跡)				
世界遺産にも指定の優美な名城 「白壁城」の異名をもつ。5層6階の大天守と 3つの小天守など築城時の原形をとどめる貴 重な城。				
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="呼出"/>	<input type="button" value="登録"/>	<input type="button" value="▲"/>	<input type="button" value="▼"/>

②



- ② ▲、または▼にタッチして、表示
させる情報を切り替えます。
- 記録されている情報が新しいものから
表示されます。
- ③ 表示させる情報の左側にある■にタ
ッチします。

登録ページ一覧 全7件				
<input type="checkbox"/> 姫路城	<input type="checkbox"/> 会員登録			
<input type="checkbox"/> 姫路城	<input type="checkbox"/> 住所			
<input type="checkbox"/> 上野動物園	<input type="checkbox"/> 料金			
<input type="checkbox"/> 東京ドーム	<input type="checkbox"/> 写真			
<input type="checkbox"/> 関西国際空港	<input type="button" value="戻る"/>			
<input type="button" value="戻る"/>	<input type="button" value="消去"/>			

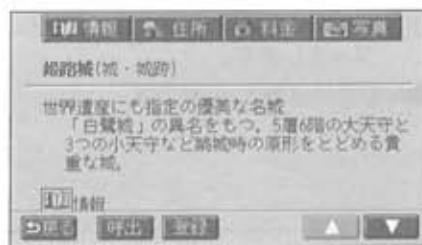
③



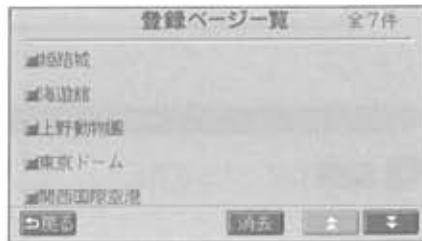
5.スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

施設情報画面を消去する

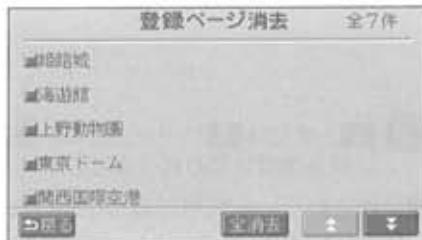
- 1 呼出にタッチして、記録されている情報を呼び出します。
- 2 ▲、または■にタッチして、消去する情報を表示させます。



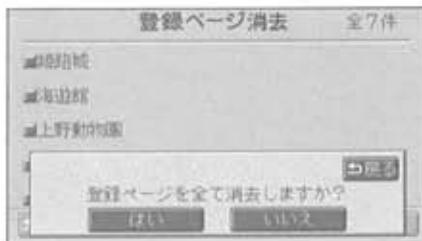
- 3 消去にタッチします。



- 4 消去させる情報の左側にある■にタッチします。
●すべての情報を消去するときは、
全消去にタッチします。



- 5 全消去にタッチしたときは、[はい]にタッチします。
●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

施設情報画面を消去する

- 1 呼出
- 2 ▲・▼
- 3 消去
- 4 ■

5 [全消去]

- 全消去
- はい

6.レジャーインフォメーション(レジャーi)の検索

レジャーインフォメーション(レジャーi)の検索・表示

登録されている施設を、「観光エリアガイド」・「おすすめドライブコース」・「100選(日本の桜・滝・渚・名水)」から検索し、観光地や名所などの情報を表示させることができます。(情報は地図DVD-ROMの作成時期・種類によって異なります。)

クイックリファレンス

- ① レジャーi
- ② 選択
- ③ 選択
- ④ 選択

- 1 インフォメーション(情報)画面で、[レジャーi]にタッチします。

- 2 表示させるガイドにタッチします。



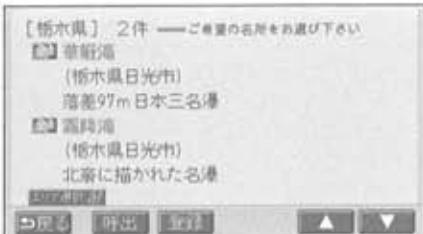
- 3 地域・地点・項目にタッチします。

- 選択したガイドにより、情報を表示させる方法は異なります。



- 4 表示させる地点にタッチすると、施設の情報が表示されます。

- 操作は、「施設情報画面を操作する」186ページを参照してください。



- ドライブコースでは、「順コースで案内」

- (「逆コースで案内」)にタッチすると目的地が設定され、ルートが探索されます。



7. カレンダー機能

カレンダー機能とは、GPSカレンダー機能を利用して、登録させたメモ（会議や用事など）の案内を行う機能です。



カレンダーは、2020年まで表示させることができます。

カレンダー画面

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**カレンダー**にタッチすると、カレンダー画面になります。
- **▲月**・**▼月**にタッチすると、表示される月が切り替わります。
- **▲年**・**▼年**にタッチすると、表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えたとき、**今月**にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。
- **G 予約**にタッチすると、目的地の予約設定ができます。（128ページ）



クイックリファレンス

- 1 **カレンダー**



メモの登録

メモは、100件まで登録することができます。(100件をこえて登録するときは、不要なメモを消去してから登録してください。) また、メモは1日につき3件まで登録させることができます。

クイックリファレンス

- 1 日付
- 2 新規登録
- 3 文字
- 4 完了

- 1** カレンダー画面で、メモを登録する日付にタッチします。



- 2** 新規登録にタッチします。



- 3** 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」140ページと同じです。

● ワンポイント メモ1件に入力できる文字は最大12文字(半角24文字)までです。



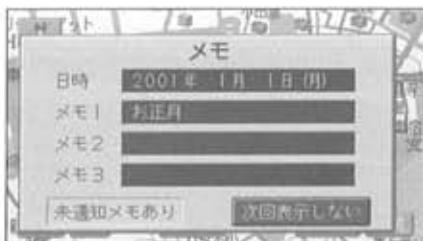
- 4** 完了にタッチします。

- カレンダー画面の日付にマークが表示されます。

7. カレンダー機能

メモの案内

登録した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、メモの内容が案内されます。



- 「次回表示しない」にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。
- メモを登録した日にナビゲーション画面を立ち上げなかった（過去7日間）ときは「未通知メモあり」が表示されます。（カレンダー画面でメモ案内の内容を確認してください。）

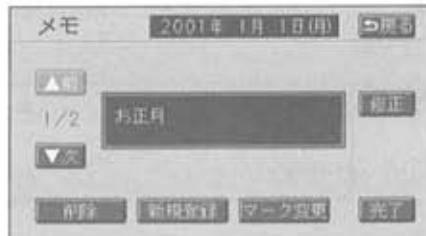
メモの修正

- 1** カレンダー画面で、修正するメモのある日付にタッチします。



- 2** メモが2つ以上登録されているときは、▲前、または▼次で修正するメモに切り替えます。

- 3** 「修正」にタッチします。



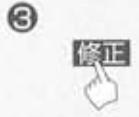
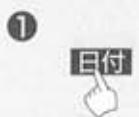
- 4** 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

●文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」140ページと同じです。

- 5** 「完了」にタッチします。



クリックリファレンス



クイックリファレンス

- ① 日付
- ② ▲前
▼次
- ③ 削除
- ④ はい

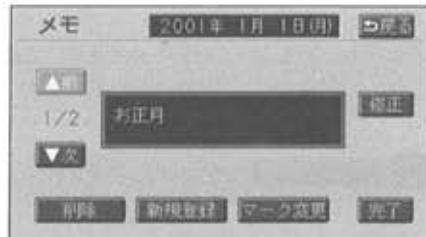
メモの削除

1 カレンダー画面で、削除するメモのある日付にタッチします。



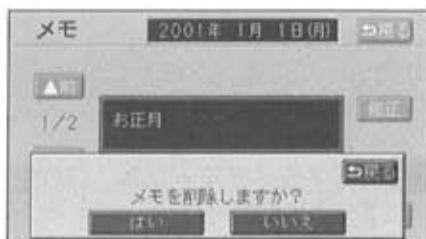
2 メモが2つ以上登録されているときは、▲前、または▼次で削除するメモに切り替えます。

3 削除にタッチします。



4 はいにタッチします。

●いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



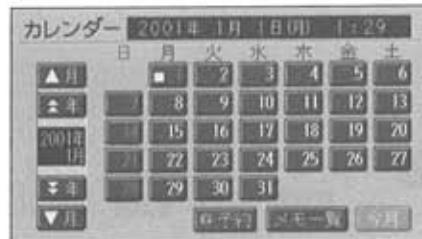
7. カレンダー機能

メモマーク色・日付色の変更

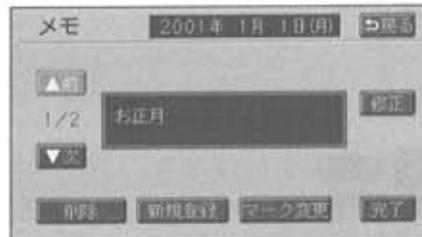
日付色は、100日まで変更することができます。(100日をこえて変更するときは、不要な日付色を解除してから変更してください。)

また、メモのマークの色を変更することができます。

- 1** カレンダー画面で、変更する日付にタッチします。



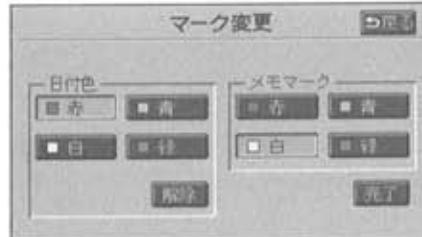
- 2** マーク変更にタッチします。



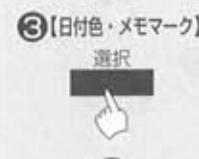
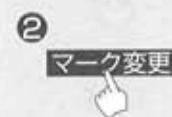
- 3** 変更するメモマーク色・日付色にタッチします。

●解除にタッチすると、日付色が解除され(通常の色にもどり)ます。

- 4** 完了にタッチします。



クイックリファレンス



クイックリファレンス

メモ一覧の表示

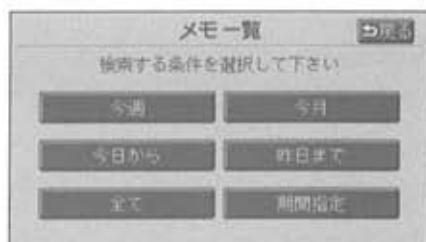
- 1 メモ一覧
- 2 選択
- 3 期間指定
- 4 完了

1 カレンダー画面で、**メモ一覧**にタッチします。



2 表示させる期間にタッチすると、メモが表示されます。

● **期間指定**にタッチすると、表示させるメモの期間を指定することができます。



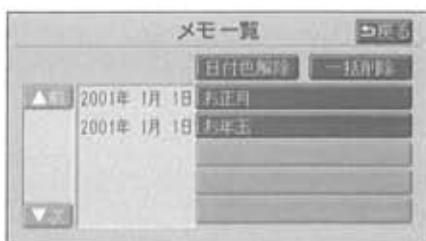
3 期間指定にタッチしたときは、数字を1つずつタッチして期間を入力します。

● 間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

4 完了にタッチすると、メモが表示されます。

● **日付色解除**にタッチすると、設定した日付色（前ページ参照）が解除されます。

● **一括削除**にタッチすると、表示したすべてのメモが削除されます。



MEMO

SECTION

7 オプション機能

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明します。

1. ETCシステムの操作	198
ETCとは	198
ETCメニュー画面	199
履歴の表示	199
ETCの設定	200
ETCの各項目を設定する	200
ETC割り込み案内について	200
2. バックアイカメラの操作	201
バックアイカメラの映像	201
バックアイカメラ仕様	202

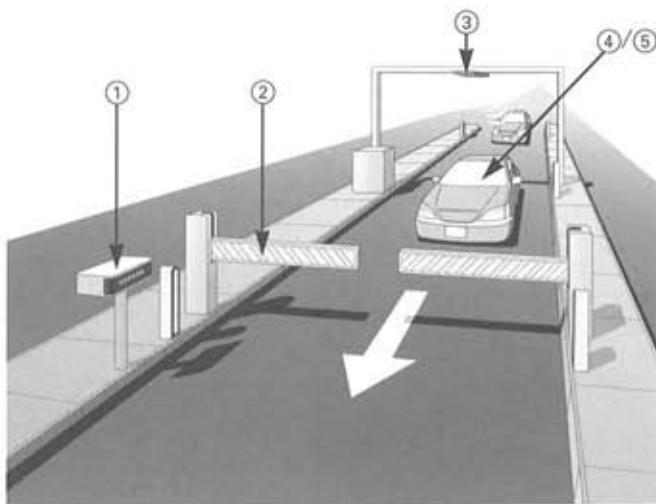
1.ETCシステムの操作

別売のナビゲーション対応ETCユニットを接続した場合に表示・操作できます。

ETCとは

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



- ① 路側表示器 料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。
- ② 発信制御装置 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
- ③ 路側無線装置 料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、車両のETC機器との通信を行うためのアンテナです。
- ④ ETC機器 車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
- ⑤ ETCカード 車両に装着されています。ICチップを搭載した、ETC機器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

クイックリファレンス

①



ETCメニュー画面

- ① インフォメーション（情報）画面（172ページ）で、[ETC]にタッチすると、ETCメニュー画面になります。



① ETCカードメッセージ

現在のETCユニットの状態が表示されます。

「ETCカード未挿入」…ETCカードが挿入されていません。

「認証中」…ETCカードを読み込んでいます。

「ETCカード異常」…ETCカードを読み込むことができません。

「ETCカードが利用できます」…ETCが利用可能な状態です。

② 登録情報表示

[登録情報表示]にタッチすると、お客様の車のETC車載器に登録された情報が表示されます。

クイックリファレンス

①



②



③



履歴の表示

- ① ETCメニュー画面で、[履歴情報表示]にタッチします。

- ② ▲、▼にタッチして、表示させる履歴を切り替えます。

- 履歴を切り替えたとき、[最新]にタッチすると、最も新しい履歴にもどります。

- ③ [詳細]にタッチすると、利用区間が表示されます。

ETC履歴情報		
	利用日	料金
▲	2001年 9月 9日	2650円
	2001年 8月 8日	26750円
	2001年 7月 7日	7050円
	2001年 6月 6日	700円
▼	2001年 5月 5日	4850円

ワンポイント

- 表示させることができる履歴は、最大100件までです。
- ETCゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。

1. ETCシステムの操作

ETCの設定

ETCの各項目を設定する

- 1 ETCメニュー画面で、**設定**にタッチします。
- 2 **する**、**しない**にタッチしてETCの項目を設定します。

●ETC割込表示

次項目参照

●ETC音声案内

ETCを利用するときに、音声が出力されます。

●ACCオン時警告表示

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを画面に表示して警告します。

●ACCオン時警告音声案内

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを音声の出力で警告します。

●カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチをACCからLOCKの位置にしたとき、カードの抜き忘れを音声の出力で警告します。

- 3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

ETCの各項目を設定する

- 1 **設定**
- 2 **する**
• **しない**
- 3 **完了**

●割り込み案内



2. バックアイカメラの操作

別売のバックアイカメラを装着した場合、バックギアにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

ワンポイント

- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を充分確認してください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。

バックアイカメラの映像

- 1** バックギアにシフトします。
- 後方の映像が自動でモニター画面に映ります。
- 他にシフトすると通常画面にもどります。



ワンポイント

- 写真は一例です。モニター画面に写る範囲は車種によって異なります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。[CCD素子特有の現象（スミヤ現象）です。強い光が無くなると消えます。]
- 長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカーハンマ）が起こりますが故障ではありません。

2.バックアイカメラの操作

バックアイカメラの仕様

撮像素子	1/4インチ カラーCCD
CCD画素数	約27万画素
水平解像度	330TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 $f = 1.9\text{mm}$
	F値 1:2.8
	画角(水平、垂直) 112°、82°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	31x (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1:1600以上
電源電圧	DC6V ± 0.3V
消費電流	235mA (最大)
ケーブル長	7.5m
使用温度範囲	-20°C ~ +60°C
保存温度範囲	-30°C ~ +80°C
外形寸法 カメラユニット (W × H × D)	84mm × 39mm × 50mm
質量 (重量)	220g

SECTION 8 こんなときは

この章では、補正や知っておいていただきたいことについて説明します。

1. 補正が必要なとき	204
現在地の修正	204
距離の補正	205
自動補正するとき	205
手動補正するとき	206
2. 車両情報の表示	207
車両情報の表示	207
3. 知っておいていただきたいこと	208
こんなメッセージが表示されたときは	208
故障とお考えになる前に	210

1.補正が必要なとき

次のようなときは補正を行うことが必要です。

- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

- 実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク▲が表示されている（自車位置マーク▲がずれている）とき…自車位置マーク▲の位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)
- 走行中、地図の自車位置マーク▲の進み方と、実際の車の進み方が全く違っているとき…自車位置マーク▲の進み方を修正することができます。(距離の補正)

ただし、地図の自車位置マーク▲がずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

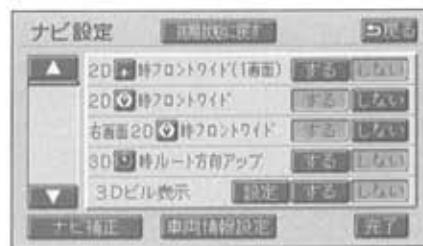
GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいつたん停車して、現在地の修正を行ってください。



800mスケール図より詳細な地図で補正することができます。

現在地の修正

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

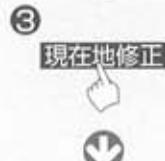
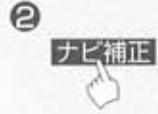
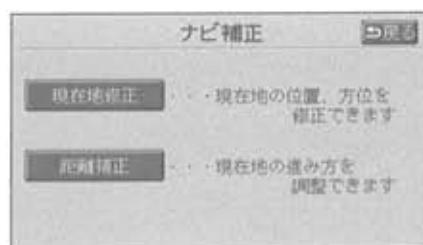


- 2 **ナビ補正**にタッチします。

クリックリファレンス



- 3 **現在地修正**にタッチします。





④ □にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。

⑤ セットにタッチします。



⑥ 方向を設定します。

●方向を反時計まわりに動かすときは↑、時計まわりに動かすときは↓にタッチします。

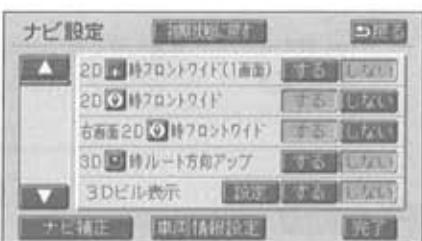
⑦ セットにタッチします。



距離の補正

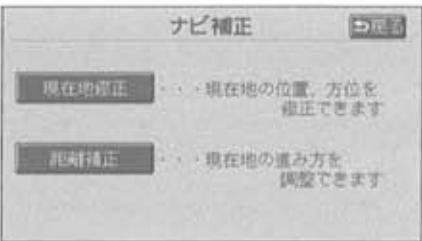
① メニュー画面で、ナビ設定にタッチします。

② ナビ補正にタッチします。



③ 距離補正にタッチします。

●自動補正、または手動補正を行います。



ワンポイント

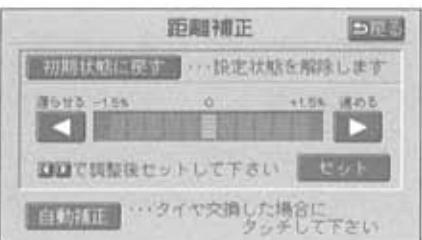
初期状態に戻すにタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

自動補正するとき

① 自動補正にタッチします。

●自動補正中はタッチスイッチが緑色になります。

●GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色にもどります。



ワンポイント

補正できないときは、販売店で点検を受けてください。

クイックリファレンス

自動補正するとき

① 距離補正

クイックリファレンス

こんなときは

1.補正が必要なとき

手動補正するとき

ワンポイント

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークⒶの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。

1 自車位置マークⒶの進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは▶(進める)、早く進むときは◀(遅らせる)にタッチします。

ワンポイント

- 最も進めると▶、最も遅らせると◀の色が反転し、タッチしても操作できません。

2 [セット]にタッチします。

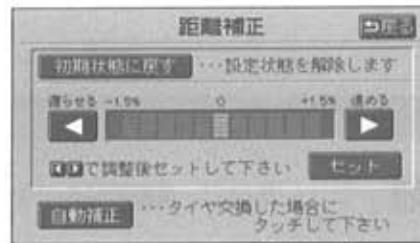
クリックリファレンス

手動補正するとき

1



2



2.車両情報の表示

車両の車速パルス（スピード信号）を確認することができます。

クリックリファレンス

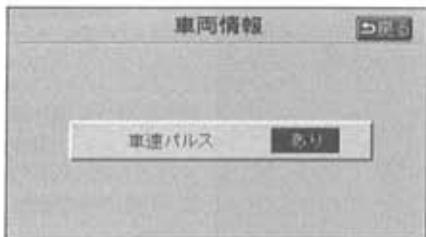
①

車両情報



車両情報の表示

- 1 メニュー画面で、**車両情報**にタップします。
- 車両情報画面で走行すると車速パルスが“なし”から“あり”に表示が変わります。



3. 知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	原因	処置
高速走行では市街図を表示できません 広域な地図に切り替えます	市街図表示中、車速が約80km/h以上になったため。	車速が約70km/h以下になると市街図を表示します。
自宅が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、 「自宅に帰る」 にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。 (133ページ参照)
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかつたため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかつたため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかつたため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(ワンタッチメモリ地点登録のときを除く)	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(800mスケール図以下)で行ってください。

3. 知っておいていただきたいこと

メッセージ	原因	処置
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかつたため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地の移動をしますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	【はい】にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。 表示されている位置に目的地を設定するときは、【いいえ】にタッチしてください。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。(134ページ参照)
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点を登録した数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。(143ページ参照)
VICS情報は1/8万より広域の地図には表示されません	VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。(43ページ参照)
受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないとき。	しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局しなおしてください。(158ページ参照)
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中にしましたとき。	停車してからご使用ください。
VICSの文字（图形）情報を受信していません VICS選局で周波数をご確認下さい	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないとき。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。(158ページ参照)

3. 知っておいていただきたいこと

故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず確認してください。

処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

症 状	考えられること	処 置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になってしまいませんか。	現在地画面を表示させてください。 (40ページ参照)
自車位置マークが表示されない。	現在地画面以外になてしまいませんか。	現在地画面を表示させてください。 (40ページ参照)
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になってしまいませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。 (107ページ参照)
	案内の音量が小さく(音声OFF)なっていますか。	音量を大きくしてください。 (37ページ参照)
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。 (35ページ参照)

症 状	考えられること	処 置
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク [▲] が表示されている。(自車位置マーク [▲] がずれている。)	人工衛星の状態、車両の状態(走行場所や運転条件)などにより、自車位置マーク [▲] がされることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク [▲] がされることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。) GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。(204ページ参照)
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていないか。	1項目ずつ動かしてください。(32ページ参照)
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局する。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにする。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示情報の設定をONにする。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
	ディスク情報が古い。VICSエリアは毎年拡大され、そのデータはディスクに納められ、毎年更新されます。	最新版のディスクをお求めください。
	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯であるとき。	情報を受信次第表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第表示が更新されます。
VICS 時間の表示 の時間が時刻と 違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第更新されます。

MEMO

SECTION

9

ご参考に

この章では、精度と誤差や用語について説明します。

1. 精度と誤差について	214
2. 用語説明	218
3. 目的別索引	220
4. 索引	226
5. 主な仕様	228

1.精度と誤差について

測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じことがあります。

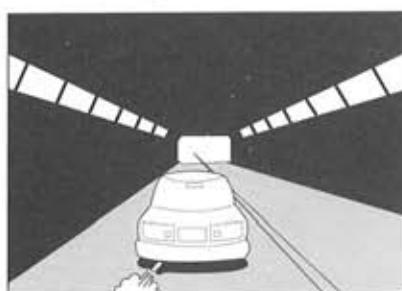
GPS衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

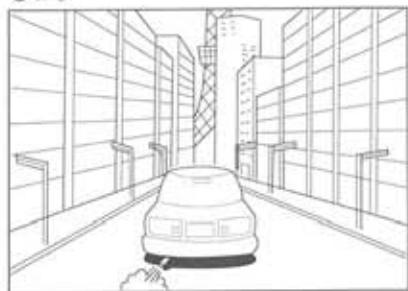
さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。

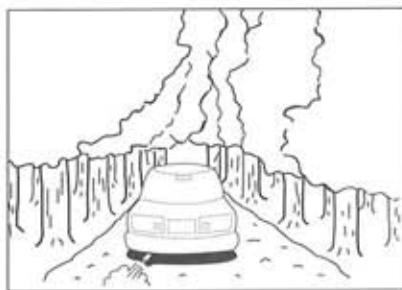
トンネルの中や地下、屋内駐車場



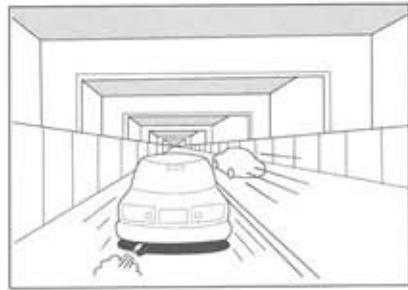
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているので、次の場合には誤差が大きくなっている地を正しく測定できなくなることがあります。

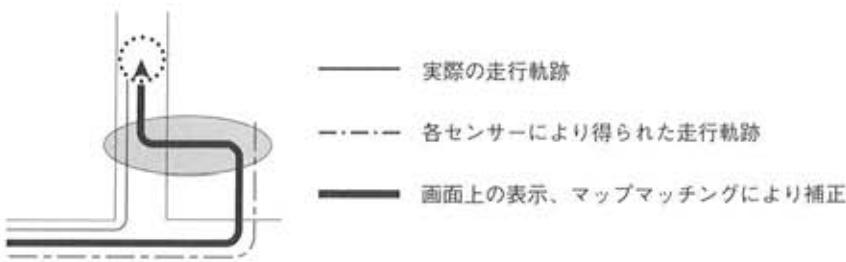
- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。（距離補正係数の設定を変えて調整できます。）

マップマッチングによる自車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。

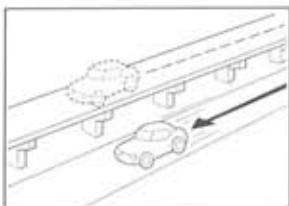


1.精度と誤差について

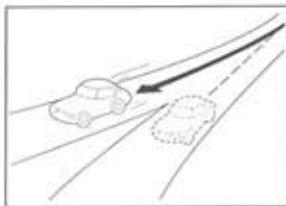
現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるよう、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

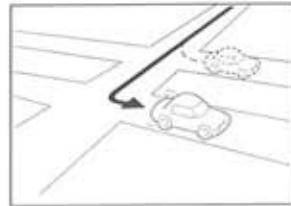
並走している道路に現在地が表示される。



角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



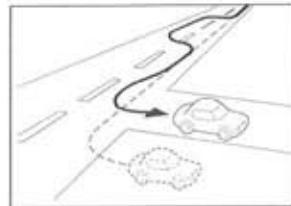
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



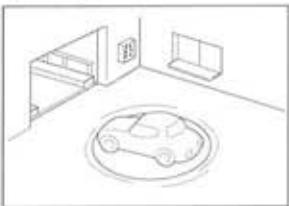
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



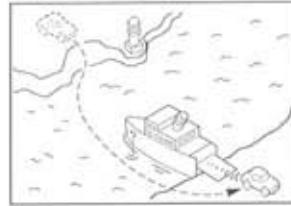
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



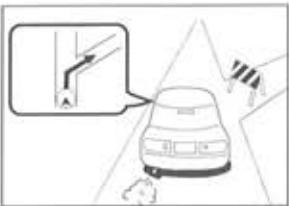
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



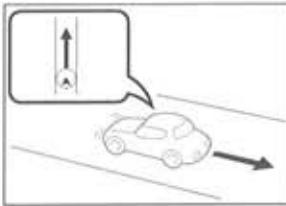
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

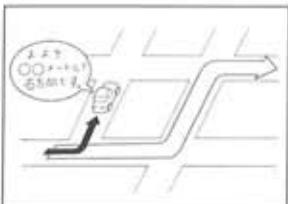


道路、地名データについて

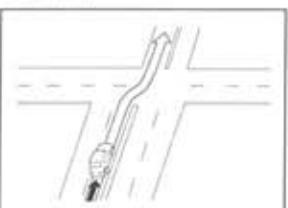
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内について

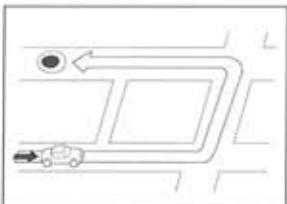
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってできる場合があります。



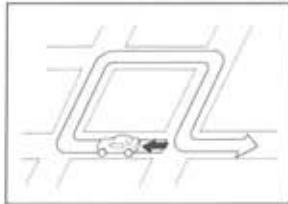
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



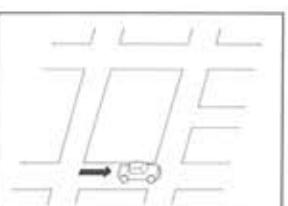
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



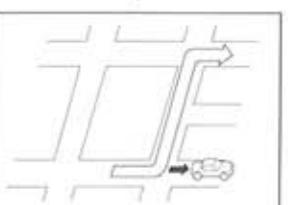
Uターンするルートを案内する場合があります。



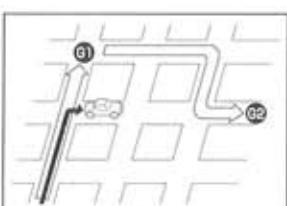
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



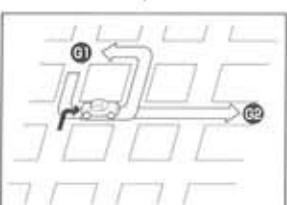
↓ ルート探索完了



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。



↓ 再探索

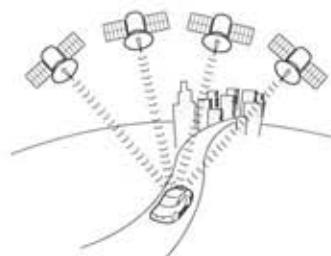


- ・高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- ・タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- ・現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ・再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- ・離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- ・現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。

2.用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。

トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000、1/2500です。

測位



3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では、現在地画面の左上隅に表示する「GPS」マークの色により衛星の状況を表示しています。

電波の受信状況によって「GPS」マークの色が変化します。

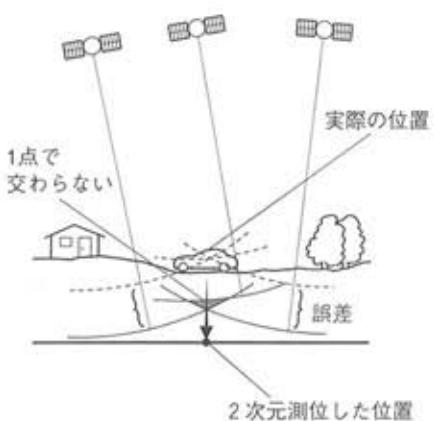
測定不可能な場合 青色

3個受信した場合 黄色

4個以上受信した場合 緑色

(設定や登録の画面では、「GPS」マークは表示しません。)

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときは、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出するセンサーです。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

3.目的別索引

地図に関して

地図の表示について

● 地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」 P22

● 地図記号について知りたい

「凡例」 最終ページ

● 現在地が知りたい

「現在地の表示」 P40

● 現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」 P41

● 地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」 P42

● 地図の大きさ（縮尺）をかえたい

200Kmスケール～50mスケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」 P43

25mスケール（市街図表示）に切り替えたい

「市街図の表示」 P44

● 地図の表示方法をかえたい

地図の向いている向きをかえたい

「地図向きの切り替え」 P46

車の進行方向の地図を広げたい

「フロントワイド表示の切り替え」 P47

画面を2分割して表示させたい

「2画面表示の切り替え（Wサイトナビ）」 P48

地図を立体的に表示させたい

「3D表示の設定」 P52

● 地図にさまざまな情報を表示させたい

立体的な施設マークを表示させたい

「3Dランドマークの表示」 P58

施設（コンビニ・ガソリンスタンドなど）を表示させたい

「施設の表示」 P60

目的地に到着する時間を表示させたい

「到着予想時刻の表示」 P112

● 地図の画質をかえたい

明るさやコントラストをかえたい

「画面の調整」 P34

地図の色をかえたい

「地図の表示色の切り替え」 P36

← 地図の呼び出しについて →

● 地図を呼び出したい

「地図の呼び出し方法」 P64

施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい

「50音で地図を呼び出す」 P66

施設を検索して呼び出したい

「施設で地図を呼び出す」 P70

電話番号を入力して呼び出したい

「電話番号で地図を呼び出す」 P72

住所を検索して呼び出したい

「住所で地図を呼び出す」 P74

郵便番号を入力して呼び出したい

「郵便番号で地図を呼び出す」 P75

登録した地点から呼び出したい

「メモリ地点で地図を呼び出す」 P75

以前の目的地から呼び出したい

「目的地履歴から地図を呼び出す」 P76

マップコードを入力して呼び出したい

「マップコードで地図を呼び出す」 P76

この章では、精度と誤差や用語について説明します。
精度と誤差
用語
地図の表示
地図の呼び出し
地図の操作
地図の保存
地図の検索
地図の変換
地図の転送
地図の複数枚表示
地図の複数枚検索
地図の複数枚転送
地図の複数枚保存
地図の複数枚操作
地図の複数枚呼び出し
地図の複数枚表示

地図の複数枚表示
地図の複数枚検索
地図の複数枚転送
地図の複数枚保存
地図の複数枚操作
地図の複数枚呼び出し
地図の複数枚表示

3.目的別索引

目的地案内に関して

目的地案内を開始する前に

● 目的地を決めたい

「目的地の設定」 P86

● 目的地を予約設定したい

「目的地の予約」 P128

● 案内を開始させたい

「案内の開始」 P107

● 案内をする前にデモを見たい

「デモンストレーション（デモ）」 P107

● 表示されているルート以外のルートを知りたい

「5ルート同時表示（5ルート探索機能）」 P94

目的地案内を開始する前、または目的地案内中に

● 目的地までのルート（案内道路）を知りたい

「ルート情報の表示」 P93

● 目的地に到着する時間を知りたい

「到着予想時刻の表示」 P112

● 目的地を追加させたい

「目的地の追加」 P96

● 通るインターチェンジ（IC）を決めたい

「乗降インターチェンジ（IC）の指定」 P101

● 通る道路を決めたい

「通過道路の指定」 P103

● 表示されているルートをかえたい

「区間別探索条件の変更」 P98

目的地案内中に

● 音声案内の音量をかえたい

「音量の設定」 P37

● 案内をやめたい

目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」 P107

目的地を消して案内を中止したい

「目的地の消去」 P100

● 全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」 P90

● 表示されているルートをかえたい、または表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」 P124

VICS

VICSについて

● VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選択」 P158

● VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」 P161

● VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」 P164

● VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」 P165

● VICS記号について知りたい

「VICS記号」 P169

3.目的別索引

情報

情報

● FM多重放送を表示させたい

「FM多重放送」 P174

● 車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」 P178

● 施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」 P186

「レジャーインフォメーション（レジャーⁱ）の検索」 P189

● 施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」 P185

● カレンダーにメモを記憶させたい

「カレンダー機能」 P190

その他

便利な機能

● 操作の手引きとなる説明音声が聞きたい

「操作説明音声（ヘルプボイス）の設定」 P38

● 地図に目印をつけたい

自宅の目印をつけたい

「自宅の登録」 P133

覚えておきたい場所の目印をつけたい

「メモリ地点の登録」 P134

「特別メモリ地点の登録」 P144

わからなくてお困りのとき

● リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」 P32

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」 P208

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」 P210

● GPSマークが表示されていない

「GPSについて」 P24

4.索引

五十音順

ア

- アニバーサリー音声 39
 インターチェンジ(IC)の指定 101
 インフォメーション(情報)画面 172
 迂回メモリ地点の登録 146
 音声案内 118
 音量を調整する 37
 オンルートスクロール 122

カ

- 画面の調整 34
 カレンダー機能 190
 季節規制区間の表示 92
 距離の補正 205
 県境お知らせ 59
 現在地の表示 40
 交差点案内 108
 高速道路自動音量アップ 37
 高速分岐案内(ジャンクション
 レーンアシスト) 116
 個人宅ピンポイント検索 72

サ

- 作動条件 7
 残距離表示の切り替え 121
 シーズンレジャーランドマーク 57
 市街図の表示 44
 自車位置マーク 22
 施設の表示 60
 自宅の登録 133
 シティドライブモード画面 50
 自動再探索(ハイパーリルート) 127
 自動地図色変更 36
 車両情報の表示 207
 車両情報を設定 115

スイッチ表示について 8

スケール表示 22

スポットインフォメーションガイド

(情報付き施設)の検索 186

精度と誤差について 214

全ルート図表示 90

操作説明音声(ヘルプボイス)の設定 38

タ

- タッチスイッチ 9
 地図縮尺の切り替え 43
 地図の呼び出し方法 64
 地点の登録 132
 通過道路の指定 103
 データリンク絞り込み検索 66
 デモンストレーション(デモ) 107
 電話帳機能 185
 到着予想時刻の表示 112
 道路形状警告 111
 特別メモリ地点の登録 144
 都市高速マップ 117

ナ

- ナビゲーション画面の見方 22
 ノースアップ表示 46

ハ

- ハートフル音声の設定 39
 パーチャタウンマップを表示 52
 ハイパースクロール 41
 バックアイカメラの操作 201
 販売店の設定 183
 リアルワイドマップの表示 56
 昼画表示 34
 ビルディングインフォメーション 45
 ピンポイントで検索 77
 フェリー航路 111

フリースーム	43
フロントワイド表示	47
平均車速を設定	113
ヘディングアップ表示	46
方位マーク	22

アルファベット/数字**E**

ETCシステム	198
---------	-----

F

FM多重放送	174
--------	-----

G

GPS	24
-----	----

V

VICS	152
------	-----

数字

2画面表示	48
-------	----

3D表示	52
------	----

3メディア/3レベル対応

VICSユニット	153
----------	-----

5ルート同時表示

(5ルート探索機能)	94
------------	----

夜画表示	34
------	----

ラ

3Dランドマークの表示	58
料金案内	114
ルート情報	93
ルート探索	89
ルートの再探索	124
レーン(車線)リスト図表示 (ハイバーレーンアシスト)	110
レジャーラインフォメーション (レジャー <i>i</i>)の検索・表示	189

ワ

ワンタッチスクロール	41
------------	----

5.主な仕様

〈GPSアンテナ〉

寸法	: 46 × 46 × 12.6 (mm)
重量	: 92 (g)
供給電源電圧	: 4.0 ~ 5.0 (V)
消費電流	: 16 ~ 30 (mA) 以下
作動温度	: -30 ~ 90 (°C)
保存温度	: -40 ~ 110 (°C)

〈3メディア／3レベル対応VICSユニット〉

●VICSコンピューター

寸法	: 150 × 100 × 30 (mm)
重量	: 404 (g)
供給電源電圧	: 10.5 ~ 16.0 (V)
消費電流	: 1.5 (A) 以下 (13.2 V時)
作動温度	: -20 ~ 65 (°C)
保存温度	: -40 ~ 85 (°C)

●受光部

寸法	: 60 × 40 × 16 (mm)
重量	: 111 (g)
供給電源電圧	: 9.0 ± 0.27 (V)
消費電流	: 1.0 (A) 以下 (9.0 V時)
作動温度	: -30 ~ 80 (°C)
保存温度	: -40 ~ 100 (°C)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

AUDIO & TV

オーディオ&テレビの操作

ラジオ、MD、CD、TV等の操作方法

MEMO

目次

オーディオ・テレビの操作

<i>SECTION 1</i>	ご使用上の注意	233
<i>SECTION 2</i>	基本操作	239
<i>SECTION 3</i>	オーディオの使い方	256
<i>SECTION 4</i>	テレビの使い方	271
<i>SECTION 5</i>	ご参考に	279

ご使用上の注意

基本操作

オーディオの使い方

テレビの使い方

ご参考に

MEMO

SECTION

1

ご使用上の注意

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

1. ご使用になる前に	234
CDについて	235
MDについて	237
本機のお手入れについて	237
テレビについて	238
アンテナのお手入れについて	238

1.ご使用になる前に



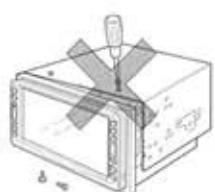
注意

走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

分解、改造はしないでください。



本機内部は、精密な構造になっていますので、万一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。
また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

モニター収納時指などを差し込まないよう注意してください。



ケガをしたり、故障の原因となります。

故障したままの使用は絶対しないでください。
煙、変な音、変なにおいがした場合、すぐに電源をOFFにしてください。



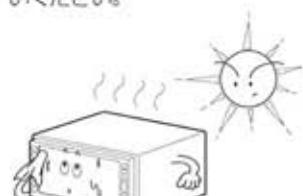
こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFしてください。



故障の原因となります。

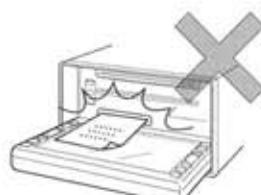
モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。
また、モニターを倒したままにしないでください。

車内温度には注意してください。
夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



故障の原因となります。

MD差し込み口にはMD以外のものを絶対に入れないでください。



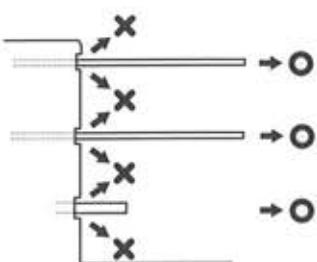
故障の原因となります。

CDまたはDVD差し込み口にはCDおよびDVD以外のものを絶対に入れないでください。



故障の原因となります。

本機からCD、DVDまたはMDを取り出すときは水平方向に引き出してください。
上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。



CDまたはDVDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。

モニターに強い力を加えたりしないでください。



故障の原因となります。

CDについて

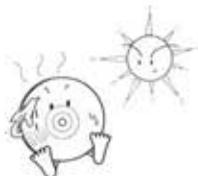
ワントイント

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生することがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- 音楽用CD以外は使用しないでください。
- CD-RW (CD-ReWritable) は再生できません。
- CD-R (CD-Recordable) は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-Rは再生できません。
- 音楽用CDは右のマークのついたCDを使用できます。



CDの取扱いについて

- CDは直射日光を避け、必ずケースにいれて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面はもちろん、ラベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



- ひびがはいったCDやそりが大きいCDは、使用しないでください。故障の原因となります。



- 記録面に触れないように持ってください。(虹色に光っている面) CDが汚れ、音とびをすることがあります。



- 汚れたCDを使用するとCDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。CDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナーでCDの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。



1.ご使用になる前に

ワポイント

新しいCDについて

- 新しいCDをご使用になると、CDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているCDを使用すると、“バリ”的破片がCDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。

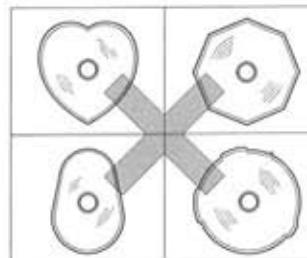


レンタルCDについて

- CDにセロハンテープやレンタルCDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCDプレーヤーにかけると、CDが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

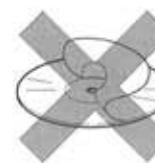
特殊形状CDについて

- ハート型や八角形など特殊形状のCDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

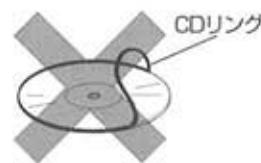


CDアクセサリーについて

- 音質向上やCD保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CDの厚さや外形寸法が変わるために、故障の原因となる場合があります。



- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



MDについて

ワントピ

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生することがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

MDの取扱いについて

- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



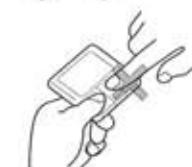
- ラベルがはがれたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。



- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。



- シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持つてください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。



ご使用上の注意

本機のお手入れについて

ワントピ

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

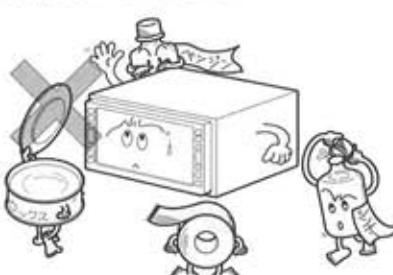
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷
がつきやすいので
ご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

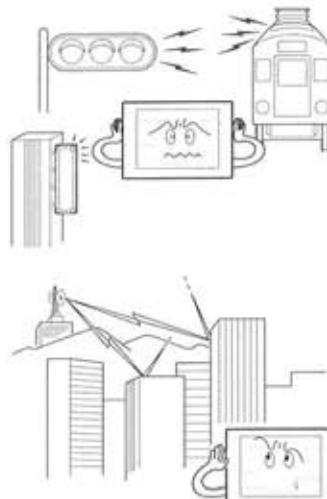
本機のお手入れについて

1.ご使用になる前に

テレビについて

ワントップ

- 液晶テレビは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
 - 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。
 - バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。
- 車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。
- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
 - 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
 - ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
 - トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
 - 一部の地域において、テレビ、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。



アンテナのお手入れについて

ワントップ

- アンテナ入りガラス（室内側）の清掃は湿った布で線にそって軽くふいてください。ガラスクリーナーなどは、アンテナをいためますので使用しないでください。
- このTVアンテナはカーテレビシステムとFM VICS専用です。（カーラジオには接続できません。）
- フィルムTVアンテナ及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明しています。

1. 電源の入れ方、モードの切り替え方	240
電源の入れ方	240
モードの切り替え方	240
2. 各モードの操作画面	241
3. 主音量の調整	242
4. 音質の調整	243
DSP（音場）の設定	244
DSP（音場）モードの設定	244
DSP（音場）の調整、記憶	244
DSP（音場）レベルのリセット	244
EQ（イコライザ）の調整	245
音質の設定	245
EQカーブの調整、記憶（イージーオペレーション調整モード）	245
EQカーブのマニュアル設定	246
各周波数バーの微調整（マニュアル調整モード）	246
EQカーブのリセット	247
POS（ポジションセレクタ）の設定	247
ポジションの設定	247
音量バランスの調整	248
小音量時の低・高音調整	248
サブウーファーの調整	248
ガイドトーンの解除	249
5. オーディオ画面の調整	250
画質調整画面を表示するには	250
ライト点灯時に昼画表示にするには	250
画面を消すときは	250
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	251
背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）を切り替えるには	251
6. テレビ・VTRの画質調整	252
画質調整画面を表示するには	252
ライト点灯時に昼画表示にするには	253
画面を消すときは	253
画質調整	253
画面モード切り替え	254

1. 電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

- 本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店でお求めください。操作方法については、リモコンの取扱書をご覧ください。

なお、以下の機能についてはリモコンで操作できません。

- モニターの開閉／調整
- CD／MDの収納と取り出し
- サウンドの調整／画質の調整

電源の入れ方

- 1 PWR を押すか **AUDIO MENU** を押し、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると電源がONになります。
- 電源を切るときは **PWR** を押します。



クイックリファレンス

電源の入れ方

1

PWR



モードの切り替え方

- 1 **AUDIO MENU** を押し、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると、タッチしたモードがオンスクリーン表示されます。
- 各モードの操作画面を表示させるときは、**AUDIO** を押してください。



クイックリファレンス

モードの切り替え方

1

AUDIO MENU



2.各モードの操作画面

各モードの操作画面は、次のように表示されます。

AM



FM



CD



MD



TV



CDC (オプション)



MDC (オプション)



操作画面を表示させてから約20秒以上（テレビ操作画面では約6秒以上）操作をしなかったときは、操作画面は自動解除されオンスクリーン表示に切り替わり、その後もとの画面にもどります。

継続表示させるには、「画面設定」（173ページ参照）で設定を変更してください。

■ワンポイント

本製品は、ナビゲーションの画面を優先して表示しますが、ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがあります。故障ではありません。

3.主音量の調整

1 VOLスイッチで調整します。

+を押すと、音量が大きくなり、-を押すと、音量が小さくなります。

- 1回押すと1ステップずつ音量が変わります。また、押し続けると音量が変わり続けます。



クリックリファレンス

1



ワントイント

安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。

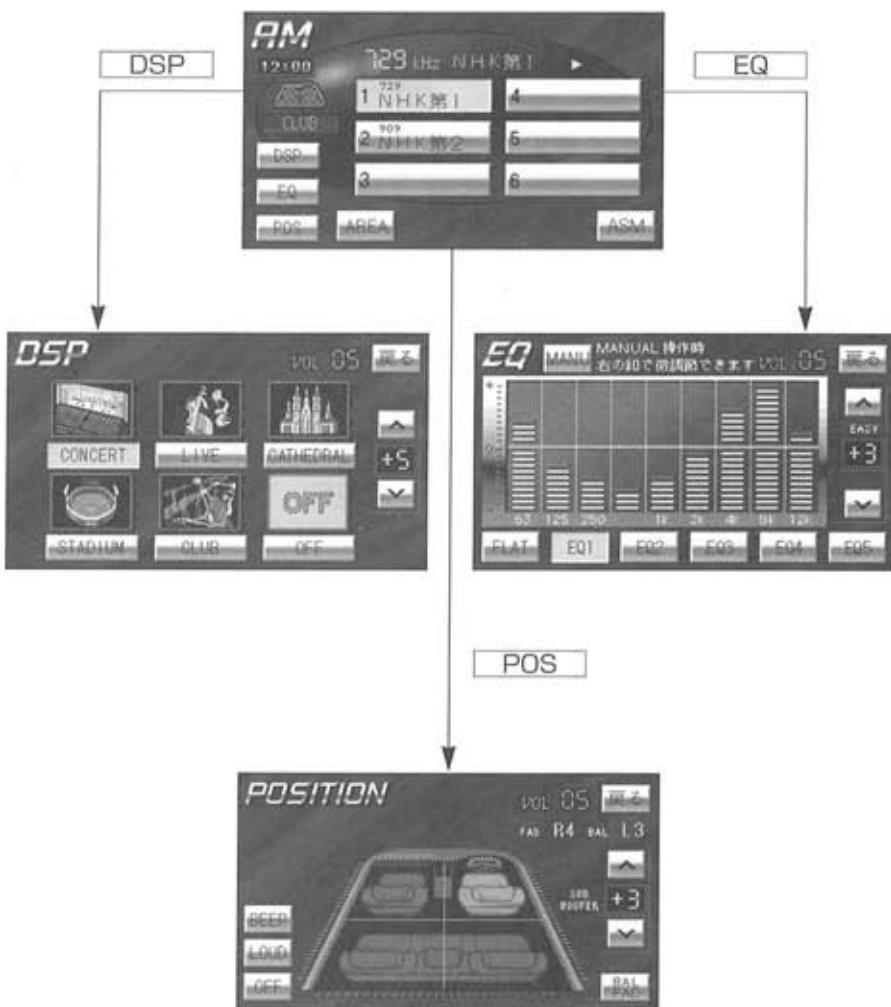
4.音質の調整

音質の調整は、各モードの操作画面を表示させているときに、DSP、EQ、POSのいずれかをタッチするとそれぞれの調整ができます。各モードから調整を行っても共通で記憶されています。

クイックリファレンス

①

選択



TVモードのときは、操作モードから[設定]をタッチすると音質調整のタッチスイッチが表示されます。

4.音質の調整

DSP（音場）の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を擬似的に再現できます。

DSP（音場）モードの設定

- タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。
- 設定完了後は[戻る]をタッチしてください。
- 設定された音場モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



タッチスイッチ	音場モードの種類
CONCERT	コンサートホール
LIVE	ライブハウス
CATHEDRAL	残響音の多い教会
STADIUM	野外スタジアム
CLUB	ディスコ、クラブ
OFF	DSP OFF

クイックリファレンス

- DSP（音場）の設定
- DSP（音場）モードの設定

1

選択



DSP（音場）の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP（音場）とは別にお好みのレベルでDSP（音場）を調整、記憶することができます。

- お好みの音場モードで画面右の[△]、[▽]をタッチします。
- 調整レベルは+側、-側各5段階です。
- 調整した音場モードを“ピーッ”と音がするまでタッチします。



DSP（音場）の調整、記憶

1



2



ワントップ DSP（音場）レベルを調整中に、選択されている音場モードとは別の音場モードを設定した場合は調整レベルは記憶されません。

DSP（音場）レベルのリセット

現在、記憶されているDSP（音場）レベルをメーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

- [OFF]を“ピーッ”と音がするまでタッチします。
- 音場レベルが初期値にリセットされます。

DSP（音場）レベルのリセット

1



クイックリファレンス

EQ(イコライザ)の調整

■音質の設定

①

選択

■EQカーブの調整、記憶
(イージーオペレーション調整モード)

②

選択



②

選択



EQ(イコライザ)の調整

お聞きになる音楽ジャンルやソースによってお好みの音質で聞けるようにイコライザで音質を調整できます。

■音質の設定

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、お好みの音質に設定できます。

① タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。

●設定完了後は「戻る」をタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



タッチスイッチ	音質モードの種類
FLAT	EQ補正なし
EQ1	POPS
EQ2	ROCK
EQ3	JAZZ
EQ4	CLASSIC
EQ5	VOCAL

■EQカーブの調整、記憶(イージーオペレーション調整モード)

メーカー調整値(初期値)を簡単にイコライザ調整(イージーオペレーション調整)し、記憶することができます。

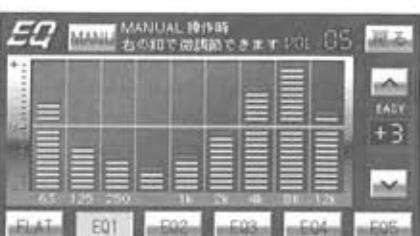
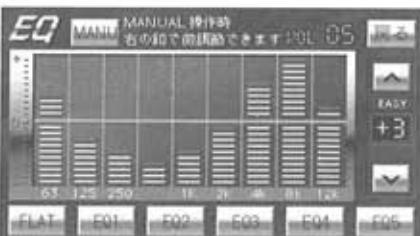
●**ワンポイント** 各音質モードをお好みにより周波数別で調整した場合(メーカープリセット値以外)は、イージーオペレーション調整をすることができません。

① 調整したい音質モード、[EQ1]～[EQ5]をタッチしメーカープリセットを呼び出して、画面右の[△]、[▽]でイコライザを調整します。調整レベルは+側、-側各3段階です。

② 記憶したいタッチスイッチを“ピッ”と音がするまでタッチします。

●記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。

●設定完了後は「戻る」をタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



●**ワンポイント** ●イージーオペレーション調整を行って記憶した音質モードを呼び出し、周波数別の調整をするとイージーオペレーション調整モードは自動的に解除されます。(調整時に記憶されていたレベルは0にもどります。)

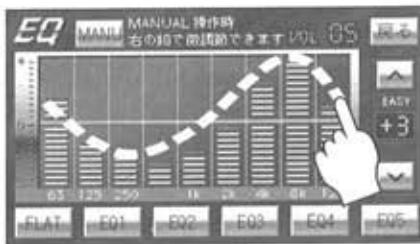
●選択した音質モードのとき、[FLAT]をタッチするとイージーオペレーション調整をすることできません。

4. 音質の調整

■ EQカーブのマニュアル設定

あらかじめ設定されているイコライザカーブとは別にお好みの音質にイコライザカーブを設定することができます。

- 1 お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面をタッチします。
 - 2 記憶したいタッチスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。
- 記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。
 - 設定完了後は[戻る]をタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



クイックリファレンス

■ EQカーブのマニュアル設定

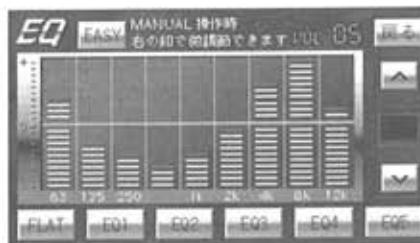
- 1 イコライザカーブ
- 2 選択



■ 各周波数バーの微調整 (マニュアル調整モード)

お好みにより各周波数バーを調整することができます。

- 1 [MANU]をタッチして、マニュアルモードに切り替えます。
 - 2 [MANU]が[EASY]になります。
 - 3 微調整する場合は、調整したい周波数バーを直接タッチし、画面右の[△]、[▽]で周波数バーをタッチします。
- 選択された周波数の数字が赤色になります。
 - 記憶したいスイッチ [EQ1]～[EQ5] を“ピーッ”と音がするまでタッチします。
 - 記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。
 - 設定完了後は[戻る]をタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



■ 各周波数バーの微調整 (マニュアル調整モード)

- 1 MANU
- 2 △・▽
- 3 選択



ワントップ

- 画面上に[MANU]、画面右に“EASY”が表示されているときは、[MANU]にタッチし、[EASY]に切り替えてください。
- 微調整時に[△]、[▽]をタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値でロックするので、再度[△]、[▽]をタッチしてください。

クイックリファレンス**■ EQカーブのリセット****①****■ EQカーブのリセット**

現在、記憶されているイコライザカーブをあらかじめ設定されているイコライザカーブ（メーカー初期値）にもどすことができます。

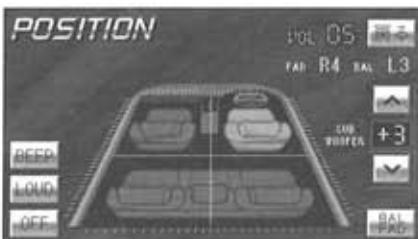
- ①** [FLAT]を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- イコライザカーブが初期値にリセットされます。

**クイックリファレンス****POS(ポジションセレクタ)の設定****■ ポジションの設定****①****■ POS (ポジションセレクタ) の設定**

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。

切り替えたポジション（位置）に対して前後左右の音量バランスを調整することができます。

**■ ポジションの設定**

- ①** POS設定画面に表示された座席の絵をタッチするとポジションが切り替わります。
- 設定されたポジションは橙色に表示が替わります。再びタッチすると設定は解除されます。表のような5つのポジションに設定できます。
 - [OFF]をタッチすると全ての設定は解除されます。
 - 設定完了後は[戻る]をタッチしてください。設定されたポジションは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

ワンポイント

全席を設定するときは前席からタッチしてください。

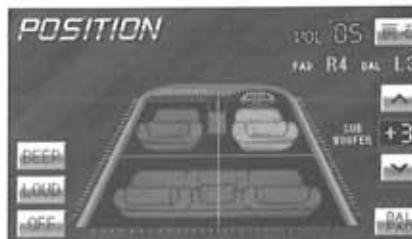
表示	ポジション（位置）
	運転席
	助手席
	前席
	後席
	全席

4. 音質の調整

■ 音量バランスの調整

設定したポジション別に前後左右の音量バランスを調整することができます。

- POS設定画面で[BAL・FAD]をタッチして音量バランス調整画面を表示します。



- 好みのバランスポイントをタッチします。

●微調整するときは[△]、[▽]、[◀]、または[▶]をタッチしてください。

●調整完了後は[戻る]をタッチしてください。

設定された音質バランスは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

再度ポジション設定を行いたいときは、[POS]をタッチして切り替えてください。

●調整、記憶した音量バランスはポジション別に独立して記憶されています。

記憶されたPOS設定画面を呼び出すと、ポジションごとに音量バランスが表示されます。



ワンポイント

微調整時に[△]、[▽]、[◀]、または[▶]をタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合はロックするので、再度[△]、[▽]、[◀]、または[▶]を再びタッチしてください。

小音量時の低・高音調整

小音量時で聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

- [LOUD]をタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



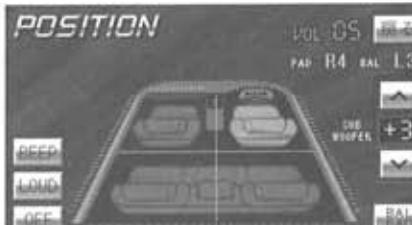
サブウーファーの調整

サブウーファーを接続したときにお好みの出力レベルに調整することができます。

- [△]・[▽]をタッチします。

●出力レベルを調整することができます。

●音量レベルは4段階の設定ができます。



■ 音量バランスの調整

①

BAL・FAD



②

車内図



クイックリファレンス

小音量時の低・高音調整

①

LOUD



クイックリファレンス

サブウーファーの調整

①

△・▽



クイックリファレンス

ガイドトーンの解除

①



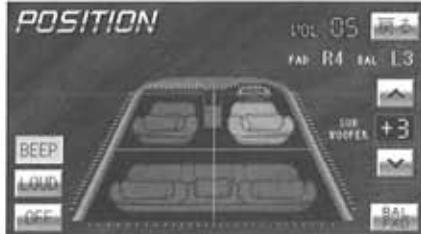
ガイドトーンの解除

本機の操作で鳴るピッ（BEEP音）とガイドトーンを解除することができます。

① [BEEP]をタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが銀色になります。

POSITION



5.オーディオ画面の調整

オーディオ操作画面のコントラストや明るさをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時…<昼画表示>
- ライト点灯時…<夜画表示>



●昼画表示<ライト消灯時>



●夜画表示<ライト点灯時>

画質調整画面を表示するには

- 1 各モードの操作画面で、[DISP] を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、[調整完了] にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面にもどります。



クリックリファレンス

画質調整画面を表示するには

- 1 DISP
- 2 選択
- 3 調整完了



クリックリファレンス

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 昼画面

画面を消すときは

- 1 画面消をタッチします。
- 2 度、画面を表示させるには [AUDIO] または [AUDIO MENU] を押します。



クリックリファレンス

画面を消すときは

- 1 画面消

クイックリファレンス

コントラスト(鮮明度)/明るさ調整

■コントラスト

- ① 強くするときは[強]、弱くするときは[弱]をタッチします。

■明るさ

- ① 明るくするときは[明]、暗くするときは[暗]をタッチします。

●ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。



■明るさ

①



クイックリファレンス

背景画面切り替えるには

①



背景画(B.G.S:Back Ground Screen)を切り替えるには

- ① [壁紙]をタッチします。
●[壁紙]をタッチすることごとに背景画が順に切り替わります。



●ノーマル



●メタル



●煙

6. テレビ・VTRの画質調整

テレビ・VTR（オプション）画面のコントラストや明るさ、色などを好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時…<昼画表示>
- ライト点灯時…<夜画表示>



● 昼画表示<ライト消灯時>



● 夜画表示<ライト点灯時>

画質調整画面を表示するには

- 1 テレビ・VTR画面で、[DISP] を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、[調整完了] にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、画質調整画面にする前に表示させていた画面にもどります。



クイックリファレンス

画質調整画面を表示するには

- 1 [DISP]
- 2 選択
 ② [調整完了]

クイックリファレンス

ライト点灯時に昼画面表示にするには

①



ライト点灯時に昼画面表示にするには

- ① [昼画面]をタッチすることに、昼画面表示と夜画面表示が切り替わります。

- 昼画面表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

画面を消すときは

①



画面を消すときは

- ① [画面消]をタッチします。

- 再度、画面を表示させるには[AUDIO]または[AUDIO MENU]を押します。

ワンポイント

[NAVI]を押すと現在地画面を表示することができます。

クイックリファレンス

画質調整

■色合い

①



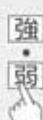
■色の濃さ

①



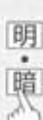
■コントラスト

①



■明るさ

①



画質調整

■色合い

- ① 緑色を強くするときは[緑]、赤色を強くするときは[赤]をタッチします。

■色の濃さ

- ① 濃くするときは[濃]、淡くするときは[淡]をタッチします。

■コントラスト

- ① 強くするときは[強]、弱くするときは[弱]をタッチします。

■明るさ

- ① 明るくするときは[明]、暗くするときは[暗]をタッチします。

ワンポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

6.テレビ・VTRの画質調整

画面モード切り替え

- 1 テレビ、VTR操作画面のときに[設定]にタッチします。
- 2 [WIDE]にタッチします。
●ワイドモード切り替え画面になります。
- 3 [標準]、[ワイド1]、[ワイド2]または[ワイド3]にタッチします。
●ワイドモードを選択します。



■標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



クイックリファレンス

画面モード切り替え

- 1
- 2
- 3

■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。



■ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。



MEMO

基本操作

この用紙の使い方

データの登録方法

データの検索方法

データの削除方法

SECTION 3 オーディオの使い方

この章では、ラジオ、CD、MDなどの使い方について説明しています。

1. ラジオの使い方	258
ラジオの聞き方	258
聞きたい放送局を選局する	258
通常選局	258
自動選局	258
プリセットスイッチ選局	258
放送局を記憶させる	259
マニュアル（手動）での記憶	259
ASM（自動）での記憶	259
ASMで記憶させた放送局の変更	259
AREAスイッチについて	260
NAMEスイッチについて	260
ラジオを止める	261
2. CDプレーヤーの使い方	262
CDの聞き方	262
聞きたい曲を選曲する	262
早送り・早戻しする	263
聞きたい曲を探す	263
同じ曲を繰り返して聞く	263
曲の順番をランダムに聞く	263
CDを止める	263
3. CDチェンジャーの使い方	264
CDの聞き方	264
聞きたい曲を選曲する	264
早送り・早戻しする	264
聞きたいCDを選ぶ	264
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す	265
聞きたい曲を探す	265
聞きたいCDを探す	265
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く	265
いま聞いている曲を繰り返し再生する	265
いま聞いているCDを繰り返し再生する	265
曲の順番をランダムに聞く	265
いま聞いているCDの中からランダムに聞く	265
チェンジャー内の全CDの中からランダムに聞く	265
CDを止める	265

4. MDプレーヤーの使い方	266
MDの聞き方	266
聞きたい曲を選曲する	266
早送り・早戻しする	267
聞きたい曲を探す	267
同じ曲を繰り返して聞く	267
曲の順番をランダムに聞く	267
MDを止める	267
5. MDチェンジャーの使い方	268
MDの聞き方	268
聞きたい曲を選曲する	268
早送り・早戻しする	268
聞きたいMDを選ぶ	268
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す	269
聞きたい曲を探す	269
聞きたいMDを探す	269
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く	269
いま聞いている曲を繰り返し再生する	269
いま聞いているMDを繰り返し再生する	269
曲の順番をランダムに聞く	269
いま聞いているMDの中からランダムに聞く	269
チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く	269
MDのタイトルや曲名などを表示する	269
MDを止める	269

1. ラジオの使い方



ラジオの聞き方

- 1 **AUDIO MENU** を押します。
- 2 AMは[AM]を、FMは[FM]をタッチします。

聞きたい放送局を選局する

■通常選局

- 1 ▲または▼を押します。
- 押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。(1ステップはAM 9kHz、FM 0.1MHzです) ▲(上側)：周波数UP(高く)、▼(下側)：周波数DOWN(低く)

■自動選局

- 1 ▲または▼を“ピッ”と音がするまで押します。
- 現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

ワンポイント

受信電波の弱い地域では、自動選局することができないことがあります。

■プリセットスイッチ選局

- 1 記憶されている放送局のプリセットスイッチをタッチして選局できます。

クイックリファレンス

ラジオの聞き方

- 1 **AUDIO MENU**
- 2

クイックリファレンス

聞きたい放送局を選局する ■通常選局

- 1

■自動選局

- 1

■プリセットスイッチ選局

- 1

クイックリファレンス**放送局を記憶させる****■マニュアル(手動)での記憶****①****②****■ASM(自動)での記憶****①****■ASMで記憶させた放送局の変更****①****②****放送局を記憶させる**

放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とASM（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

■マニュアル（手動）での記憶

“ASM”または“AREA.P”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは[ASM]または[AREA]をタッチすると、ASMまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

① 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

② 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- 放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

■ASM（自動）での記憶

① [ASM]を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- ASMが表示され自動的に選局を始めます。“ピーッ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、[ASM]にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

■ASMで記憶させた放送局の変更

① 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

② 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

ワンポイント

- 受信電波の弱い地域ではASMでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とASMスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- ASMスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

1. ラジオの使い方

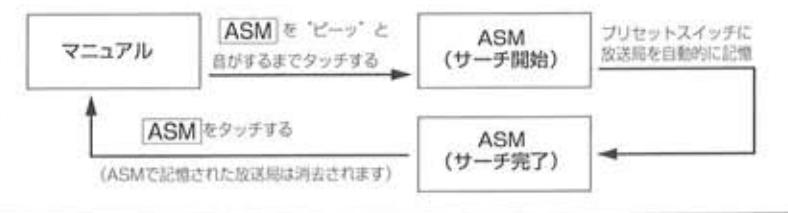
ASMについて

ASMは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、ASMを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。

ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでASMを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

ASM動作中または動作後に[ASM]をタッチすると、プリセットメモリーはASM動作前の状態にもどります。

(このときASMで記憶した放送局は消去されます。) ASMからマニュアルへの切り替えは下記になります。



AREAスイッチについて

自分のいる地域の放送局の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。

- 1 [AREA]をタッチします。
- “AREA.P”的表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度[AREA]をタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

AREAスイッチについて

1



NAMEスイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

- 1 [NAME]をタッチします。
- 現在、聞いている放送局名を選択します。(最大3局まで選択することができます。)



クイックリファレンス

NAMEスイッチについて

1



放送が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

クイックリファレンス

ラジオを止める

①



ラジオを止める

① PWR を押します。

- もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。



2.CDプレーヤーの使い方



■アドバイス

CDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・記号の半角文字では最大32文字、漢字・カタカナ・ひらがなの全角文字では最大16文字まで表示できます。

CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

- 1 CDが差し込まれるときに[AUDIO MENU]を押します。
 - 2 [CD]をタッチします。
- 再生を始めます。

クイックリファレンス

CDの聞き方



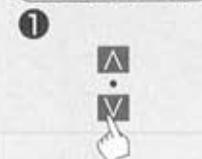
聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 ▲または▼を押します。
- ▲（上側）：次曲を選ぶとき、▼（下側）：前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは▲を押し、前にあるときは▼を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

聞きたい曲を選曲する



クイックリファレンス

早送り・早戻しする

①

**早送り・早戻しする**

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ① ▲、▼を“ピッ”と音がするまで押す方法、または▲、▼をタッチし続ける方法があります。

- ▲(上側)：曲を進めるとき、▼(下側)：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

クイックリファレンス

聞きたい曲を探す

①

**聞きたい曲を探す**

- ① [SCAN]をタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度[SCAN]をタッチするとその曲で再生を続けます。

クイックリファレンス

同じ曲を繰り返して聞く

①

**同じ曲を繰り返して聞く**

- ① [RPT]をタッチします。

- 一度[RPT]をタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度[RPT]をタッチすると解除されます。

クイックリファレンス

曲の順番をランダムに聞く

①

**曲の順番をランダムに聞く**

- ① [RAND]をタッチします。

- 一度[RAND]をタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度[RAND]をタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

クイックリファレンス

CDを止める

①

**CDを止める**

- ① [PWR]を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

3.CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを接続すると操作できます。



CDの聞き方

- 1** AUDIO MENU を押します。
- 2** CDチェンジャー1台を接続している場合は[CDC1]を、CDチェンジャーを2台を接続している場合は[CDC1]または[CDC2]をタッチします。

クリックリファレンス

CDの聞き方

- 1** **AUDIO MENU**
- 2** 選択



クリックリファレンス

聞きたい曲を選曲する

- 1** ▲・▼



クリックリファレンス

早送り・早戻しする

- 1** ▲・▼



クリックリファレンス

聞きたいCDを選ぶ

- 1** 選択



聞きたい曲を選曲する

「CDプレーヤーの使い方」(262ページ)を参照してください。

早送り・早戻しする

「CDプレーヤーの使い方」(前ページ)を参照してください。

聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

- 聞きたいCDのDISC切り替えスイッチをタッチします。
- 選択されたCDの番号が反転します。

ワンポイント DISC切り替えスイッチは、CDチェンジャーに挿入できるCDの枚数分（CDチェンジャーの機種により異なります）を表示し、挿入したDISC番号のみ選択することができます。

クイックリファレンス

■ チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す
■ 聞きたい曲を探す

①



■ 聞きたいCDを探す

①

**クイックリファレンス**

■ 聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く
■ いま聞いている曲を繰り返し再生する

①



■ いま聞いているCDを繰り返し再生する

①

**クイックリファレンス**

■ 曲の順番をランダムに聞く
■ いま聞いているCDの中からランダムに聞く

①



■ チェンジャー内の全CDの中からランダムに聞く

①

**クイックリファレンス**

CDを止める

①

**チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す****■ 聞きたい曲を探す**

「CDプレーヤーの使い方」(263ページ)を参照してください。

■ 聞きたいCDを探す

① [DISC SCAN]をタッチします。

● CDチェンジャー内の全CDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するCDになったら、もう一度[DISC SCAN]をタッチするとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く**■ いま聞いている曲を繰り返し再生する**

「CDプレーヤーの使い方」(263ページ)を参照してください。

■ いま聞いているCDを繰り返し再生する

① [DISC RPT]をタッチします。

● 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度[DISC RPT]をタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く**■ いま聞いているCDの中からランダムに聞く**

「CDプレーヤーの使い方」(263ページ)を参照してください。

■ チェンジャー内の全CDの中からランダムに聞く

① [DISC RAND]をタッチします。

● 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度[DISC RAND]をタッチすると解除されます。

ワンポイント

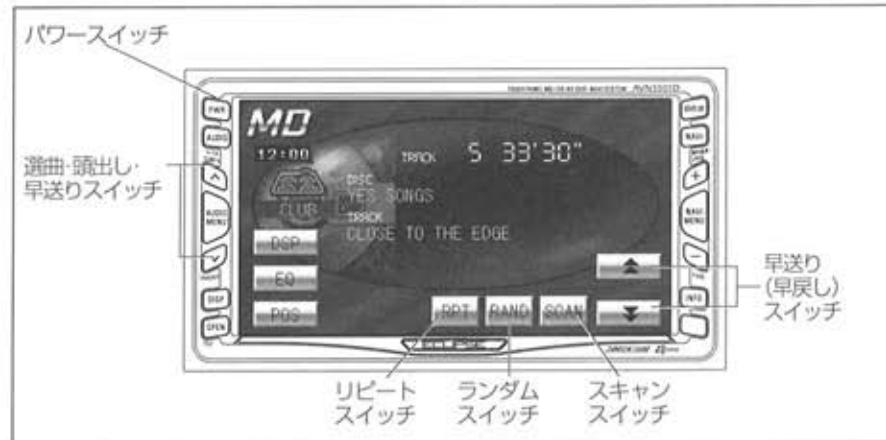
曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

CDを止める

① [PWR]を押します。

● もう一度押すと再生が再開されます。

4.MDプレーヤーの使い方



■ワンポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大32文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大16文字まで表示します。

MDの聞き方

MD差し込み口にMDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。また、

- 1 MDが差し込まれるときに **AUDIO MENU** を押します。
 - 2 **MD** をタッチします。
- 再生を始めます。

クイックリファレンス

MDの聞き方

- 1 **AUDIO MENU**
- 2 **MD**

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 ▲または▼を押します。
- ▲（上側）：次曲を選ぶとき、▼（下側）：前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは▲を押し、前にあるときは▼を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

聞きたい曲を選曲する

- 1 ▲・▼

クイックリファレンス

早送り・早戻しする

①

**クイックリファレンス**

聞きたい曲を探す

①

**クイックリファレンス**

同じ曲を繰り返して聞く

①

**クイックリファレンス**

曲の順番をランダムに聞く

①

**クイックリファレンス**

MDを止める

①

**早送り・早戻しする**

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- ① ▲、▼を“ピッ”と音がするまで押す方法、または▲、▼をタッチし続ける方法があります。

- ▲（上側）：曲を進めるとき、▼（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

聞きたい曲を探す

- ① [SCAN]をタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度[SCAN]をタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

- ① [RPT]をタッチします。

- 一度[RPT]をタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度[RPT]をタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

- ① [RAND]をタッチします。

- 一度[RAND]をタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度[RAND]をタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が何度も再生されることがあります。

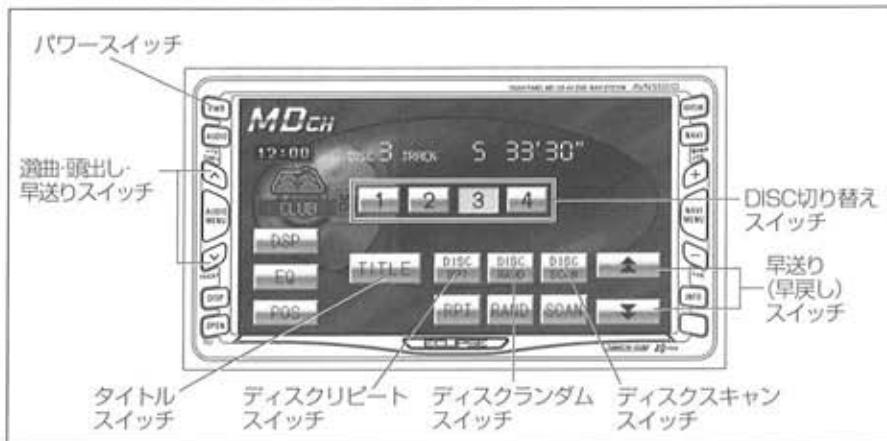
MDを止める

- ① PWRを押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

5.MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを接続すると操作できます。



- **ワンポイント** MDにタイトルや曲名などが記録されているとき表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大32文字です。

MDの聞き方

- 1 AUDIOMENU を押します。
- 2 MDC をタッチします。

聞きたい曲を選曲する

「MDプレーヤーの使い方」(266ページ) を参照してください。

早送り・早戻しする

「MDプレーヤーの使い方」(前ページ) を参照してください。

聞きたいMDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

- 1 聞きたいMDのDISC切り替えスイッチをタッチします。
- 選択されたMDの番号が反転します。

ワンポイント

DISC切り替えスイッチは、MDチェンジャーに挿入できるMDの枚数分を表示し、挿入したDISC番号のみ選択することができます。

クリックリファレンス

MDの聞き方

- 1 AUDIOMENU



- 2 MDC



クリックリファレンス

聞きたい曲を選曲する

- 1



クリックリファレンス

早送り・早戻しする

- 1



クリックリファレンス

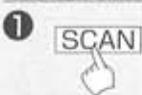
聞きたいMDを選ぶ

- 1



クイックリファレンス

■ チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す
■ 聞きたい曲を探す



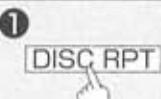
■ 聞きたいMDを探す

**クイックリファレンス**

■ 聞きたい曲やMDを繰り返し聞く
■ いま聞いている曲を繰り返し再生する



■ いま聞いているMDを繰り返し再生する

**クイックリファレンス**

■ 曲の順番をランダムに聞く
■ いま聞いているMDの中からランダムに聞く



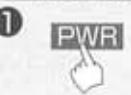
■ チェンジャー内の全MDの中からランダムに聞く

**クイックリファレンス**

MDのタイトルや曲名などを表示する

**クイックリファレンス**

MDを止める

**チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す****■ 聞きたい曲を探す**

「MDプレーヤーの使い方」(267ページ) を参照してください。

■ 聞きたいMDを探す

① [DISC SCAN]をタッチします。

- MDチェンジャー内全MDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するMDになったら、もう一度[DISC SCAN]をタッチするとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く**■ いま聞いている曲を繰り返し再生する**

「MDプレーヤーの使い方」(267ページ) を参照してください。

■ いま聞いているMDを繰り返し再生する

① [DISC RPT]をタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度[DISC RPT]をタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く**■ いま聞いているMDの中からランダムに聞く**

「MDプレーヤーの使い方」(267ページ) を参照してください。

■ チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

① [DISC RAND]をタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度[DISC RAND]をタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が何度も再生されることがあります。

MDのタイトルや曲名などを表示する

① [TITLE]をタッチします。

- タイトルや曲名などの表示中は、[TITLE]が[TITLE OFF]に切り替わり、[TITLE OFF]をタッチするとDISC切り替えスイッチに表示が切り替わります。

MDを止める

① [PWR]を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

MEMO

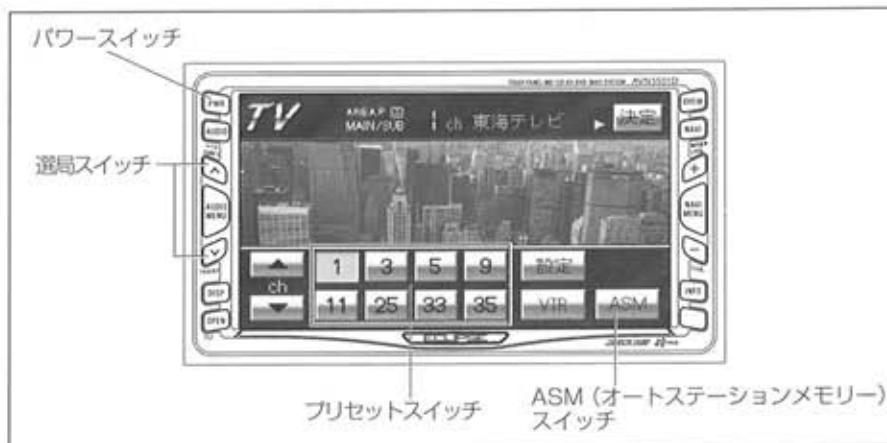
SECTION 4 テレビの使い方

この章では、テレビの使い方について説明しています。

1. テレビをご覧になる前に	272
テレビを見る	272
見たいチャンネルを選局する	273
通常選局	273
自動選局	273
プリセットスイッチ選局	273
チャンネルを記憶させる	274
マニュアル（手動）での記憶	274
ASM（自動）での記憶	274
ASMで記憶させたチャンネルの変更	274
テレビ設定画面の切り替え	275
AREAスイッチについて	276
NAMEイッチについて	276
音声多重放送を切り替える	277
車載用のビデオデッキをモニターとして使用する	277
テレビモードを終わる	277

1. テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみテレビをご覧することができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります。)



ワンポイント

テレビ操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。AUDIOを押すと再度、表示します。

テレビを見る

- 1 AUDIO MENUを押します。
 - 2 TVをタッチします。
- テレビ画面になります。
 - AUDIOを押すと、テレビ操作画面になります。

クリックリファレンス

テレビを見る

- 1 **AUDIO MENU**
- 2 **TV**

クイックリファレンス

見たいチャンネルを選局する

通常選局

①



自動選局

②



プリセットスイッチ選局

①



②

**見たいチャンネルを選局する****■通常選局**

- ① ▲、▼を押す、または▲、▼をタッチします。

●押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

▲▲（上側）：チャンネルUP（大きくなる）

▼▼（下側）：チャンネルDOWN（小さくなる）

■自動選局

- ① ▲、▼を“ピッ”と音がするまで押す、または▲、▼を“ピッ”、“ピッ”と2度続けて音がするまでタッチします。

●現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

■アドバイス

受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

■プリセットスイッチ選局

- ① 記憶されているプリセットスイッチをタッチします。

●チャンネルの記憶方法は「チャンネルを記憶させる」次ページを参照してください。

- ② [決定]をタッチすると、放送局受信画面に切り替わります。

●再度、選局したいときは[AUDIO]を押します。

1.テレビをご覧になる前に

チャンネルを記憶させる

チャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

■マニュアル（手動）での記憶

“ASM”または“AREA.P”が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは[ASM]または[AREA]をタッチすると、AUTO.PまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

■ASM（自動）での記憶

1 [ASM]を“ピーッ”と音がするまでタッチします。

- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーッ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、[ASM]にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

■ASMで記憶させたチャンネルの変更

1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。

2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。

■ワントップ

- 受信電波の弱い地域ではASMでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとASMスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- ASMスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

クイックリファレンス

■チャンネルを記憶させる

■マニュアル（手動）での記憶

1



2



■ASM（自動）での記憶

1



■ASMで記憶させた ■チャンネルの変更

1



2



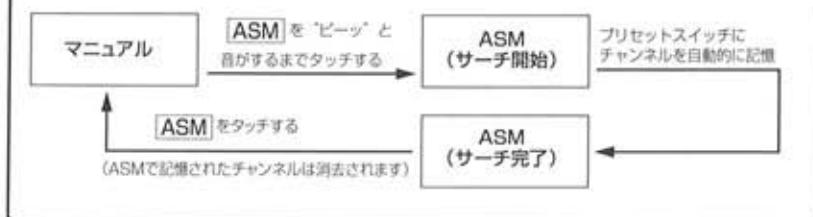
ASMについて

ASMは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、ASMを使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでASMを使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

ASM動作中または動作後に[ASM]をタッチすると、プリセットメモリーはASM動作前の状態にもどります。

(このときASMで記憶したチャンネルは消去されます。) ASMからマニュアルへの切り替えは下記になります。



テレビ設定画面の切り替え

テレビモードでは、テレビ設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- エリアプリセット
- 音声多重放送の切り替え
- 画面モード（ワイドモード）の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶

クイックリファレンス

テレビ設定画面の切り替え

①



① [設定]をタッチします。

- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などをおこなうことができます。
- [戻る]にタッチするとテレビ操作画面にもどります。

ワントップ

テレビ設定画面でチャンネルをマニュアルで記憶すると、テレビ画面に切り替わりますので連続して記憶できません。

1.テレビをご覧になる前に

AREAスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。

- ① [AREA]をタッチします。
- “AREA.P”的表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度[AREA]にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

AREAスイッチについて

①



NAMEスイッチについて

テレビを受信したとき、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

- ① [NAME]をタッチします。
- 放送局名を選択します。(最大3局まで選択することができます。)



クイックリファレンス

NAMEスイッチについて

①



ワンポイント!

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

音声多重放送を切り替える

クイックリファレンス

音声多重放送を切り替える

①



音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

- ① **M/S** をタッチすることに、下図の順に切り替わります。

主音声 → 副音声 → 主・副音声
MAIN → SUB → MAIN・SUB



アピント

2ヶ国語放送を受信したときは、■が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

車載用のビデオデッキをモニターとして使用する

クイックリファレンス

車載用ビデオデッキをモニターとして使用する

①



ビデオ機器との接続でビデオモニターとして使用できます。

- ① **VTR** をタッチします。

- ビデオ画面になります。
- TV** をタッチすると、テレビ画面にもどります。



クイックリファレンス

テレビモードを終わる

テレビモードを終わる

①



- ① **PWR** を押します。

- もう一度押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が再受信されます。

MEMO

SECTION

5

ご参考に

この章では、知っておいていただきたいことについて説明しています。

1. 故障とお考えになる前に	280
2. こんなメッセージが表示されたら	282
3. アフターサービスについて	283
商品に関するお問い合わせ先	284
4. 仕様	285
5. 索引	286

1.故障とお考えになる前に

本機の調子が悪いときは、修理を依頼する前に、次の項目を参考にチェックしてください。それでも調子が悪いときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

次の表に従って調べていただき、なおならない時には必ず電源を切ってから、後の処置をしてください。

症 状	原 因	処 置
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです	故障ではありません。 しばらくそのままでお待ちください。
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです	故障ではありません。 しばらくすると安定します。
音が出ない。	音量の調整不良	音量スイッチを押して確認してください。
片側(左右もしくは前後)のスピーカーだけ音が出る。	スピーカーコードがはずれている	スピーカーコードの接続を確認してください。
	音量の調整不良	左右音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない。	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない	放送、ディスクを変更して確認してください。
CD(MD)が入らない。	電源が入っていない	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている	すでに入っているCD(MD)をイジェクトしてから、お好みのCD(MD)を入れてください。
CDの再生ができない。	結露している	しばらく放置してから使用してください。(→235ページ)
	CDに大きなキズやソリがある	他のCDを入れてください。
	CDがひどく汚れている	クリーニングしてください。(→235ページ)
	CDが裏返しになっている	CDを正しい向きで挿入してください。(→10ページ)
	対応していないCDが挿入されている	対応しているCDを挿入してください。(→235ページ)

症 状	原 因	処 置
MDの再生ができない。	結露している	しばらく放置してから使用してください。(→237ページ)
	MDのディスクにキズや汚れがある MDにソリがある	他のMDを入れてください。
画面に[CDC1]、[CDC2]が表示されない。	CDチェンジャーの接続が不完全	CDチェンジャーとの接続を確認してください。
[MD]をタッチしても、MDチェンジャーにならない。	MDチェンジャーの接続が不完全	MDチェンジャーとの接続を確認してください。
音声は出るが、映像が出ない。	画面消しボタンで画面を消したとき	[AUDIO]、[AUDIO MENU] [MENU]、[目的地]、[INFO] スイッチを押してください。
音声は出るが、テレビ映像が出ない。(停車中)	サイドブレーキを引いていない	サイドブレーキを引いてください。
映像も音も出ない。	車の電源スイッチが入っていない	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	接続コードの接続が不完全	各接続コードの接続を確認してください。
テレビの映像または音が出ない。	VTR入力になっている	TVスイッチを押して、放送局を選択してください。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります	故障ではありませんので、安心してご使用ください。

以上の処置を行ってもなおならない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

2.こんなメッセージが表示されたら

ご使用中に、下記のようなメッセージが表示された場合、内容を参考にもう一度確認してください。

メッセージ	内 容
CD(MD)検索中です	CD(MD) チェンジャーにマガジンをセットしたとき、CD(MD) チェンジャーがディスクの有無を検索しています。検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。
CD(MD)のふたが開いています	CD(MD) チェンジャーの扉が開いています。CD(MD) チェンジャーの扉を閉めてください。
CD(MD)をお確かめください	CD、MDが汚れている、または裏返しになっているとき表示されます。ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
音楽CDが入っていません	CDプレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーにディスクが入っていないときに表示されます。音楽ディスクを入れてください。
異常検知でCD(MD)停止中です ^{*1}	なんらかの原因でCDプレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーが動かないとき表示されます。イジェクト操作を行ってください。
高温検知でCD(MD)停止中です ^{*2}	CDプレーヤーまたはCD (MD) チェンジャーの温度が高くなり、動かないとき表示されます。温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
CDマガジンが入っていません	CD チェンジャーにマガジンが入っていないとき表示されます。マガジンを入れてください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にテレビを見ようとしたときに表示されます。車を安全な場所に停車させてparkingブレーキをかけてからお楽しみください。
FM多重放送を受信できませんでした	一般文字情報を受信していないとき表示されます。選局しなおしてください。

*1 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

*2 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えてCD(MD)の再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。

3.アフターサービスについて

1.この商品には保証書を添付しております。

保証書は販売店でお受けとりの際、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

2.保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

3.調子が悪いとすぐ故障と考えがちですが、修理に出す前に本書の「故障とお考えになる前に」を、もう一度よくご覧のうえ調べてください。簡単な調整やお手入れで直ることがあります。それでも具合が悪いときは、次により修理をお申しつけください。

◆修理の受け付けは、お求めの販売店が行います。

◆保証期間中は、商品に保証書を添えてお求めの販売店にお持ち込みください。

保証書に記載しております保証規定にもとづいて、無料で修理いたします。

※修理、点検に要する商品の脱着費用は、保証期間内においても基本的に

有償となります。

◆保証期間が過ぎているときは、お客様のご希望によりまして、有料で修理をお引き受けいたしますのでお求めの販売店にお持ち込みください。

4.出張による修理、点検は行っておりません。

5.この商品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

3.アフターサービスについて

＜商品に関するお問い合わせ先＞ アフターサービスについて

〈商品のアフターサービスに関するお問い合わせはお求めの販売店または下記「お客様相談窓口」へ〉
※修理のご依頼は、お求めの販売店へお願いいたします。

【お客様相談窓口】

富士通テン（株）本社	0120-022210
北海道全域	(011)821-2221
東北、関東、甲信越地区	(03)3366-3833
中部、北陸地区	(052)581-8726
近畿、中国、四国地区	(078)682-2245
九州全域、沖縄	(092)511-3252

受付時間：午前10:00～12:00 午後1:00～5:00
(土・日・祝日などを除く)

〈商品のご購入、組み合わせ等に関するお問い合わせについては、お求めの販売店または最寄りの下記販売会社へ〉

富士通テン北海道（株）	〒003-0809 札幌市白石区菊水9条2丁目1番地	(011)821-2221	北海道全域
富士通テン東日本（株）	〒160-0023 東京都新宿区西新宿8丁目14番24号 (西新宿KFビル)	(03)5330-6244	東京、神奈川、千葉、 甲信越地区
北関東支店	〒329-0201 栃木県小山市大字栗宮1851番地1	(0285)22-6410	栃木、埼玉、群馬、茨城
仙台支店	〒983-0841 仙台市宮城野区原町2丁目3番48号 (イワイビル)	(022)256-2291	東北地区
富士通テン中部（株）	〒450-0003 名古屋市中村区名駅南3丁目11番10号	(052)581-8621	愛知、岐阜、三重
北陸支店	〒920-0918 金沢市尾山町1番8号 (朝日生命金沢ビル)	(076)222-0185	福井、石川、富山
静岡営業所	〒422-8067 静岡市南町18番1号 (サウスポット静岡)	(054)203-0090	静岡
富士通テン関西（株）	〒663-8241 西宮市津門大塚町7番35号	(0798)36-7481	兵庫、大阪、京都、滋賀、 奈良、和歌山
広島支店	〒734-0044 広島市南区西霞町2番25号	(082)255-2422	中国地区
高松営業所	〒760-0034 高松市内町1番13号（日新内町ビル）	(087)822-1411	四国地区
富士通テン西日本（株）	〒812-0032 福岡市南区塙原2丁目7番7号	(092)511-3210	福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、沖縄
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町16番10号（スカイビル）	(099)250-4737	鹿児島、宮崎

4.仕様

〈テレビ・ディスプレイ〉

受信チャンネル	VHF1~12チャンネル、UHF13~62チャンネル
液晶パネル	6.5型ワイド(16:9)低反射パネル
画面寸法	幅143.4mm・高さ79.3mm・対角165.0mm
ドット数	28万8000ドット(縦234×横1200)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT(薄膜トランジスタ)アクティブラチックス方式
動作温度範囲	-20°C~+65°C
保存温度範囲	-40°C~+85°C

〈ラジオ・チューナー部〉

受信周波数	●AM522~1,629kHz ●FM76~90MHz
実用感度	●AM22μV(S/N20dB) ●FM12dBf(IHF)
周波数特性	30~15,000Hz(FM) 35dB(1kHz)
ステレオセパレーション	

〈CD部〉

ワウ・フリッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3%(1kHz, 0dB, 0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	90dB(1kHz)
ダイナミックレンジ	90dB以上(1kHz)

〈MD部〉

ワウ・フリッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3%(1kHz, 0dB, 0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	85dB(1kHz)

〈共通部〉

定格出力	15W×4(1kHz, 1964Ω)(EIAJ)
最大出力	35W×4(試験電圧14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω(各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V(11-16V) アース専用
消費電流	●1W×4出力時 約3A ●最大約14A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm(型番:AVN 5501D・DV) 横幅205mm・高さ104mm・奥行165mm(型番:AVN 5501D Wide)
質量(重量)	約3.6kg(型番:AVN 5501D・DV) 約3.7kg(型番:AVN 5501D Wide)

「仕事の仕方」
「基本操作」
「データの扱い方」
「テレビの使い方」
「参考書」

5.索引

五十音順

ア	夜画表示 250,252
アフターサービスについて 283	ラ
音質の調整 243	ラジオ 258
音声多重放送の切り替え方 277	ワ
力	ワイド画面モード切り替え 254
画質調整 250,252	アルファベット/数字
サ	C
サブウーファーの調整 248	CDチェンジャー 264
主音量の調整 242	CDプレーヤー 262
仕様 285	M
タ	MDチェンジャー 268
テレビ 272	MDプレーヤー 266
電源の入れ方 240	マ
ハ	モードの切り替え方 240
背景画の切り替え方 251	ヤ
昼画表示 250,252	
ビデオ 277	
マ	
モードの切り替え方 240	
ヤ	

MEMO

MEMO

凡例

表示① … リアルワイドマップ画面
表示② … 通常地図画面

表示①	表示②	内容	表示①	表示②	内容
—	—	高速・都市高・有料道路	空港	空港・飛行場	
—	—	国道	学校	学校	
—	—	主要道	幼稚園	幼稚園	
—	—	県道	病院	病院・医院	
—	—	その他の道路（巾5.5m以上）	電力会社	電力会社・発電所	
—	—	その他の道路（巾3.0m以上）	電話局	電話局	
----	----	トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)	銀行	銀行・信用金庫・農協	
++	++	私鉄	デパート	デパートなど	
■■■	■■■	JR	ホテル	ホテル・旅館など	
—	—	水域	ビル	ビル	
---	---	都道府県界	工場	工場	
■■■	■■■	緑地	灯台	灯台	
■■■■■	■■■■■	駅舎・敷地	神社	神社	
○○○	○○○	官公庁	寺院	寺院	
■■■■■	■■■■■	都道府県庁	教会	教会	
■■■■■	■■■■■	市役所・東京23区役所	墓園・墓地	墓園・墓地	
■■■■■	■■■■■	町村・東京以外区役所	城・城跡	城・城跡	
■■■■■	■■■■■	警察署	名所・観光地など	名所・観光地など	
■■■■■	■■■■■	消防署	ゴルフ場	ゴルフ場	
■■■■■	■■■■■	郵便局	スキー場	スキー場	
IC	IC	インターチェンジ	海水浴場	海水浴場	
SA	SA	サービスエリア	アイススケート場	アイススケート場	
PA	PA	パーキングエリア	マリーナ・ヨットハーバー	マリーナ・ヨットハーバー	
●●●	●●●	信号機	陸上競技場・体育館	陸上競技場・体育館	
P	P	駐車場	キャンプ場	キャンプ場	
●●●	●●●	駅	公園	公園	
●●●	●●●	道の駅	温泉	温泉	
●●●	●●●	フェリーターミナル	山	山	
●●●	●●●	港湾	その他の施設	その他の施設	

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号
電話 神戸 (078) 671-5081

090002-24710700
0107C(N)